

拓殖大学大学院 言語教育研究科
言語教育学専攻 博士論文

日本語「～ておく」の用法について
—全体構造及び意味構造を中心に—

4D502

徐梓競

指導教授 石川 守

2017 年

目次

第一章 はじめに	6
1.1 研究背景と目的	
1.2 研究方法	
第二章 「～ておく」の用法の分類	9
1 辞書・参考書・教科書における用法分類	
1.1 辞書における用法分類	10
1.1.1 『新明解国語辞典 第七版』	
1.1.2 『岩波国語辞典 第七版』	
1.1.3 『明鏡国語辞典 第二版』	
1.1.4 『大辞林 第三版』	
1.2 文法辞典における用法分類	12
1.2.1 小泉保(1989)『日本語基本動詞用法辞典』	
1.2.2 森田良行(1989)『基礎日本語辞典』	
1.2.3 山口明穂(2001)『日本語文法大辞典』	
1.2.4 泉原省二(2007)『日本語類義表現使い分け辞典』	
1.2.5 市川保子など(2010)『日本語誤用辞典』	
1.2.6 グループ・ジャマシイ(2014)『日本語文型辞典』	
1.3 参考書における用法分類	16
1.3.1 庵功雄など(2000)『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』	
1.3.2 市川保子(2005)『初級日本語文法と教え方のポイント』	
1.3.3 佐治圭三など(2005)『日本語教師養成シリーズ4 文法, 語彙, 日本語史』	
1.3.4 小島剛一(2012)『再構築した日本語文法』	
1.4 教科書における用法分類	18
1.5 辞書・参考書・教科書における用法分類のまとめ	

2	先行研究における「～ておく」の用法について	21
2.1	高橋太郎(1969)の先行研究	21
2.1.1	すがた動詞ともくろみ動詞	
2.1.2	すがた動詞の「しておく」	
2.1.3	もくろみ動詞の「しておく」	
2.1.4	まとめ	
2.2	森田良行(1971)の先行研究	30
2.3	吉川武時(1976)の先行研究	31
2.3.1	「しておく」の基本的意味	
2.3.2	七種の用法について	
2.3.3	まとめ	
2.4	長野ゆり(1995)の先行研究	37
2.4.1	主体の人称	
2.4.2	「～ておく」に二格の人称の制約が生じる場合	
2.4.3	「～ておく」が付くことができる動詞	
2.4.4	まとめ	
2.5	谷口秀治(1999)の先行研究Ⅰ	42
2.5.1	「用心・警告」の用法	
2.5.2	「自己納得」の用法	
2.5.3	「仮初の行為」の用法	
2.5.4	「聞き手への配慮」の用法	
2.5.5	まとめ	
2.6	谷口秀治(2000)の先行研究Ⅱ	46
2.6.1	「事後処置」の用法	
2.6.2	「心理的充足行為を表す場合」の用法	

2.6.3	「結語」として用いられる場合」の用法	
2.6.4	「準備性」との関連について	
2.6.5	まとめ	
2.7	山本裕子(2005)の先行研究	50
2.7.1	「準備」の派生的用法	
2.7.2	「処置」の三つの用法	
2.7.3	「放置」の用法	
2.7.4	まとめ	
2.8	先行研究における用法分類のまとめ	53
第三章	「～ておく」の用法の分類と分析	55
3	「～ておく」の用法の分類	
3.1	「～ておく」の各用法の分析と考察	
3.1.1	「準備」	
3.1.1.1	「準備」の用法	56
3.1.1.2	「知識・情報の獲得・提示」の用法	61
3.1.2	「予防」	66
3.1.1.1	谷口(1999)の「用心・警告」の用法	
3.1.1.2	吉川(1976)の「特例」	
3.1.1.3	「予防」の用法	67
3.1.3	「期限内対策」	80
3.1.3.1	谷口(1999)「自己納得」、(2000)「心理的充足行為を表す場合」の用法	
3.1.3.2	山本(2005)の「心理的準備」の用法	
3.1.3.3	「期限内対策」の用法	81
3.1.3.4	「後悔」の用法：「～ておけばよかった」	86

3.1.4	「事後処置（事後対策）」	89
3.1.4.1	谷口（2000）の「事後処置」の用法	
3.1.4.2	山本（2005）の「事態の收拾を図ること」の用法	
3.1.4.3	「事後処置」に関する筆者の定義：「事後対策」の用法	92
3.1.5	「現状対策」	94
3.1.5.1	「現状対策」の用法	94
3.1.5.2	谷口（2000）の「結語」の用法	
3.1.5.3	山本（2005）の「終結の宣言」の用法	
3.1.5.4	「一時的処置」の用法	99
3.1.6	「状態の継続、維持」	104
3.1.6.1	先行研究	
3.1.6.2	「単なる状態の継続、維持」の用法	105
3.1.6.3	「目的（理由）がある現状の維持」の用法	106
3.1.6.4	「保存」の用法	109
3.1.6.5	「保管」の用法	111
3.1.6.6	「放置」の用法	113
3.1.7	「～ておく」の各用法の分析のまとめ	115
第四章	「～ておく」の全体構造及び意味構造について	117
4.1	「～ておく」の全体構造	117
4.1.1	「事前対策」、「事後対策」、「現状対策」	120
4.1.1.1	「事前対策」	
4.1.1.2	「事後対策」	
4.1.1.3	「現状対策」	
4.1.2	「状態の継続、維持」	122
4.1.3	「～ておく」の全体構造のまとめ	123

4.2 「～ておく」の意味構造	125
4.2.1 「～ておく」の基本要素	125
4.2.2 各用法と基本要素	126
4.2.3 各用法と基本要素の前景化と背景化の関係	133
第五章 結論と将来の課題	140
5.1 結論	
5.2 将来の課題	
参考文献	157
参考用例	161
謝辞	

第一章

はじめに

第一章 はじめに

1.1 研究背景と目的

筆者が日本語の学習を始めたばかりのころ、「～ておく」の用法に関して学んだ。その時に、「～ておく」の用法として、「準備」と「放置」という二つの用法が提示されていた。しかし、この「準備」と「放置」という用法は、全くかけ離れており、その二つにどのような関連性があるのか、疑問を持った。このことが本研究の発端である。

さらに、この「～ておく」の用法について研究を進めていくうちに、「準備」、「放置」ばかりではなく、「心理的準備」、「一時的処置」、「用心・警告」、「自己納得」、「仮初の行為」、「聞き手への配慮」、「終結の宣言」、「事後処置」、「期限内の完了」、「事態の收拾を図る措置」、「状態の持続」などの様々な見解が提示されていることがわかった。このように「～ておく」は、一見簡単そうに見えるが、実は、その底に複雑な構造を含んだ用法であることがわかる。本研究は、「～ておく」の複雑な意味用法や構造を分析し、「～ておく」の全体構造、及び意味構造を明らかにすることを目的とする。

1.2 研究方法

研究方法としては、『新明解国語辞典 第七版』、『岩波国語辞典 第七版』、『明鏡国語辞典 第二版』、『大辞林 第三版』を取り上げ、各辞書で「～ておく」の用法についてどのようなもの挙げ、どのようにまとめているかを見ていった。

さらに、文法辞典として、『日本語基本動詞用法辞典』、『基礎日本語辞典』、『日本語文法大辞典』、『日本語類義表現使い分け辞典』、『日本語誤用辞典』、『日本語文型辞典』を取り上げ、その意味用法の分類を見ていった。

また、参考書としては、『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』、『初級日本語文法と教え方のポイント』、『再構築した日本語文法』、『日本語教師養成シリーズ 4 文法, 語彙, 日本語史』を取り上げ、その意味用法の分類を見ていった。

教科書としては、日本語教育現場でよく使用されている日本語初級教科書『みんなの日本語』、『はじめよう日本語』、『げんき』、『大地』、『できる日本語』、『テーマで学ぶ基礎日本語』、『文化初級日本語』、『新文化初級日本語』、『初級日本語』、『日本語文型ドレーニング』、『わくわく文法リスニング 99』、『日本語初歩』、『語学留学生のための日本語』、『ひらけ日本語』、『Situational functional Japanese』の計 16 冊を取り上げ、「～ておく」の用法をまとめた。

さらに先行研究で「～ておく」について、どのように分析されているのかを見ていった。これらの結果を基に、まず用法を分類し、さらに、孫逸珊氏の作成した『動詞一覧表』を基に、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』及び、書籍、インターネットを検索し、用例を収集した。それを先行研究等により、さらに、日本語教育の指導上の観点から、「～ておく」の用法を新たに分類した。その作業を通して、新たな用法を加え、分析し、「～ておく」の各用法の全体構造を明らかにしていった。その全体構造に潜む意味要素を抽出し、「～ておく」の意味構造を明らかにした。

第二章

「～ておく」の用法の分類

第二章 「～ておく」の用法の分類

1 辞書・参考書・教科書における用法分類

1.1 辞書における用法分類

「～ておく」の用法について、現在よく使われている辞書の中から、『新明解国語辞典 第七版』（2015）、『岩波国語辞典 第七版』（2016）、『明鏡国語辞典 第二版』（2015）、『大辞林 第三版』（2006）の4冊を選び、まとめた。

1.1.1 『新明解国語辞典 第七版』

『新明解国語辞典 第七版』においては、「～ておく」について次のように述べている。

後あとの必要△に備えて（を想定して）前もってあることをする。

「朝寝坊しないように目覚し時計をかけてー/老後に備えて貯金をしてー」

新明解においては、「～ておく」の意味用法については、以上のようにごく簡単に触れているだけである。

1.1.2 『岩波国語辞典 第七版』

『岩波国語辞典 第七版』においては、「～ておく」の用法は次のように分類されている。

㊦ ……する状態、……した結果を保つ

例：「言わせてーけば、いい気になって」「報（しら）せずにー」「お見知りーき下さい」「酒は飲まずにーいた」

㊧ 一応……したまま、取り立てたことをしない。

例：「まあ聞くだけは聞いてー」

㊨ 今ここで……する。前もって……する。

例：「今のうちに読んでー・こう」「念のため断ってー」

以上のように述べている。

1.1.3 『明鏡国語辞典 第二版』

『明鏡国語辞典 第二版』においては、「～ておく」の用法は次のように分類されている。

用法① あとでおこる事態を予想して、手回しのよい動作を行う意を表す。あらかじめ…する。

例：「前もって調べて一とよい」「あれほど注意して一・たのに、しくじったのか！」

「新聞の上に置いて一・いた眼鏡がない」

用法② 動作の持続をそのまま放任する意を表す。…してそのままにする

例：「言いたいだけ言わせて一さ」「少し待たせて一のも手だ」

用法③ 当座の処置としてある動作を行う意を表す。

例：「この辺でやめて一」「せっかくだからもらって一か」「〔捨てぜりふで〕よく覚えて一・け！」

『明鏡国語辞典 第二版』では、以上のように「～ておく」の用法を三つに分類し、その用法について述べている。

1.1.4 『大辞林 第三版』

『大辞林 第三版』においては、「～ておく」の用法は次のように分類されている

㊦ 動作の結果がきちんと残るようにする意を表す。

例：「メモして一・く」「いいのを選らんで一・く」

㊧ その状態をそのまま続ける意を表す。

例：「故障した自転車をほうって一・いたらさびついてしまった」「蔵にしまつて一・く」

㊦ その状態を認めて、そのままにする意を表す。

例：「悪口を言う奴に勝手に言わせて一・け」「私のことはほって一・いて下さい」

㊧ あとに起こる事柄を予想して前もって…する意を表す。

例：「話をする前にあらかじめ原稿に目を通して一・く」「訪問する前に電話をして一・こう」「一通り読んで一・きなさい」

㊨ 当座の処置としてひとまず…意を表す

例：「もう締め切りは過ぎているが一応あずかるだけあずかって一・く」

『大辞林 第三版』では、以上のように「～ておく」の用法を五つに分類し、その用法について述べている。

1.2 文法辞典における用法分類

日本語教育において、よく用いられている『日本語基本動詞用法辞典』、『基礎日本語辞典』、『日本語文法大辞典』、『日本語類義表現使い分け辞典』、『日本語誤用辞典』、『日本語文型辞典』の6冊を選び、「～ておく」の用法をまとめた

1.2.1 小泉保(1989)『日本語基本動詞用法辞典』

『日本語基本動詞用法辞典』においては、補助動詞「～ておく」の用法について、以下の三つを示している。

用法① 動作や状態をそのまま続けさせる

例：先生は生徒たちを遊ばせておいた

電灯を消しておく

解決をつけないでおく

用法② 前もって準備する

例：学生たちは教科書を読んでおいた

品物を注文しておく

食料を買っておく

用法③ さし当たってあることをする

例：秘書は電話番号を聞いておいた

名刺を受け取っておく

『日本語基本動詞用法辞典』においては、「～ておく」について、以上のように三つに大きく分類している。

1.2.2 森田良行（1989）『基礎日本語辞典』

森田は、補助動詞「～ておく」の用法について、以下のように二つに分けて述べている。

- 自己のために、事後を予想して事前にその事を行う。「下見しておいたから安心だ」「本や切手は、しまっておけば値が上がるかもしれない」など。

後のことを考えてあらかじめ準備する行為である。この形式は、おこなった結果の状態が後まで消えずに続く、動作性の他動詞に付くのがふつうであるが、まれに自動詞に付く例も見られる。

「今のうちに十分眠っておこう」「泳いでおく」「遊んでおく」「寝ておく」など、行為の蓄積が可能な場合である。

これは、従来よく言われている「準備」の用法と考えられるが、同時に結果の状態の継続の用法とも考えられる。さらに、森田は、行為の「蓄積」が可能な例として「今のうちに十分眠っておこう」「泳いでおく」「遊んでおく」「寝ておく」という用例を挙げているが、これらに関しては、現在では他の用法に分類されている。

- 他者を前提とした行為で、他者がある状態にし、その状態をいつまでも続けさせる放任の意となる。使役（許容）の助動詞を伴う言い方も成り立つ。

「思うようにやらせておく」「言いたい奴には言わせておけ」「そっとしておいてください」など。

森田は、以上のように述べ、他者の動作や行為を前提としているが、話し手の意志の支配下にあることによって放任となると述べている。また、この用法は、「すこし誉めておいた」「相手をじらしておこう」など話し手の意志を内包していることから動作性の他動詞が先行するが、「かまわない。ちかくにいさせておこう」「相手を羨ましがらせておいた」などのように自動詞（特に状態性の自動詞）でも使役の助動詞が付くことによって、この「放任」の用法が成立すると述べている。

1.2.3 山口明穂（2001）『日本語文法大辞典』

山口は、本動詞「おく」の意味用法について、以下のように述べている。

現代語では、あるものを置くことによって、そのものを利用するという場合の用法が基本である。そこから、ある物を別のところに置いておくことによって、そこから、しばらく省みないという意味を持つようになる。放置しているという意味は、対象物をそのままにした状態で「時を隔てる」という意味に用い、更に動作を「途中でやめる」という意味で用いる。

山口は、補助動詞「～ておく」の用法は本動詞「おく」に対応した意味で用いる用法であると指摘し、「～ておく」の用法について、大きく以下の二つに分けている。

- 一、あらかじめの処置を施すことで、ある事態に対する準備をする
- 二、あることを放任する

また、山口は、「～ておく」に付く動詞について、自動詞としての用例が少なく、他動詞として用いる用法が多いと指摘している。

1.2.4 泉原省二(2007)『日本語類義表現使い分け辞典』

『日本語類義表現使い分け辞典』においては、以下のように大きく二つに分けて述べている。

1. 事態の起こる前に現状を変化させ、積極的に処理しようとする。

例：あらかじめ電話で連絡しておいたほうがいいのではないのでしょうか。

食事の支度はしておきますから、ご自分で温めて、食べてくださいね。

イランに駐在といわれましたよ。アラビア語、少しでも習っておかなきゃ。

すみません、先に行っておいてください。すぐに追いかけますから。

こんなこともわからないの？これしきのこと、しっとかなきゃあ。

2. 現在の状況を、積極的に維持しようとする

例：それはいりませんから、そのまま引き出しにいられておいてください。

先日の本、来週まで、お借りしておいてもよろしいでしょうか。

500 円玉貯金で、こんなになったんだけど、子どものために貯めておく？

帰ってくるとうるさいから、暗くなるまで外で遊ばせておけよ。

ひとりにしておいて。これ以上、あれこれ言われたら、腹が立つから。

また、「現状の状態を、積極的に維持する」という用法から、「消極的な態度を表す場合」に、「放置/放棄/放任」という意味になると述べている。

以上のことをまとめると、「～ておく」の用法は以下の三つに分けられる。

一、事前対策（事態の起こる前に現状を変化させ、積極的に処理）

二、現状の維持（積極的維持）

三、放置/放棄/放任（消極的態度）

1.2.5 市川保子など(2010)『日本語誤用辞典』

市川は、「～ておく」の用法について、以下の二つに分けて示している。

一、あとに起こる事柄を予想して、前もって何かをする。

例：行く前に相手先に電話しておく。

二、「そのままにする」（放置）

例：そのままにしておいてください。

市川は、「～ておく」の用法について、以上のように大きく二つ分けて述べているが、また、「放置」の意味の中にも、「後のことを考えて」という意味が含まれているとしている。

1.2.6 グループ・ジャマシイ（2014）『日本語文型辞典』

『日本語文型辞典』（2014）においては、「～ておく」の用法について、「ある行為を行い、その結果の状態を持続させるという意味を示す」と述べ、文脈によって、「一時的処置」と「将来に備えての準備を表す」という用法にもなると述べている。

以上のことをまとめると、以下の三つになる。

- 一、「結果の状態の持続」
- 二、「一時的処置」
- 三、「準備」

1.3 参考書における用法分類

日本語教育において、現在よく用いられている『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』、『初級日本語文法と教え方のポイント』、『再構築した日本語文法』、『日本語教師養成シリーズ4 文法, 語彙, 日本語史』の4冊を選び、まとめた。

1.3.1 庵功雄など(2000)『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』

『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』においては、「～ておく」の用法について、「ある目的のためにあらかじめ行為を行う」と述べている。また、「～ておく」の付く動詞について、自動詞に付くことができるが、無意識動詞に付くことはできないとしている。

『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』では、以上のように、「～ておく」の用法として「準備」の用法のみを挙げている。

1.3.2 市川保子(2005)『初級日本語文法と教え方のポイント』

市川は、「～ておく」の基本的な意味は、「あとに起こる事柄を予想して、前もって何かする」と述べている。また、「～ておく」の意味用法について、以下のように分類している。

1) 「前もってする」

「行為者＋が」＋意志動詞（自動詞・他動詞）＋ておく

(8) 行く前に相手に電話しておく。

(9) 今晚人が来るので、ビールを買っておこう。

(10) 若いうちに、苦労しておいたほうがいい。

2) 「そのままにする」

「行為者＋が」（＋目的語＋を）＋意志動詞（他動詞）＋ておく

(11) A: 窓を閉めましょうか。

B: いえ、（そのまま）開けておいてください。

(12) 子供のやりたいようにやらせておく。

市川は、以上のように、「～ておく」の用法を大きく二つに分類している。また、市川は、従来の「～ておく」の用法の説明を見ると、「準備」という言い方が多くなされてきたが、上の「若いうちに、苦労しておいたほうがいい」の「～ておく」が「準備」に当てはまるかどうか疑問があると述べ、「～ておく」の用法は、「準備」という言い方より、「前もって何かをする」と考えたほうがより適切であると述べている。ただ、1)「前もってする」が[「行為者＋が」＋意志動詞（自動詞・他動詞）＋ておく]と「そのままにする」が[「行為者＋が」（＋目的語＋を）＋意志動詞（他動詞）＋ておく]となるのかは、やや疑問である。

1.3.3 佐治圭三など(2005)『日本語教師養成シリーズ4 文法, 語彙, 日本語史』

佐治は『日本語教師養成シリーズ4 文法, 語彙, 日本語史』において、「～ておく」の用法について、「何かのことの前に、それに関係のある何かをあらかじめする」と述べている。

このように、『日本語教師養成シリーズ4 文法, 語彙, 日本語史』では、「～ておく」の用法として「準備」のみを挙げている。

1.3.4 小島剛一(2012)『再構築した日本語文法』

小島は、「～ておく」の形式について、動態動詞の複合中止形に「一おく」を後接させた複合体と述べ、用法について、「事前にある動作や行為を済ませることを表す」と述べている。

用例として、以下の例を挙げている。

雨が上がったらすぐ遊びに行けるように、宿題を済ませておきなさい。

旅行に出る前に大掃除をしておこう。

台風が来る前に物置小屋を修理しておきました。

小島は、以上述べたように、「～ておく」の用法として「準備」の用法のみを挙げている。

1.4 教科書における用法分類

日本語教育現場でよく使われている日本語初級教科書『みんなの日本語』、『はじめよう日本語』、『げんき』、『大地』、『できる日本語』、『テーマで学ぶ基礎日本語』、『文化初級日本語』、『新文化初級日本語』、『初級日本語』、『日本語文型トレーニング』、『わくわく文法リスニング99』、『日本語初歩』、『語学留学生のための日本語』『ひらけ日本語』、『Situational functional Japanese』計16冊を取り上げ、「～ておく」についての用法がどのように扱われているのか見てみた。この「～ておく」を扱っている日本語初級教科書16冊を見ると、「準備」という用法のみを取り扱っているものが9冊にのぼっている。その他の用法を扱っているものも、「準備」と「放置」を挙げているものが2冊、「準備」と「一時的処置」を挙げているものは3冊で、「準備」、「放置」、「措置」の3つを挙げて

いるものは『みんなの日本語』一冊のみである。表にすると、以下のようになる。

表 1. 教科書の「～ておく」の用法

番号	署名	準備	一時的処置	措置	放置
1	みんなの日本語	○	×	○	○
2	はじめよう日本語	○	○	×	×
3	げんき	○	×	×	×
4	大地	○	×	×	○
5	できる日本語	○	×	×	×
6	テーマで学ぶ基礎日本語	○	×	×	×
7	文化初級日本語	○	×	×	×
8	新文化初級日本語	○	×	×	×
9	初級日本語	○	×	×	×
10	日本語文型ドレーニング	○	×	×	×
11	にほんごをまなぼう	○	○	×	×
12	わくわく文法リスニング 9 9	○	×	×	×
13	日本語初歩	○	○	×	×
14	語学留学生のための日本語	○	×	×	○
15	ひらけ日本語	○	×	×	×
16	SituationalfunctionalJapanese	○	×	×	×
総計		16/1 6	3/16	2/16	3/16

表 2. まとめ

準備のみ	9/16
準備と一時的処置	3/16
準備と措置	0/16
準備と放置	2/16
準備と措置と放置	1/16

1.5 辞書・参考書・教科書における用法分類のまとめ

以上の辞書、参考書、教科書における「～ておく」の用法について、以下のようにまとめた。

表 3 辞書・参考書・教科書の用法のまとめ

<p>用法①「準備」、「前もってする」、「事態の起こる前に現状を変化させ、積極的に処理しようとする」……</p> <p>例：行く前に相手に<u>電話しておく</u>。</p>
<p>用法②「一時的処置」「当座の処置としてある動作を行う意を表す」、「さし当たってあることをする」……</p> <p>例：もう締め切りは過ぎているが一応あずかるだけ<u>あずかっておく</u>。</p>
<p>用法③「放置」、「放任」「その状態をそのまま続ける」、「動作や状態をそのまま続けさせる」……</p> <p>例：故障した自転車をほうって一・いたらさびついてしまった</p>
<p>用法④「その状態を認めて、そのままにする」、「現在の状況を、積極的に維持しようとする」……</p> <p>例：私のことはほっておいて下さい</p>

2 先行研究における「～ておく」の用法について

2.1 高橋太郎（1969）の先行研究

「ておく」に関する先行研究として最も古いものは、高橋太郎の「すがたともくろみ」（1969）であろう。

2.1.1 すがた動詞ともくろみ動詞

高橋は「ておく」を分析するに当たって、動詞を「すがた動詞」と「もくろみ動詞」の二つに大きく分け、分析を行っている。「すがた動詞」の「すがた」とは「動詞のあらわすうごきの過程のどの部分を問題にするかという、文法的な意味を『すがた (aspect)』という」と述べている。一方、「もくろみ動詞」の「もくろみ」は「動詞のあらわす動作がなんのためにおこなわれるのかをあらわす文法的な意味を『もくろみ』という」と述べている。

2.1.2 すがた動詞の「しておく」

すがた動詞の「しておく」について、「あとのことをかんがえてするうごきをあらわす」と定義し、その用法について、(1)「対象を変化させて、その結果の状態を持続させることをあらわす」と(2)「対象にはたらきかけないで、そのままの状態を持続させることをあらわす」の二つに大きく分類している。

(1)の「対象を変化させて、その結果の状態を持続させることをあらわす」については、この(1)になる動詞は「対象の状態をかえるうごきをあらわす意志的な動詞」ととし、(a)「状態をつくりだす過程」と(b)「状態を保持する過程」の二つの過程からなるとしている。この(a)の過程は「～マデニ」、(b)の過程は「～マデ」が前面におしだされることがあると述べている。その「状態をつくりだす過程」の(a)用例として次の二つを挙げている。

140) そろそろあちらへお床をのべておきましてもよろしゅうございますか。

(桑の実 134)

141) 八時までに戸をあけておけ。

「マデ」が前面におしだされるものとして、次の 134)～136)を挙げている。

134) 九月ごろまでしまっておくのに洗濯した・・・・・・(桑の実 135)

135) どうせ冬までねかしておくものだ。(あらくれ 160)

136) いままで物置きにしておいた二階の三畳と六畳 (蒲団 37)

「～マデニ」と「～マデ」のない用例として、次の 137)～139)を挙げている。

137) すいがらをみんな火ばちのそこにうめておいたところがそうじでそれがみつきり
ましてね。(冬の窓 21)

138) シャツのボタンが一つとれたのを・・・・・・台石の上においといたので
(桑の実 132)

139) ピエールを富士子と一つ屋根の下においとくなんてねこにカツオぶしだ。
(新潮 56 年 7 月 150)

これらの用例を見ると、「までに」と「まで」とあるように「ておく」の一つの用法として状態継続を挙げていることが分かる。さらに、「までに」は状態を作り出す過程、「まで」は状態を保持する過程が押し出されていると述べている。

この (1) の「対象の状態をかえるうごきをあらわす意志的な動詞」のうち「いれる」「おく」「しまう」のような一時的な結果を生ずる動詞は、(a)「状態をつくりだす過程」と (b)「状態を保持する過程」の二つの過程を表すのに使われやすく、「つくる」「きる」のようなその結果がもとに戻しにくい動詞は、(a)の「状態をつくりだす過程」が前面に押し出されるとしている。

この (a) の「状態をつくりだす過程」が前面に押し出されやすい動詞は、「準備」のニュアンスが強いと述べ、「すがたーもくろみ」的であるとしている。

以上のように、(1)の「対象を変化させて、その結果の状態を持続させることをあらわす」に対して、(2)として「対象にはたらきかけないで、そのままの状態を持続させることをあらわす」とし、以下の 145)～160)の用例を挙げている。

145) この学生はときどき枕元に反吐をはきちらし三日ぐらいほうっておくことがあ

るのだから（故旧忘れ得べき 90）

146) この先もあることだからうっちゃっておけ……（あらくれ 37）

147) 君にはできるだけ今までの関係をそのままのこしておきたい気があるが
(暗夜行路 225)

148) 自分は自分のその女にたいする感情を厚意の程度でとめておけたらう。
(友情 116)

149) 秘密をたもっておく必要だけで（女坂 140）

150) お母さんは、一体いつまで私をあすこではたらかしておくつもりだろう。
(あらくれ 103)

151) もうしばらくさしといて。（暗夜行路 168）

152) 義理としてもそういわせておかないよ。（あらくれ 40）

153) それから部屋はこのままにしといて下さい。（暗夜行路 158）

154) 関節結核で関節がうごくままにしておいてなおるものはきわめてすくなく
(農業世界 56 年 8 月 51)

155) 親達はやむをえず黙許のかたちにしておいたとみえる。（春琴抄 169）

156) かりに一方をうごかさないでおけば、（暮しの手帳 50 年 3 月 90）

157) はっきりしていることすら、はっきりさせないでおくようになった。
(暗夜行路 254)

158) もらった金だけかえさずにおくのは（暗夜行路 254）

159) 友だちにしときたいから、きみはくどかないんだよ。（雪国 20）

160) 足をぶらりとしておくのがじゃまだとみえて（私の人生観 32）

以上が高橋の「すがた動詞の「ておく」」に関する用例である。

これらの用例の 145) ～149) を(a)放置・放任をあらわす動詞、150) ～152) を(b)放任のつかいだてとし、153) ～155) を(c)「ままにする」またはそれに準ずるもの、156) ～158) を(d)他動詞のうちけし、159) ～160) を文脈から放置の意味になるとしている。

(a)の「放置・放任をあらわす動詞」の 145)、146) を見ると「ほうっておく」、「うっちゃっておけ」とあり、これらの言葉自体が放置・放任を表していることが分かる。はたして「ておく」、「ておけ」自体が放置・放任を表しているのかは不明である。また、147) の「のこしておきたい」は「放置・放任」であろうか。むしろ「保存」と言うべきではな

いだろうか。また、148) の「とめておけたろう」も「放置・放任」とは言えない。149) の「たもっておく」も同様である。これらは、「放置・放任」ではなく、「保存」や「状態の継続、維持」と言うべきではないだろうか。

(b) の「放任のつかいだて」の用例 150) の「はたらかしておく（はたらかせておく）」、用例 151) の「さしといて（させておいて）」、用例 152) の「いわせておかないよ」は動詞の使役の形＋ておくから構成されているが、そもそも、使役の用法の中に「放任」がある。したがって、「放任のつかいだて」の「つかいだて」は使役を意味しているだろうが、「ておく」がこの「放任のつかいだて」とどのような関係にあるのかは不明である。

(c) の「『ままにする』またはそれに準ずるもの」の用例 153)、154) は用例の中に「ままにする」が入っており、この「ままにする」に「ておく」がついたものという意味しかないだろう。ここでは、「ておく」とこの分類がどのように関連しているのか分からない。これに対して、155) の「黙許のかたちにしておいた」には「ままにする」はなく、それに準ずるものに当たるだろう。

(d) の「他動詞のうちけし」という分類には 156) ～158) の用例が示されている。確かに 156) の「うごかさないでおけば」の「ておく」は、この(a)～(e)の分類に属する(2)「対象にはたらきかけないで、そのままの状態を持続させることをあらわす」という規定が当てはまり、何もしないで、現状維持をするということである。157) も同様であろう。158) の「かえさずにおく」の「ておく」も何もしないで、「状態の継続・維持」をするということである。

(e) の「文脈から放置の意味になるもの」の用例として、159) の「友だちにしときたいから、君はくどかないんだよ（雪国 20）」を挙げ、この「ておく」は「放置」と分類されているが、これは現在の作者とその相手との友だちという関係を継続したいという作者の気持ちをあらわしているだろう。したがって、相手との友だちという現在の関係を放置しているわけではない。むしろ積極的に現状維持を続けようとする意味であろう。また、「足をぶらりとしておくのがじゃまだとみえて（私の人生観 32）」の「ておく」も「放置」というよりは「状態の継続・維持」と考えられる。そもそも「放置」とは単なる「現状維持」ではなく、「本来取るべき行為を行わない」という「状態の継続・維持」であり、この場合にはあまり適合しない。

2.1.3 もくろみ動詞の「しておく」

高橋は「しておく」を分析するに当たって、「すがた動詞」と「もくろみ動詞」の二つに大きく分けたが、「もくろみ動詞」の「しておく」の用法として、次の四つを挙げている。

- (1) つぎにおこることがらのために準備的な動作としておこなう動作をあらわす
- (2) 体験する動きをあらわす
- (3) ことさらにする動作、しかたなくする動作をあらわす
- (4) 「おいて」「しておきながら」の形で、「したにもかかわらず」の意味をあらわす

(1)の「つぎにおこることがらのために準備的な動作としておこなう動作をあらわす」という用法に関しては、「すがた動詞」のばあいも、準備のニュアンスのあることがあるが、その基礎に、状態づくりとその保持の意味がある。こちらのばあいは、準備が基礎としてある」と述べている。つまり、先に述べた「すがた動詞」の場合は、この「もくろみ動詞」と同様に準備のニュアンスがあるが、その基礎に状態づくりとその保持があるが、「もくろみ動詞」の場合は準備が基礎にあるという。すなわち、すがた動詞の「ておく」には「準備」のニュアンスがあるが、その基礎となるものは「状態を作り、その状態を保持する」ということである。これに対して「もくろみ動詞」の「ておく」は準備の行為を表しているということである。

以上のことをまとめれば、以下のようなになるだろう。

- (1) すがた動詞+「ておく」=状態づくりとその保持+（準備）
- (2) もくろみ動詞+「ておく」=準備の動作

この「もくろみ動詞」としての「しておく」の用法（1）に関して、297）～315）の用例を挙げている。

このうち、「準備をあらわすもの」として次の 297）～300）を挙げている。

297) もう基盤を用意させておいたのに （女坂 193）

298) ここでいまから準備しておきたいのは （芸術新潮 56 年 1 月 20）

299) 入学いよいよに二千円の品をあげたいときには、まえもってつみたてておくというように (主婦の友 56 年 4 月 255)

300) 入口のそとにまたしておいたものだが (あらくれ 29)

しかし、これらの用法を見ると、297) と 298) は動詞そのものが「準備」を表すもので、「ておく」が果たして、準備の意を表すのかどうか分からない。また、299) の「つみたてる」もある意味で準備性をもっており、これも動詞自体が「準備」の意を持っており、「ておく」が準備を表すのかどうか分からない。300) の「またしておいた」も準備を表すのかどうか分からない。

次に、「やりとりをあらわすもの」として用例 301) ～304) を挙げている。

301) これおわたししとくわ、車代よ。(太陽の季節 28)

302) あとは坊ちゃんにとっといっておあげもうしましょう。(桑の実 78)

303) そのうちみんなにおごればいいと思ってもらっておいたのよ。

(故旧忘れ得べき 52)

304) なくなったらかっておけ。

この 301) の「おわたししとくわ」は「やりとりをあらわすもの」の用例としているが、「ておく」がやりとりを表しているとは考えられない。つまり、この分類の「やりとりをあらわすもの」は「ておく」の用法の分類ではなく、「わたす」という動詞の分類であるということが分かる。また、302) の「とっといっておあげもうしましょう」の「とっといて」が「ておく」の用法に関するものと考えられるが、これが「やりとりをあらわすもの」という分類に入るとは考えられず、あえて言えば、「おあげもうしましょう」に使用されている「あげる」が「やりとりをあらわすもの」と考えられる。303) の「もらっておいた」という用例も「やりとりをあらわすもの」として挙げられているが、この「やりとりをあらわすもの」という意味を表すものは「ておく」ではなく、「もらう」という動詞であると思われる。304) の「なくなったらかっておけ」は「やりとりをあらわすもの」という標識はどこにも見られない。また、この用例が「やりとりをあらわすもの」とは思われない。これらの例を見ると、この「やりとりあらわすもの」というのは、言う相手がいるということを表しているとはしか考えられない。

「相手に情報をつたえることをあらわすもの」として次の用例 305) ～310) を挙げている。

305) このことせつにおねがいしておきます。(暗夜行路 185)

306) あなたに注意しておくけれど (女坂 135)

307) きみにひとこといっておくためにここに呼んだんだ。(冬の宿 183)

308) わかれるときに家の方角をよくおしえておいて (あらくれ 209)

309) 崑ちゃんにたのまれて約束しておいた宿屋というのは…… (私の人生観 74)

310) 第一、五郎右衛門叔父にたのんどいた、満州行きの費用がくるのを

(冬の宿 197)

これらの「相手に情報をつたえることをあらわすもの」も、さきの用例と同じように「ておく」の用法をあらわしているとは考えられない。305) の用例「このことせつにおねがいしておきます」を見ると、どうやら「相手に情報をつたえることをあらわすもの」とは「おねがいます」ということを指しているように思われる。同様に 306) の「注意する」も相手に対して何かをするように、あるいは何かをしないように伝える、あるいは働きかけるという共通点がある。307) の「ひとこといっておく」も 308) の「おしえておく」も同じ類のものであろう。309) の「約束しておいた」も 310) の「たのんでおく」もある相手に伝える、あるいは働きかけるという点では共通している。しかし、これも「ておく」そのものの機能ではないと思われる。

また、「主体の状態をかえるもの」として次の用例 311) ～315) を挙げている。

311) シナヨムとおぼえておきたまえ。(暗夜行路 264)

312) お前みておいてくれないか。(暗夜行路 110)

313) いくども口のなかで練習しておいた返事が (故旧忘れ得べき 148)

314) 試験をうけるときなんぞは少し前におちついて勉強しておかないといけませんよ。(女坂 132)

315) だからわたしはきょうはあぶないと思うと、バターを三つぐらいくって水を多量にのんでおくんです。(週刊朝日 56 年 12 月 2 日 56)

これら 311)～315)の「主体の状態をかえるもの」は記憶するとか、身に付けるとか、何かを自分の内部に貯蔵するというような意味を表しているようだ。このように考えると、これも「ておく」そのものの用法ではなく、それぞれの動詞の意味に関係している分類のようである。

最後に、他動詞だけではなく、高橋は「ておく」になる動詞が自動詞にも成立するということを示している。用例として以下の 316) を挙げている。

316) おふろもとくに念入りにはいっておきましょう。(主婦と生活 56 年 3 月 366)

高橋は、「しておく」の用法として(1)「つぎにおこることがらのために準備的な動作としておこなう動作をあらわす」に続いて、(2)「体験する動きをあらわす」という用法を示している。その用例として、以下の 317)～320) を挙げている。

317) おれも一度その人にあっておこう。(あらくれ 216)

318) なんでもみとかにゃ(主婦と生活 56 年 2 月 249)

319) どのようなものであれ、一度はみておくほうがよい。(婦人画報 56 年 10 月 23)

320) 学生時代に富士山にのぼっておいた。

これらの 317)～320)の用例を見ると、(1)と同様に「ておく」そのものの用法の分類でなく、動詞自体の意味分類のように思われる。

次に、高橋は、「しておく」の用法として(3)「ことさらにする動作、しかたなくする動作をあらわす」を挙げている。その用例として、以下の 321)～323) を挙げている。

321) 新聞小説の注文がこないのは、自分があまりにも純粋な芸術家だからである、
とでもおもっておくこと。(サンデー毎日 56 年 11 月 22 日 68)

322) せいぜいなごりをおしんでおきましたよ。(音楽の友 56 年 10 月 68)

323) この試合は、わざとまけておいた。

これらの 3)の「ことさらにする動作、しかたなくする動作をあらわす」という用例も、

「ておく」そのものの用法ではなく、文そのものの意味や 322) の「せいぜい」や 323) の「わざと」といった副詞から生じているのではないであろうか。

高橋は、「しておく」の用法(4)の『おいて』『しておきながら』の形で、『したにもかかわらず』の意味をあらわす」の用例として、以下のようなものを挙げている。

324) あれだけの衣裳をきた女を殺しておきながら、頭のものに気がつかないとは
(恩讐の彼方に 67)

325) じぶんでころんでおいて、ひとにあたる

2.1.4 まとめ

以上が高橋太郎(1969)の先行研究の内容であるが、高橋は「ておく」の用法を分類する上で、動詞を「すがた動詞」と「もくろみ動詞」の二つに大きく分けている。この「すがた動詞」の「ておく」の用法について「あとのことかんがえてするうごきをあらわす」と定義付けている。さらに、それを(1)「対象を変化させて、その結果の状態を持続させることをあらわす」と(2)「対象にはたらきかけないで、そのままの状態を持続させることをあらわす」と大きく二つに分類している。(1)の「対象を変化させて、その結果の状態を持続させることをあらわす」については、この(1)になる動詞は「対象の状態をかえるうごきをあらわす意志的な動詞」ととし、(a)「状態をつくりだす過程」と(b)「状態を保持する過程」の二つの過程からなるとしている。この(a)の過程は「～マデニ」、(b)の過程は「～マデ」が前面におしだされることがあると述べ、「ておく」の一つの用法として状態継続を挙げ、「～マデニ」は状態を作り出す過程、「～マデ」は状態を保持する過程が押し出されていると述べている。

この(1)になる「対象の状態をかえるうごきをあらわす意志的な動詞」のうち「いれる」「おく」「しまう」のような一時的な結果を生ずる動詞は、(a)「状態をつくりだす過程」と(b)「状態を保持する過程」の二つの過程を表すのに使われやすく、「つくる」「きる」のようなその結果がもとに戻しにくい動詞は、(a)の「状態をつくりだす過程」が前面に押し出されるとしている。

「もくろみ動詞」の「ておく」の用法として、次の四つを挙げている。

- (1) つぎにおこることがらのために準備的な動作としておこなう動作をあらわす
- (2) 体験する動きをあらわす
- (3) ことさらにする動作、しかたなくする動作をあらわす
- (4) 「おいて」「しておきながら」の形で、「したにもかかわらず」の意味をあらわす

これらをまとめると、次のようになる。

すがた動詞+「ておく」＝状態つくりとその保持+（準備）

もくろみ動詞+「ておく」＝準備の動作

このことから、高橋は「ておく」の用法を「準備」と捉え、「すがた動詞」に関しては、その状態を作り、それを保持すること、「もくろみ動詞」は、準備の動作と捉えていることがわかる。

2.2 森田良行(1971)の先行研究

森田(1971)の研究は高橋に次いで古いものであるが、「～ておく」の用法に関しては 1 ページを使って、ごく短く触れているだけである。

森田は、その中で、「～ておく」について、次の二つの意味を示している。

意味(1)：自己のため、事後を予想して事前に・・・を行なう〈準備〉

を表す。これは多く行なった結果の状態が事後まで続く。

○ 下見しておいたから安心だ。

○ 本や切手ならしまっておいたほうが値が上がるかもしれない。

意味(2)：他者を前提とした行為で、ある状態にし、その

状態をいつまでも続けさせる〈放任〉の意となる。

○ 思うようにやらせておく。

○ 言いたいやつには言わせておけ。

森田は、意味(2)、つまり「放任」を表す「～ておく」について、「使役を伴う場合も多い」と述べている。

また、森田は「～ておく」の文型は、原則として「他動詞＋ておく」という形をとっているが、「自動詞が先行することもある」と述べている。

この「自動詞＋ておく」の用例として、以下の例を挙げている。

○ 今のうちに十分寝ておこう。

また、「いる」、「ある」などの状態動詞¹は用いられないが、森田は、「近くにいさせておく」という例を挙げ、「使役が付けば成立する」と述べている。

森田の用法をまとめれば、以下の二つになるだろう。

(1) 準備

(2) 放任

2.3 吉川武時(1976)の先行研究

2.3.1 「しておく」の基本的意味

吉川武時(1976)によれば、「しておく」の基本的意味は「対象を変化させて、その状態を持続させること」と述べている。また、「～てある」と同様に、有情物の動作を表す動詞しか使えないとしている。ただ、「～てある」と「～ておく」の違いは、前者が動作の終わった後の結果を表し、静止性の予備態であるのに対して、後者は、結果の必要を予想して行う動作を表し、運動性の予備態であると松下大三郎(1924)『標準日本語文法』をひいて説明している。

この基本的意味から、動詞の種類によって、以下の二種類のアスペクト的意味が生じるとしている。

(Ⅰ) ある時まで一定の状態を持続させること

(Ⅱ) ある時までにある状態に変化を与えること

¹ 状態動詞:「ある、いる、要る」など、状態を表す動詞で、普通は「～ている」の形にならない。

この二つから「準備」、「一時的処置」という二つの用法が生じるとしている。これらはコンテクストのない、短い文では、いずれの意味が決しがたいことが多いと述べている。

吉川は「しておく」の意味として、以下の七種を挙げている。

(1) 対象の位置を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす

例 わたしの家では、見かねて、このあいだ、「ごみをすてないでください。」と、
立てふだを立てておきました。(六上 51)

(2) 対象を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす

例 「加藤さんは奥さんに鍵をあずけておいたんです」(女 10)

(3) ある時までに対象に変化を与えることをあらわす。

例 議題を予告し、資料があれば配っておく。(中二 37)

(4) 放任をあらわす

例 「ほうっておけばいいんだよ！」

(5) 準備のためにする動作をあらわす

例 ……わしが人民との恭順をためそうとここに掛けておいた帽子に、敬礼を
拒んだのか。(中三 263)

「でもいいわよ、東京にいる間に済ましといたからね」(白と黒 170)

(6) 一時的処置をあらわす

例 「……それじゃまア、あの絵はいただくか、お返りするか、一応預かって
こう」(白い巨塔 49)

(7) いくつかの特例

例 お安くしておきます。

「一寸飲んでいようやからおビールにしとこ」(白い巨塔 28)

2.3.2 七種の用法について

上記の(1)「対象の位置を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす」について、「ておく」を付けた場合と、付けない場合を比較して、後者の「立てた」が対象の空間的状态の変化を意味するのに対して、前者の「立てておいた」は、その結果の状態が持続を意味するとしている。そして、これらは文脈によって、「放任」、「準備」、「一時的処置」になると述べ、全体の意味としては警告になると述べている。

また、「かけておく」、「そろえておく」、「ならべておく」、「まとめておく」などを取り上げて、それぞれの用例を分析し、文脈的に「準備」、「一時的処置」、ときには「放任」の意味となると述べている。つまり、これらの意味が未分化の段階にあるものがこれらの特徴であるとしている。

さらに、「ておく」、「てある」と「ている」の違いについて、対象あらわす助詞「を」と「が」を意志性の強さと意志性の有無によって分類し、以下の表で示している。

	対象	例	意志性
ておく	を	なわとびのなわをかけておく。	強
てある	を	なわとびのなわをかけてある。	中
	が	なわとびのなわがかけてある。	弱
ている	が	なわとびのなわがかかっている。	なし

また、吉川は用法(2)の「対象を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす」について、以下の用例を挙げている。

友田「加藤さんは奥さんに鍵をあずけておいたんです」(女 10)

吉川は、この用例を挙げ、「鍵をあずけた結果、鍵は『奥さん』の手中にあり、その状態がしばらくつづいた」と述べ、変化した結果の状態をしばらく続けるということが問題になっていると述べている。吉川は、この用例は「準備」か「一時的処置」か、決めることが難しく、このタイトルの「対象を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす」といったアスペクト的な規定によって、それらを含ませることができると述べている。

また、吉川は用法(3)の「ある時までに対象に変化を与えることをあらわす」について、以下の用例を挙げている。

議題を予告し、資料があれば配っておく。(中二 37)

この用例について、対象となる資料がくばられた状態を持続させるのではなく、資料を配るという対象となる資料の状態を変化させるということを意味していると述べている。つまり、ある時までに対象に変化を与えるということである。また、これは対象の状態を変化させるばかりではなく、対象のない動詞、つまり自動詞にも適用されるとしている。

この(2)の「対象を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす」と(3)の「ある時までに対象に変化を与えることをあらわす」の用例として「きれいにしておく」と「あらっておく」を挙げている。

(4)の「放任をあらわす」について、「対象にはたらきかけないことを持続させる」と定義し、「放任」をあらわす動詞「ほうる、ほったらかす」などの元々放任をあらわす動詞から作らていると述べている。しかし、この「放任」が「窓をしめないで、開けておいたら、雨に濡れてしまった」の「開ける」のような「放任」を表す動詞でなくても、「放任」の意味を表すことが可能ではないだろうか。

また、吉川は「使役形に『ておく』のついたものは、放任の意味になることが多い」と述べ、逆に「はっきりさせておくことがたいせつである」といった例を挙げ、「使役形に『ておく』がついても、放任の意味にならない場合がある」とも述べている。

また、(5)の「準備のためにする動作をあらわす」について、「対象結果持続動詞」の場合は、「持続」の意味から、「対象結果非持続動詞」の場合は、「状態の変化」の意味から「状態の変化＋持続」によって、「準備」のためにする動作という意味になると述べている。

「準備」の意味になる場合の条件として、吉川は次の条件(1)～(3)を挙げている。

条件(1)「前もって、あらかじめ」などの語句が文中にあること

条件(2)「～ように、～ために、～に」などの目的を示す表現が文中にあること

条件(3)「～しておく、～しておけば」後のためになる、という意味の文脈のと

き

吉川は以上三つの条件に分け計 18 の例を挙げているが、これらの条件と例に関しては特に説明はしていない。

次に、吉川は「対象に変化を与えない動詞」として、①コミュニケーション関係の動詞「いう、きく、しらせる、つたえる、でんわする、はなしあう、へんじする、ことわる、もうしあげる」を挙げている。②精神活動をあらわす動詞として、「おぼえる、かんがえる、かんしょうする、しらべる、しる、ならう、きめる」などを挙げている。③心理活動をあらわす動詞として、「みる」を挙げ、これは知覚活動をあらわす動詞であると述べている。これらの動詞のうち、「～ておく」とよく使われる動詞として、「いう」、「おぼえる」、「しる」を取り上げ、これらについて詳しく述べている。

「言っておく」について、これはきまり文句で、「文の次の部分に聞き手の注意を向けさせようとするもの」とし、「前おき」とするのが適当であろうと述べている。これらは「言っておく」だけではなく「ことわっておく」、「申し上げておく」なども使用されると述べている。これに関しては、計 4 例を挙げているが、これも特に説明はない。

次に、「言っておいた」に、「～のに、～んだが、～んですけど」などが言い方があるとして、計 4 例を挙げているのみで、これについても特に説明はない。

また、「言っておいてくれ」など、依頼の言い方がいくつかあるとして、計 7 例を挙げているが、これも特に説明はない。

その他の形の例も計 3 例を挙げているのみで、特に言及していない。

次に、「おぼえておく」について、アスペクト的には持続の意味であるが、対象の状態ではなく、主体の状態が問題であると述べている。事例として、命令、依頼の表現「おぼえておけ、おぼえておくんだ、おぼえておいて下さい」という例が多く、極端な場合には、けんかの別れぎわに言う「おぼえとけっ！」となるとし、計 8 例を挙げているが、これも特に説明はない。

また、「しっておく」について、「おぼえておく」に比べて、状態づくり的であると述べて、「一般的に行われている、だいたい次のような形式を知っておくと便利であろう。」

(中三 107) を挙げ、ここに挙げられている、「知っておくと」と「知っている」とを対比させ、前者が状態づくりの行為に重点がおかれているのに対して、後者はその結果の状態に重点がおかれていると述べ、志向形「知っておこう」は「しつていよう」にすると不自然になると述べている。

他の場合は、上記の重点の違いがあるだけで、「ておく」は「ている」でも言い換えら

れるとし、計 3 例を挙げている。

また、「言う、おぼえる、知る」の他の用例は計 40 例を挙げているが、これも特に説明はない。

(6)「一時的処置をあらわす」について、吉川は「準備」の一種となると述べている。これは、一時的にせよ、処置したものは後のための準備となりうるからであると、その理由について述べている。

また、吉川は「一時的処置」という意味を表す、「一応」、「しばらく」、「とりあえず」「まず」などを含む例を挙げ、そのほかに、そのような語を含まなくても、文脈上で一時的処置になるような例を挙げている。また、「一応」などがあっても、「一時的処置」とはならない場合があるので、注意を要すとも述べている。

次に (7) の「いくつかの特例」について、形式上の意味は今まで述べてきた意味が当てはまるが、本当の意味とするところは、別にあるものを挙げている。

「お安くしておきます」という例を挙げ、形式的には、(2) の「持続」を意味し、またさらに何らかの準備のため、あるいは、何らかの将来のためというニュアンスを含み、言われた買い手は何か将来のためにしてくれると、勘違いし買ってしまう。そこをねらって、売り手がさかんに使うので、本来の意味がなくなってしまう、形式だけのものになったと説明している。しかし、これは「準備」というよりは、「一時的処置」として、今だけのサービスとして客に言っているのではないだろうか。

また、吉川は「やりこめておいた」という例を挙げ、意味的には、準備だとしているが、具体的には何の準備かはっきりわからず、形式的に準備の形を借り、「つよがり」を表現しているのだと述べている。

また、次のような例を挙げている。

「お腹が痛くなったら、すぐやめとけや」(中二 65)

ケイ子「一寸飲んでいるようやからおビールにしとこ」(白い巨塔 28)

上記の例について、吉川は「準備性が弱く、ほとんど形式的に『～ておく』がつかわれているにすぎない」としている。確かに、「お腹が痛くなったら、すぐやめとけや」の「すぐやめとけや」は「準備」として考えるなら、どんな準備のためにやめておくのか見当がつかない。また、「一寸飲んでいるようやからおビールにしとこ」の「ビールにして

おく」もどのような準備のためにビールにするのか想像できない。これは、後の本論の 3.1.2 で述べるが、さらに、お腹が痛くなったら、それ以上悪い状態にならないようににやめるとか、もう既にすこし酔っぱらっているので、これ以上ひどく酔わないように、アルコール度の低いビールにするという「予防」の用法ではないだろうか。

2.3.3 まとめ

以上が吉川武時（1976）の先行研究の内容である。吉川は、「しておく」の基本的意味は「対象を変化させて、その状態を持続させること」と述べている。

この基本的意味から、動詞の種類によって、以下の二種類のアスペクト的意味が生じるとしている。

（Ⅰ）ある時まで一定の状態を持続させること

（Ⅱ）ある時までにある状態に変化を与えること

この二つから「準備」、「一時的処置」という二つの用法が生じるとしている。

また、吉川は「しておく」の意味を次の(1)～(6)にまとめている。

- (1) 対象の位置を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす
- (2) 対象を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす
- (3) ある時までに対象に変化を与えることをあらわす
- (4) 放任をあらわす
- (5) 準備のためにする動作をあらわす
- (6) 一時的処置をあらわす

2.4 長野ゆり(1995)の先行研究

長野は『～ておく』の用法について（1995）で、「～ておく」の用法に関して、次のような問題提起を行っている。

- 1、 主体の人称
- 2、 二格の人称の制約が生じる場合
- 3、 「～ておく」が付くことができる動詞

2.4.1 主体の人称

長野は、1の「～ておく」の主体の人称について、計223例を調べた結果、主体が第三者である例は次の1例のみであったと述べている。

「1」なぜこんなことをさせておくのだ 彼女のご主人は (ファ²)

更に、この「させておく」について、第三者であるから、そのままの形で言い切ることができず、ムードの「のだ」を伴っているのだという説明は不適切であると述べている。その理由として、この「のだ」は「なぜ」が要求されるものであって、話者のムードを表しているのではないとしている。このことに関して、第三者を主語とした言い切りの文を15例を作り、次の例だけが問題なく自然に感じられる例であるとしている。

「7」あいつは彼女を、1年も放っておいた。

この例にある「放っておく」は、吉川(1976)が「放任動詞」としたもので、「～ておく」の補助動詞の一般的性質を消失したものであるとしている。また、状況によっては自然である例として、次の用例を挙げている。

「2」犯人は子供を、夕方までここに閉じ込めておきました。

この例は、犯人の視点に立った、少なくとも、その視点に極めて近い位置から描写することによって可能な文であり、日常の会話というより、小説の地の文に近いものであると述べている。このことから、長野は、『～ておく』の動作を行う主体は、原則として話し手である。主体を第三者にして言い切ると、(対話の中では)不自然な文になる」と述べている。しかし、なぜ第三人称になると不自然になるのか、その理由については述べてい

² 渡辺多恵子(1998)「ファミリー！」小学館

ない。

2.4.2 「～ておく」に二格の人称の制約が生じる場合

長野は、2の「二格の人称の制約が生じる場合」に関して、寺村（1982）が「XガYニZヲ」という補語をとる動詞で、Yに有情物が来る場合を「授受の表現」としてまとめているが、この「授受表現」の動詞の「～ておく」はYが第三者でなければ、成立しないとして次の例を挙げている。

[18] わかった。明日までに話しておく。

しかし、この場合も、なぜYが第三者でなければ、成立しないのかについては説明していない。

次に、Yが二人称になる例について、「蛇足ながら申し上げておきますが ～ 」、「はっきりことわっておくが ～ 」、「この際ははっきり言っとくけど ～ 」などを挙げ、相手の意に添わない「前置き」であるとしている。また、このタイプにならない「前置き」の例として「でもあってしまったから言っておくよ ～ 」、「そうよ これだけは言っておこうと思っていたの！ ～ 」、「いちおう きみにだけは予告編をうっとう思うんだけど ～ 」などを挙げている。また、言語活動を表す動詞ではないが、一種の「前置き」の例として、「胃拡張の気味もあるようです 注射をうっとうしましょう」という例を挙げている。そして、「前置き」以外の用例として、「もっと早く話をきいとけばよかったねー 」という例のみを挙げている。

次に、Yが三人称になるものについて述べている。これに関して、Yが二人称になるとおかしくなる例として、次のような例を挙げている。

[18] わかった、明日までに話しておく。

[20] 一事情がよく分からないので、説明してほしいですが。

*大丈夫、明日の会議が始まるまでには、説明しておきますよ。

[23] ー君、あの書類、間に合うだろうね、3時に出かけるんだ。

ー＊はい、3時までには、必ずお渡ししておきます。

[26] ーその自転車、要るなら早く持ってってくれよ。来週、引っ越しなんだから。

ー＊うん、来週までにはもらっておく。

これらの例は、すべて、話し相手の要請に応える形で行われているということである。そのため、第三者に対しての「～ておく」を使ってしまうと、矛盾が生じるというわけである。従って、この場合には、「説明いたします」とか「お渡しいたします」、「もらいに行くよ」などの相手を直接対象にする言い方でなければならない。つまり、この場合の「～ておく」の対象は、第三者になるというわけである。

これに対して、次のような例を挙げている。

[43] ー出発までに、これまでのいきさつを、君に話しておくよ。

ー僕は別に、聞かなくてもいいんだが。

ーいや、今度いつあえるかわからないから、発つ前に話しておく。

話しておきたいんだ。

この「43」は、相手からの要請ではない例である。この例は、「前置き」ではないが、このような言い方は「多くが挑戦的な切り口上である」とし、相手が望んでいるかいないか関係なく「言ったり」、「ことわったり」するものであると言っている。

2.4.3 「～ておく」が付くことができる動詞

「～ておく」が付くことができる動詞については、森田良行（1989）は、「～ておく」は意志的な動作動詞に付き、また、動作性の他動詞に付くのが普通であるとしている、ただ稀に自動詞に付く例があるが、「今のうちに十分眠っておこう」、「泳いでおく」、「遊んでおく」、「寝ておく」などを挙げ、「行為の蓄積が可能な場合である」と示している。これに対して長野は、「行為の蓄積が可能な場合である」という点は支持し、より厳密にするためとして、「十分」などの量副詞と共起する可能な場合と言い直したいと述べている。

さらに、「～ておく」が「～ておいて」「～ておきながら」などの逆接を表す場合には、

量副詞との共起が可能でない自動詞、さらに無意志的な行為を表す動詞にも付くことができる」と補足し、次のような用例を挙げている。

例 a あんなに早く帰っておいて、まだ文句があるのか。

b あんなに早く帰っておきながら、「間に会わなかった」と言うんですよ。

例 a なによあんたたちは ないんでないのー？ そっちからとびこんで来といて
さあ

b そっちからとびこんで来ておきながら、文句を言うことはないでしょう。

例 a あんな目に会っておいて、まだこりないの？

b あんな目に会っておきながら、まだこりないんですか？

例 a あんなひどいことをさせておいて、まだ彼にかばうの？

b あんなひどいことをされておきながら、まだ彼をかばうんですか？

2.4.4 まとめ

以上が長野ゆり（1976）の先行研究の内容である。

長野は「～ておく」に関して、「主体の人称」、「二格の人称の制約が生じる場合」「『～ておく』が付くことができる動詞」という三つの問題を提起し、「～ておく」の主体の人称について、計 223 例を調べた結果、主体は第一人称であると述べている。また、二格の人称の制約が生じる場合については、寺村（1982）が「X ガ Y ニ Z ヲ」という補語をとる動詞で、Y に有情物が来る場合を「授受の表現」としてまとめていることに対して、長野は、この「授受表現」の動詞の「～ておく」は Y が第三者でなければ、成立しないと指摘している。「～ておく」が付く動詞については、森田良行（1989）は、「～ておく」は意志的な動作動詞に付き、また、動作性の他動詞に付くのが普通であるとしている、ただ稀に自動詞に付く例があるが、「今のうちに十分眠っておこう」、「泳いでおく」、「遊んでおく」、「寝ておく」などを挙げ、「行為の蓄積が可能な場合である」と示している。これに対して、長野は、「行為の蓄積が可能な場合である」という点は支持し、より厳密にするためとして、「十分」などの量副詞と共起することが可能な場合としている。さらに、『～て

おく』が『～ておいて』『～ておきながら』などの逆接を表す場合には、量副詞との共起が可能でない自動詞、さらに無意志的な行為を表す動詞にも付くことができる」と補足している。

2.5 谷口秀治(1999)の先行研究 I

従来「～ておく」については、アスペクト的観点から、研究が行われてきたが、谷口(1999)は、新たにムード的な側面について、具体的な用法を提示しながら、考察を行っている。

谷口は、「～ておく」のアスペクト的意味・用法について、従来の研究を次の五つにまとめている。

- (1) 動作の結果の状態の持続
- (2) ある時までに対象に変化を与えること
- (3) 放任
- (4) 準備
- (5) 一時的処置

さらに、谷口は「～ておく」の成立の条件として、(1)動作主、(2)動作の種類二つを挙げ、その観点から考察を行っていく。(1)の動作主に関しては、有情物、特に人間である場合が多いとしている。また、(2)の動詞の種類については、基本的に意志性を持つもので、「一部、他のことのための準備的、補助的行為となりにくいような意味特徴を持つ動詞は、『～ておく』形式にはなじみにくい」としている。この準備的、補助的行為となりにくい動詞として、「結婚する」、「離婚する」、「自殺する」、「愛する」、「憎む」を挙げている。

「～ておく」のムード的な用法について、次の四つの用法を挙げ、考察を行っている。

1. 「用心・警告」
2. 「自己納得」
3. 「仮初の行為」
4. 「聞き手への配慮」

2.5.1 「用心・警告」の用法

1 の「用心・警告」の用法に関して、「a. (山登りに誘われて) おれ、やっぱりやめとくよ」という用例を挙げ、ある状況においては、話し手の自分の行動に対する用心の気持ちを表したり、「(15) a. 一言いっておくが、二度と失敗は許さんぞ」などの用例を挙げ、相手に対する、警告や忠告を表す場合があるとしている。この用法は自分にとって不利益になるような事態を前もって回避したい、あるいは、その損失をできるだけ抑えておきたいという話し手の心理を反映したもので、「一種の消極的な備え（準備）」としている。

2.5.2 「自己納得」の用法

2 の「自己納得」の用法について、谷口は、以下の用例を挙げている。

- (17) a. 日本を発つまえに、一度彼と会っておこう。
- b. 元気なうちに、いろんな国を旅行しておきたいんだ。
- c. この町へ来るのもこれが最後だ。よく見とおこう。

これらの用法について、共通するものは単なる話し手の意志や願望ではなく、「後で悔いのないように、自分の人生にひとつの「けじめ」をつけておきたい」といった話し手の心理が含意されており、典型的には、話し手がある限定された期間内になさなければならない重要なことをしておきたいという場合が多いと述べている。

また、谷口は、次のような例を挙げている。

- (19) a. わたしが生きている間に、おまえに見せておきたいものがあるんだ。
- b. この機会にひとつ君に大事なことを教えておこう。
- c. /どうしても話しておきたいことがある/
- /やさしさを受けいれられないんだ/
- /心を説き伏せ 鬼にして/
- /さようならを 君に告げた/ (長渕剛『決別』より)

谷口によれば、これらの文には、将来のための「準備」というより、話し手自身が納得

しておきたい、といったせっぱつまった心情が含まれていると言う。つまり、この用法は、将来の準備というよりも、それによって現在の自分自身の気持ちを納得させたいという心理に重点が置かれた言い方であるとしている。

2.5.3 「仮初の行為」の用法

谷口は、話し手の心理的態度を表す用例として、次のような例を挙げている。

(20) a. (訪問販売の勧誘を受けて)

まあ、一応、考えておきましょう。

b. (離婚の噂についてマスコミに聞かれた芸能人が)

まあ、そういうことにしといて下さい。

c. 彼との関係は「腐れ縁」とでもよんでおこう。

これらの例文に関して、谷口はアスペクト的には、ある動作の結果の状態の継続を表すものであり、文脈的には、「放任」を表すものだとし、同時に話し手のある種の心的態度が反映されているものとしている。このある種の心的態度では、暫定的な社交辞令というタテマエ的なものであり、話者の本音を表すものではない。そのような点から、この種の「～ておく」はわざと自分の本意を相手から悟られないように曖昧にしたり、逆に、相手の推測に任せようとする話し手の言い方であり、話し手自身の責任感や意志といったものはさほど感じられない「一種の仮定的な発話」とし、谷口はこの用法「仮初の行為」と仮称している。

2.5.4 「聞き手への配慮」の用法

この用法に関して、谷口は次のような例を挙げている。

(25) a. いらっしゃい、お安くしておきますよ。

b. (デパートで母親が子供に)

母：トイレ？早くいってらっしゃい。

子：お母さん、ここで待っとくからね。³

c. (医者が風邪の患者に)

心配はいりませんが、念のために、薬を出しておきましょう。

谷口はこれらの例は、一種のムード的要素が含まれているとしている。例えば、a の「お安くしておきますよ」は値段をあらかじめ安くしておくというニュアンスが感じられるが、この「～ておく」は発話に「控えめで、柔らかな響きをもたらすようなはたらき」があると述べている。その理由として、「～ておく」を除いた「お安くします」というような言い方はぶっきら棒な印象を与えるからだとしている。

また、谷口は、次のような例を挙げている。

(27) a. (上司が書類の整理をしているのを見て)

わたしがやっておきますので。

b. (郵便局の受付で)

荷物はこちらで出しておきます。

谷口によれば、これらの用例は聞き手の心理的配慮という一種の儀礼的な表現効果を持っているとしている。これによって、発話を控えめで、柔らかな一種の婉曲的なものに感じさせる場合があると言う。つまり、「～ておく」は、話し手の一つの心的態度の表れと見ることができるとしている。

2.5.5 まとめ

従来「～ておく」については、アスペクト的観点から、研究が行われてきたが、谷口(1999)は、新たにムード的な側面について、具体的な用法を提示しながら、考察を行っている。この「～ておく」の用法は、「話し手の何らかの心的態度を表すような」ムード的な側面について、次の四つの用法を挙げている。

³ この「待っておく」という言い方は東京方言話者にはやや違和感があるようだ。

1. 「用心・警告」
2. 「自己納得」
3. 「仮初の行為」
4. 「聞き手への配慮」

2.6 谷口秀治(2000)の先行研究Ⅱ

谷口は、『～ておく』に関する一考察 ―終結性を持つ用法を中心に― (2000)においては、「～ておく」は、アスペクト形式の一つであり、個々の文脈によって、「準備」、「放任」といった派生的な用法を併せ持つ用法であるとしている。しかし、一方で、「事態の終結」を表す場合もあると述べている。

この「状態の終結」の用法について、次の三つの用法を挙げている。

1. 事後処置
2. 心理的充足行為
3. 結語

2.6.1 「事後処置」の用法

谷口は、この終結性を持つ「～ておく」の一つの用法である「事後処置」について、次のような例を挙げて述べている。

(2) (郵便局の窓口で)

a: これ、速達でおねがいします。

b: 240 円ですね…

では、こちらで出しておきますから。

この例に示されている「こちらで出しておきます」は「準備性」は極めて希薄であるとしている。この用例は単に a の手紙を出すという行為だけではなく、このことによって、眼前の出来事、事態を完了させるというニュアンスが感じられると言う。これは、あるこ

とに対する準備というよりは、そのこと自体を終結させるというはたらきを持っていると
している。

また、次のような例を挙げている。

(4) a. 旅先でお世話になった人には礼状を書いておくものだ。

b. 食べたあとの食器はちゃんと洗っておいてね。

c. 自分で出したゴミぐらい、自分で拾っとけ!

a の「旅先でお世話になった人には礼状を書いておくものだ」は旅先で世話になった人
への一種の義務的行為を果たすというニュアンスが感じられると言う。また、b の「食べ
たあとの食器はちゃんと洗っておいてね」は食事をするという行為を完了する、すなわち、
後片づけをするという最終行為をするという機能を持っていると考えている。また、c の
「ゴミを拾っておく」はゴミが落ちているという好ましくない状態の收拾、後始末という
ニュアンスを含んでいると述べている。これらの例から「～ておく」を取ってしまうと、
後片づけ、後始末というニュアンスがなくなってしまうとし、これらの用法を「事後処置」
を表す用法と仮称している。

また、次のような例を挙げている。

(6) a. (父親が娘に)

あの縁談話は、父さんからことわっておいたよ。

b. (妻との協議離婚を決めた夫が)

息子には僕から話しておくよ。

c. あいつには悪いことをしたから、あとで謝っておこう。

これらの例は、あることから生じた不穏な事態を完了、完遂するために、最終段階（仕
上げ）の動作を表すものであるとしている。

2.6.2 「心理的充足行為を表す場合」の用法

谷口は、この「心理的充足行為を表す場合」の用例として、次のような例を挙げている。

(7) a. いまのうちに、あしたの授業の予習をしておこう。

b. 元気なうちに、富士山へ登っておきたい。

谷口はこの二つの例を比較し、前者は典型的な「準備」を表す用法であるとしている。これに対して、後者は「元気でなくなるまえに～する」という消極的な意味での準備的動作と考えられるが、あまり、準備性は感じられないと述べ、「あとのことへの予備的動作というよりも、その行為（富士山へ登ること）によって自分自身を納得させたいといった、話し手（行為者）の一種の心理的充足を表している」と述べている。これは、吉川（1973）の「ある時までに行う動作」の一種であるとしているが、「残されたわずかな期間」、或は、「ごく限られた機会」にすべき行為がしたいという「行為者の切実な想い、切迫した心理」を感じさせるという用例であるとしている。

また、谷口は、次のような例を示している。

(8) a. もうこの町に来ることもないからだろうから、よく見ておこう。

b. こんなうまい酒はめったに飲めないから、しっかり味わっておこう。

谷口は、これらの例も、「限られた機会の中で納得すべき行為をしようとする話し手の切迫した心理を感じさせる」用法であるとしている。これも、話し手（行為者）の心理的な充足（完結）的な行為を表すものであるとしているが、これは谷口（1999）では、「自己納得」という言葉で表されているものである。

2.6.3 「結語」として用いられる場合」の用法

谷口、この「結語」として用いられる場合について、次のような例を挙げている。

(12) a. 最後に、以上論じてきたような観点から、「ハ」と「ガ」の機能をここでまとめおこう。

b. 最後に、日英語の名詞句、動詞句の構造（付加構造も含めて）を図示して、本章の締めくくりとしておきたい。

c. ここで上のことをまとめ、使役表現の構文・意味の特徴、述語動詞が使役態と呼ばれるための形態的特徴を整理しておこう。

これらの例は、論述文においてはある章や節の結びやまとめの文の中で用いられ、その章の結びとしての機能を持つものであると述べている。また、次のような例を挙げている。

(13) A: あなた、顔が土気色ですねえ！

B: いやいや、これは南洋に行っていましたので「南洋焼け」ですよ。

A: ほんとですか？

B: はい。

A: …では、そういうことにしておきましょう。

この例に関して、あるまとまった話や話題の「結び」として用いられると述べ、これらの「～ておく」に関して、一種の終結的宣言を表す文だとしている。

2.6.4 「準備性」との関連について

谷口は、この節で、「～ておく」について、後に来ることが前提となっている場合は準備性を持つとし、逆に、その動作あることのあとに続く場合はその事柄の終結的動作としての機能が前面に出てくるとしている。ただ、これらは実際の言語場面では、文脈的条件がはっきりしているわけではなく、その解釈は曖昧となる場合があると述べている。

2.6.5 まとめ

谷口は「～ておく」は、アスペクト形式の一つであり、個々の文脈によって、「準備」、「放任」といった派生的な用法を併せ持つ用法であるとし、一方で、「事態の終結」を表

す場合もあると述べている。

「状態の終結」の用法について、次の三つの用法を挙げている。

1. 事後処置
2. 心理的充足行為
3. 結語

2.7 山本裕子(2005)の先行研究

山本は、『～ておく』の意味機能について(2005)においては、「～ておく」の意味を再考し、「～ておく」の多様な意味用法を体系的に説明している。

山本は、「～ておく」の意味機能について、その基本的な意味を「準備」とし、その焦点の当たるところが異なるもの、すなわち、目的が背景化したものを「放置」、行為の目的の設定される時点の異なるものを「処置」としている。この「準備」の用法について、目的の具体性と目的の設定のされ方によって「期限内の完了」、「心理的準備」の二つに分けられるとしている。また、「処置」に関しては、処置の妥当性の認識と処置の必要性の認識という二つの観点から「事態の收拾を図る措置」と「一時的処置」と「終結的宣言」の三つの用法が出てくるとしている。

2.7.1 「準備」の派生的用法

山本は、「準備」の用法について、目的の具体性と目的の設定のされ方によって「期限内の完了」、「心理的準備」の二つに分けられるとしている。

「期限内の完了」の「～ておく」は、「準備」の「～ておく」と違い、二段階で目的が設定されている状況で用いられるものであるとしている。この用法については、山本は、「これは、本来の目的に先立って別の目的があり、そちらに対する行為について用いられるものである」と述べている。

「期限内の完了」の用例として、以下の用例を挙げている。

検査前日 7 時までには晩御飯を食べておいてください。

この例の場合は、時間的に先行する目的 2 (目的 2=検査が受けられるように空腹な状

態にする)に受け手の行為は「～ておく」で表されるが、それより未来の時点の目的1(目的1=検査)がより本質的な目的であると述べている。

また、この用例の「食べておいってください」は、「食べ終わってください」と言い換えることが可能であることから、「終結」性があるとしている。

「心理的準備」の「～ておく」については、山本は「目的が現実的に想定されるものではないが、心理的には将来の時点とのつながりを自覚しているものである」と述べている。

「後で困らないように」「将来困らないように」といった「心理的満足感」を得ることを目的として、そのための行為を「～ておく」で表すものであるとしている。

「心理的準備」の「～ておく」として、以下の用例を挙げている。

今のうちに、富士山に登っておきたい

この「心理的準備」の用法は、谷口(1999)の提出した「自己納得」、また谷口(2000)の「心理的充足感」と同じものである。

2.7.2 「処置」の三つの用法

山本は、「処置」に関して、行為の目的が未来ではなく、行為の時点で発生している場合を「処置」とし、処置の妥当性の認識と処置の必要性の認識という二つの観点から「事態の收拾を図る処置」と「一時的処置」と「終結的宣言」の三つの用法が出てくるとしている。

この「処置」は、谷口(2000)が「終結性」としているものと同じものであると考えられる。

まず、「事態の收拾を図る処置」の用法については、「問題となっている事態、当面話題となっていることを図り、終結させる処置を表すものである」と述べている。

この「事態の收拾を図る」の用例として、次のような例を挙げている。

(図書館のカウンターで)

学生：これ、予約したいんですが。

図書館員：ええと、じゃ、これに記入をお願いします。あとはこちらでやっていきますから。

学生：あ、わかりました。

この用例に関して、「図書館員が本の予約するにあたっての適切な措置をとる」ことによって、問題となっている事態を終結するとしている。

しかし、この用例から見ると、単なる「事態の收拾を図る処置」ではなく、「事態の收拾を（後で）図る処置」ではないだろうか。例えば、目の前で火事が起きている場合、「事態の收拾を図る処置」は、「水を掛けておこう」とか、「消防署に電話しておこう」とは言わず、「水を掛けよう」とか、「消防署に電話しよう」となるはずである。この場合、「～ておく」は、「あとで」がキーポイントとなり、「事後対策」と言うべきではないだろうか。

また、「一時的処置」の「～ておく」は、吉川（1976）の「一時的処置」の用法と同じものである。実際、山本は、この用法は、「とりあえず」、「一応」などを伴って用いられることが多いと述べている。

また、「終結の宣言」の「～ておく」は、「最後に一連の過程を終結させようとする」ものとしている。この用法は、谷口（2000）の「結語」の用法と同じものであると思われる。

この「終結の宣言」の用例として、山本は、以下の用例を挙げている。

（会議で、司会者が）時間ですので、今日はここまでにしておきましょう。

この用例について、山本は、「当面の事態は終結をさせ、新たな展開を迎えることになる」としている。

2.7.3 「放置」の用法

山本は、「放置」の「～ておく」は「準備」の「～ておく」の焦点のあたる部分が異なるとし、「準備」の場合は、目的が顕在化されるという現象から、「放置」の場合、目的は背景化しているが、存在しているとしている。

2.7.4 まとめ

山本（2005）は、「～ておく」の意味機能について、その基本的な意味を「準備」とし、

行為の目的が背景化されたものを「放置」、行為の目的の設定される時点の異なるものを「処置」としている。この「準備」の用法について、目的の具体性と目的の設定のされ方によって「期限内の完了」、「心理的準備」の二つに分けられるとしている。「放置」に関しては、目的が背景化されると述べている。また、「処置」に関しては、処置の妥当性の認識と処置の必要性の認識という二つの観点から「事態の収拾を図る処置」と「一時的処置」と「終結的宣言」の三つの用法が出てくるとしている。

更に、「～ておく」の機能について、「～である」などの隣接する表現について、ポライトネスの観点から分析し、「～ておく」は行為者の存在に注目した表現であるために、ときに「恩着せがましい」表現になる可能性があり、聞き手にとっては、FTA⁴となるため、不適切な表現となると述べている。

2.8 先行研究における用法分類のまとめ

先行研究における「～ておく」の用法を以下のようにまとめた。

用法①「対象の位置を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす」

例：わたしの家では、見かねて、このあいだ、「ごみをすてないでください。」と、
立てふだを立てておきました

用法②「対象を変化させて、その結果の状態を持続させることをあらわす」

例 「加藤さんは奥さんに鍵をあずけておいたんです」

用法③「放置」、「放任」

例 「ほうっておけばいいんだよ！」

用法④ ある時までに対象に変化を与えることをあらわす。

例 議題を予告し、資料があれば配っておく。

⁴ 「FTA」とは、FTA (Face Threatening Act)のことで、フェイスを脅かすような行為を表す。

用法⑤「準備」

例：アメリカに行く前に英語を学んでおく。

用法⑥「期限内の完了」

例：検査前日 7 時までに晩御飯を食べておいてください。

用法⑦「用心・警告」

例：一言いっておくが、二度と失敗は許さんぞ

用法⑧「仮初の行為」

例：（訪問販売の勧誘を受けて）

まあ、一応、考えておきましょう。

用法⑨「聞き手への配慮」

例：いらっしやい、お安くしておきますよ。

用法⑩「自己納得」、「心理的充足行為を表す」、「心理的準備」

例：元気なうちに、いろんな国を旅行しておきたいんだ

用法⑪「終結的宣言」、「結語」

例：最後に、以上論じてきたような観点から、「ハ」と「ガ」の機能をここでまとめておこう。

用法⑫「事後処置」

例：食べたあとの食器はちゃんと洗っておいてね

第三章

「～ておく」の用法の分析と考察

第三章 「～ておく」の用法の分類と分析

3 「～ておく」の用法の分類

3.1 「～ておく」の各用法の分析と考察

3.1.1 「準備」

3.1.1.1 「準備」の用法

「～ておく」用法について見ると、辞書、参考書、教科書、また様々な先行研究のすべてが、「準備」という用法を取り扱っており、また、この「準備」という用法のみを挙げているものも多い。このことから、「～ておく」の基本用法は、この「準備」であると言えよう。

まず、「準備」を表す「～ておく」については、以下の用例を挙げている。

- 1) 私の中国語教材おススメはサバイバル中国語です。中国語入門や初級レベルの方が駐在や留学、旅行などで中国に行く前に学んでおくと大変役立ちます。

(「中国語学習の記録簿－上達の道のり」)

<http://chinese-note.com/osusume>

- 2) たとえば、じゃがいも。料理屋はゆでたてを提供できないから、あらかじめゆでておき、下味もつけておく。

(野崎洋光 2016『野崎洋光が考える美味しい法則』)

用例 1)の「中国語入門や初級レベルの方が駐在や留学、旅行などで中国に行く前に学んでおくと大変役立ちます」は将来駐在や留学、旅行のために中国に行くという目的のために、事前に中国語学んで準備するという意味である。つまり、用例 1)では、「中国に行く前に学ぶ」のは、中国に行くために(目的)、事前に中国語を学ぶという「準備」行為である。

用例 2)の「あらかじめゆでておき、下味もつけておく」は、客にゆでたての料理を提供できないので(理由)、前もって材料をゆで、下味をつけるという行為を表している。

このように 1)と 2)の「～ておく」は、何らかの将来の目的(理由)から、事前にそれに対して何かの対策をとるという「準備」の行為を表すものである。

この「準備」に関する用例としては、以下のようなものが挙げられる。

- 3) 会議で使うレジュメなどの資料があったら事前に配っておきたい。もちろん、配られたらきちんとそれに目を通しておく。

(中島孝志 2004 『知らないではすまされない仕事の常識完璧マニュアル』
全日出版)

用例 3) の「会議で使うレジュメなどの資料があったら事前に配っておきたい」の「～ておく」は、後で会議で資料が使えるように、事前にレジュメなどの資料を配って準備するという意味である。つまり、この「～ておく」の用法は、将来何らかの目的を実現させるために、この場合は将来会議で資料を使うために、事前に資料を配するという「準備」の用法である。

また、「配られたらきちんとそれに目を通しておく」は、将来会議でうまく資料を使うために、事前に資料を読んで準備するという意味である。これも将来何らかの目的を実現させるために、事前に何かをするという「準備」の用法である。

- 4) 事前にみどころを把握しておくには、やはり旅行前にガイドブックを購入しておくのがおすすめです。

(「ベルギー個人旅行ガイド」 allaboutbelgium.com/guidebook/)

用例 4) の「旅行前にガイドブックを購入しておく」は、旅行のために、事前にガイドブックを購入して準備するという意味である。つまり、この「～ておく」の用法は、将来あることを実現するために、あるいはよりよく遂行するために、すなわち、旅行のために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の用法である。

この「旅行前にガイドブックを購入しておく」を「旅行前にガイドブックを購入する」と変えると、これは、単にガイドブックを購入するという動作を表しているに過ぎないが、「旅行前にガイドブックを購入しておく」といえば、将来あることを実現する、あるいは遂行するという目的が感じられる。また、「～ておく」を伴うと、その購入したガイドブックを持っていく、すなわち、購入するという行為の結果の生じた状態を旅行の実現、遂行まで持続するという持続性も感じられる。

5) 自分なりのメモをまとめておけば、発言するときに役立つ。

(古川英二他編 2016『新社会人の教科書』学研)

用例 5) の「自分なりのメモをまとめておけば、発言するときに役立つ」は、後で発言するときに役に立てるという目的（理由）のために、事前に自分の考えをメモにまとめるという意味である。つまり、この「～ておく」の用法も、将来あることすなわち、発言するという行為を実現するために、あるいは遂行するために、事前に何らかの対策すなわち、メモをまとめるという「準備」の用法であると考えられる。この「自分なりのメモをまとめておく」を「自分なりのメモをまとめる」に変えると、これは、単にメモをまとめるという動作を表しているに過ぎなくなる。つまり、メモをまとめるという行為に何らかの目的性があるようには感じられない。また、用例 4) と同じように、「～ておく」が付くと、その作ったメモ、あるいはその内容を発言時まで持続するという持続性も感じられる。

6) 資料が必要なら集め、自分の意見を言えるようにしておく。

(古川英二他編 2016『新社会人の教科書』学研)

用例 6) の「資料が必要なら集め、自分の意見を言えるようにしておく」は、将来会議で発言するために、事前に資料などを集め、自分の意見をまとめて、会議のときに言うという意味である。つまり、この「～ておく」の用法も、将来あることを実現するために、あるいは遂行するために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の用法であると考えられる。

この「自分の意見を言えるようにしておく」を「自分の意見を言えるようにする」と変えると、これは、単に意見を言うという動作を表しているに過ぎない。つまり、自分の意見を言うという行為に何らかの目的があるようには感じられない。また、補助動詞「～ておく」が付くと、自分の意見をまとめた結果を何らかの形で、会議のときまで持続させるという持続性も感じられる。

7) お宿では旅行先の名物や新鮮な食材を使った料理、珍しい一品を楽しみたいです

よね。旅先でいただいた料理が旅行の印象を決めるといっても過言ではありません。あらかじめどんな料理が出るかリサーチしておきたいところです。

(「tripα (トリパ) 旅のプロがお届けする旅行に役立つ情報」

<https://www.nta.co.jp/media/tripa/articles/XhlI3>)

用例 7) の「お宿では旅行先の名物や新鮮な食材を使った料理、珍しい一品を楽しみたいですね。旅先でいただいた料理が旅行の印象を決めるといっても過言ではありません。あらかじめどんな料理が出るかリサーチしておきたい」は、「旅行先の名物や新鮮な食材を使った料理、珍しい一品を楽しみたい」という目的や「旅先でいただいた料理が旅行の印象を決める」という理由などから、どのような料理が出るか、事前に調べるという意味である。この「～ておく」の用法も、将来あることを実現するために、あるいはよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の用法であると考えられる。また、調べた結果は、旅行の実現、遂行に繋がるという持続性も文脈の中に感じられる。

8) カリフラワーなどのキャベツ類やタアサイ、チンゲンサイなどの中国野菜は、この頃に苗を育てておくと、晩秋から冬にかけて収穫できます。

(湯浅浩史 1993『農薬を使わないミニミニ菜園』健友館)

用例 8) の「カリフラワーなどのキャベツ類やタアサイ、チンゲンサイなどの中国野菜は、この頃に苗を育てておくと、晩秋から冬にかけて収穫できます」は、晩秋から冬にかけて収穫するために、7、8月ごろ、苗を植えて育てるという事前準備行為を表しているだろう。この「～ておく」にも、「収穫する」という目的性と「晩秋から冬まで苗を育てる」という持続性も感じられる。

9) 箱状の家具を作るときなど、最初のネジしめをするときに板を固定するのが難しい。その対策としておすすめなのが、打ちつける側の板にあらかじめ木ネジを打ち込んでおくこと。

(ナチュラルライフ編集部 2016『家具をカッコよくDIYする本』学研プラス)

用例 9) の「打ちつける側の板にあらかじめ木ネジを打ち込んでおく」は、後で作業がしやすいように、事前に木ネジを打ち込んで準備するという意味である。つまり、この例

も、ネジをしめやすくするという目的と木ネジを打ち込んだ状態を持続するという持続性も感じられる。

10) 後々作業しながら書き込んでいきたいので、ある程度のスペースをとった上で項目を書いておきます。

更に見た目的に分割されていると整理・分類しやすいので、それぞれの項目のスペースが分かる様に枠で囲んでおきます。かなりスペースをとった上で……。

(「思いを実現する」ために実践的な勉強のやり方とコツを知る。

<http://jissenn-bennkyou.jp/%E6%80%9D%E8%80%83%E6%96%B9%E6%B3%95/how-to-arrange-things.html#sec2>)

用例 10) の「ある程度のスペースをとった上で項目を書いておきます」も、後々作業しながら書き込んでいきたいので、この作業をしやすくするために、事前にスペースをとって、項目を書き込むという意味である。また、「枠で囲んでおく」も、それぞれの項目のスペースが分かるように、そのまえに枠で囲むという意味である。この「～ておく」の用法も、将来あることを実現するために、あるいはよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の用法である。さらに、その準備行為の結果の持続も感じられる。

これらの用例に共通する「～ておく」の用法は、将来あることを実現する、あるいはよりよく遂行するためという目的（理由）があり、事前にその目的（理由）のために何らかの行為を行う、すなわち、あることを実現する、あるいはよりよく遂行するために前もって何らかの対策をとるということ、そして、その対策行為の結果を維持、あるいは継続させるということである。

この「準備」の用法は、「目的（理由）」、「その対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」という三つの要素から構成されているものと考えられる。

また、「準備」の用法は、将来あることを実現させる、あるいは、よりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるということであり、この「準備」とは、一種の「事前対策」ではないかと考えられる。

3.1.1.2 「知識・情報の獲得・提示⁵」の用法

以上の「準備」を表す「～ておく」は、将来何らかの具体的な目的（理由）を実現させるために、あるいはよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるということである。

次の用法は、この「準備」の用法の一例であると考えられる。

- 12) ベビーバスや沐浴剤を買っておくと、病院から帰ってきたその日から使えるのでいいですね。

（「ベビー用品の準備はいつからする？旦那は準備を忘れがちな件」

https://papa-para.com/baby_goods/）

この用例 12) の「ベビーバスや沐浴剤を買っておく」は、病院から帰ってきたその日から使えるように、事前にベビーバスや沐浴剤を買って準備するという意味である。この用例では、「病院から帰ってきたその日から使えるように」という目的（理由）が文脈に明示されている。

しかし、以下の用例 13) は、用例 12) と比べてみると、将来の何らかの具体的な目的（理由）が文脈に明示されておらず、「準備性」があまり感じられない。

- 13) なお、この請願書に付された探検計画書（覚書）と経費概算書を参考までに掲げておく。

（網淵謙錠 1990『極一白瀬中尉南極探検記』新潮社）

この用例 13) の「この請願書に付された探検計画書（覚書）と経費概算書を参考までに掲げておく」には、具体的な目的（理由）はなく、一見、「準備」の用法とは見えないが、よく見ると、「参考までに」という言葉がある。この「参考」とは、将来読者の何らかの参考になるだろうという話者の隠れた目的、あるいは、漠然とした目的が存在するのではないかと思われる。また、掲げた内容も一種の将来役に立つかもしれないという「知識・情報」として将来のために読者の記憶に蓄積されるという持続性も考えられる。

⁵ この「獲得」は、話者自身が予備知識・基礎知識を身につけるという意味で、「提示」とは、相手に予備知識・基礎知識を身につけさせるという意味である。

したがって、この用例 13) も準備の用法の一種と考えられるかもしれない。

このような「～ておく」の用例として以下のようなものがある。

- 14) 重盛氏は「夜遅くまでやってる店を覚えておくと便利だ」と教えてくれて、さっそく役に立った。

(週刊朝日編集部 2004『週刊朝日 2004 年 10 月 22 日号 (第 109 巻 第 50 号、通巻 4649 号)』朝日新聞社)

用例 14) の「夜遅くまでやってる店を覚えておくと便利だ」には、何のために覚えるかという明確な将来の目的 (理由) は文脈上に明示されておらず、一見、「準備」の用法とは見えないが、よく考えると、夜遅くまでやっている店を覚えていれば、将来役に立つかもしれないという話者の隠れた理由、あるいは、漠然とした目的が存在するのではないだろうか。この用例の場合は、覚えた内容を一種の知識として、自分自身のものにし、将来いつかこの知識が使える時が来るかもしれない、あるいは、将来いつか役に立つかもしれないという明示されていない目的 (理由) が存在するという一種の予備知識・基礎知識の獲得を表しているのではないだろうか。

また、覚えた内容も将来役に立つかもしれないという「予備知識・基礎知識」として話者の記憶に蓄積されるという持続性も考えられる。したがって、この用例も「(漠然とした) 目的」、「行為」、「記憶されたものの持続 (=蓄積)」という一種の準備の用法と考えられるかもしれない。

- 15) 4 つも覚えられないというのであれば、「 $8 \cdot 1 \cdot 1$ 」だけを覚えるのでも、まあいいでしょ。「 $8 \cdot 1 \cdot 1 \cdot 0.5$ 」は少しだけ砂糖を加えればいいだけですし、「 $8 \cdot 0.5 \cdot 1$ 」は少しだけしょうゆを減らせばいいだけですから。そして、「 $25 \cdot 1 \cdot 0.5$ 」は料理屋の煮ものとも言えるものですから、頭に余裕があれば覚えておいてください。

(野崎洋光 2016『野崎洋光が考える美味しい法則』)

この用例 15) の「頭に余裕があれば覚えておいてください」も、何のために覚えるかという明確な目的 (理由) は文脈上に明示されていないため、一見、「準備」の用法とは

見えないが、文脈から考えると、「8・1・1」という比率だけを覚えるだけでいいかもしれないが、これは、自分自身の知識を増やす、あるいは、基礎知識を身につけ、蓄積しておけば、将来いつか役に立つかもしれないという漠然とした背景化された目的（理由）が存在するのではないだろうか。このような「～ておく」は、獲得された知識の蓄積が「予備知識・基礎知識」として、将来いつか役に立つのではないかという構造が考えられる。

これは、将来何か役に立つかもしれない、あるいは、将来何かをするときに使えるかもしれないという漠然とした目的（理由）のために、知識を獲得し、蓄積するということから、準備の用法の一種と言えるかもしれない。これも、将来のための予備知識・基礎知識の獲得の用法であると考えられる。

16) 日系人はいつまでも日本に誇りを持っていることだけは、強く伝えておきたい。

（富山善夫 1998『世界はワシらを待っているーシニア海外ボランティアのすすめー』 風媒社）

用例 16) の「日系人はいつまでも日本に誇りを持っていることだけは、強く伝えておきたい」は、これも、何のために伝えるかという明確な目的（理由）は文脈上には明示されていないが、よく考えてみると、「日系人はいつまでも日本に誇りを持っていること」を一種の知識として、将来のため、聞き手記憶に蓄積されるように伝えたいという「予備知識・基礎知識の提示」の用法ではないかと思われる。これも、一種の準備の用法と言えるかもしれない。つまり、「将来のため（目的（理由））」、「知識の蓄積（継続、維持）」、「（相手に知識を伝えるという）行為」という構造から成り立っていることがわかる。

17) 無糖のスポンジ生地配合であることを参考に付け加えておく。

（中江恒 2004『パン化学ノート』 パンニュース社）

用例 17) の「無糖のスポンジ生地配合であることを参考に付け加えておく」も明確な目的（理由）はなく、一見、「準備」の用法とは見えないが、よく見ると、「参考に」という言葉がある。この「参考」とは、将来相手が何かを決める時に、助けとなるものだろう。つまり、何かを決める時に、一種の将来役に立つかもしれないという「知識」の提供であり、そこには、相手にとって将来何かの役に立つかも知れないという背景化された漠然と

した目的が存在するのではないかと思われる。また、付け加えた内容として相手の記憶に蓄積されるという持続性も考えられる。したがって、この用例も準備の用法の一種と言えるだろう。

18) 私たちは基地の問題と文化の問題を構造的にとらえておく必要がある。

(山内徳信 2001『憲法を实践する村 ―沖縄・読谷村長奮闘記―』明石書店)

この用例 18) の「私たちは基地の問題と文化の問題を構造的にとらえておく必要がある」の場合は、基地の問題について考えるという目的がある。その問題を考えるために、その基礎となる知識として、基地の問題と文化の問題を構造的にとらえるということが必要であるということである。つまり、基地の問題を考えるという目的、そのための基礎知識として「基地の問題と文化の問題を構想的にとらえる」という行為、それを基に基地の問題を考えていくという点で、準備の一種と言える。

19) アジア映画初心者の方にもおすすめしたい、一度は観ておくべきアジア映画をご紹介します。おもしろい、と好評の人気作品ばかり。さあ、あなたのお気に入り作品を見つけてみてくださいね♪

(@DTV <https://dtv.jp/articles-1288>)

用例 19) の「アジア映画初心者の方にもおすすめしたい、一度は観ておくべきアジア映画をご紹介します」は、「準備」の用法ほどの具体的な目的(理由)は、文脈上に明示されていないが、「アジア映画初心者の方に」とあるように、アジア映画についてこれから学んでいくという漠然とした目的が見える。この目的を遂行するために、必要な「基礎知識」として、観るべき映画を紹介するということである。これも、アジアの映画を観ていくという目的、そのために役に立つ基礎知識としてのおすすめの映画の紹介という行為があり、これも「基礎知識の獲得」という準備行為の一種であると考えられる。

20) A: 一軒家で車庫証明書を申請した場合、警察が家まで見に来るって聞いたんですが本当ですか? マンションなどデータがあるから、そんなことは無いとは思んですが、一軒家の場合はありえるのかな〜? 知ってる方教えて下さい。

B: 最初に申請すれば一度は必ず見に来ます。

車庫証明の専門の係員があり確認します、2回目からは来ないと思います。

一度見ておけばあとは良く他の申請物件を調査に行くのでいつでもついでに確認出来るからです。

(yahoo 知恵袋 2005)

用例 20) の「最初に申請すれば一度は必ず見に来ます。車庫証明の専門の係員があり確認します、2回目からは来ないと思います。一度見ておけばあとは良く他の申請物件を調査に行くのでいつでもついでに確認出来るからです」は、一度その車庫の状態を確認する、つまり、その情報の知識を蓄積すれば、将来見に行く必要がないということである。つまり、将来見に行かなくてもいいという目的があり、そのために、一度だけその車庫も状態を確認し、その情報を蓄積するということであり、知識、情報の準備と言えるだろう。

21) A: 天橋立へ行くのですが、

ここだけは見ておいた方がいい

ここだけは行っておいた方がいい

というスポットなどがあれば教えてください

B: 傘松公園にいった、股くぐりで天橋立を見てきてください。

あとは中州に沸いている磯清水を見てきてください。

(yahoo 知恵袋 2005)

用例 21) の「ここだけは見ておいた方がいい、ここだけは行っておいた方がいいというスポットなどがあれば教えてください」は、天橋立へに旅行を有意義になることを目的があり、そのための準備として、旅行のときに役に立つ情報、知識の獲得という用法であり、これも知識、情報の準備と言えるだろう。

22) 「お正月っていつからいつまで？」

「七五三っていつ？」

意外と知っているようで・・・

日本人だったら知っておきたい「いつ」を月ごとに集めてクイズにしてみま

した。

(Googleplay<https://play.google.com/store/apps/details?id=net.jp.apps.mayu.ituitukuizu>)

用例 22) の「日本人だったら知っておきたい『いつ』を月ごとに集めてクイズにしてみました」は、日本人として知っていたほうがいい知識を獲得するための行為であり、これも、知識、情報の準備と言えるだろう。

以上の用例に共通する「～ておく」の用法は、具体的な目的が明示されていないが、いつか役に立つとか、あるいは、将来自分の人生を豊かにしてくれるとか、知っていたほうがいいといった背景化された漠然とした目的（理由）が存在するのではないかと思われる。これらの用法に共通するものは、何らかの漠然とした前景化されない目的（理由）があり、そのための知識、情報を獲得・提示と蓄積という点である。この用法は「準備」の用法の一種であるが、広く使われているので特に「知識・情報の獲得・提示」の用法と名づけた。

3.1.2 「予防」

3.1.1.1 谷口（1999）の「用心・警告」の用法

従来の「～ておく」の用法の説明を見ると、「準備」という言い方が最も多くなされてきたが、谷口（1999）は、以下の用例を挙げ、心理的な側面から考え、「準備」とは異なる、「用心・警告」という新たな用法を提案している。

22) (山登りに誘われて) おれ、やっぱりやめとくよ。

23) 一言言っておくが、二度と失敗は許さんぞ。

谷口（1999）は、この「用心・警告」の用法として、22) の「(山登りに誘われて) おれ、やっぱりやめとくよ」という用例を挙げ、ある状況においては、話し手の自分の行動に対する「用心」の気持ちを表したり、23) の「一言言っておくが、二度と失敗は許さんぞ」という用例を挙げ、相手に対する、「警告」や「忠告」を表す場合があるとしている。この用法は自分にとって不利益になるような事態を前もって回避したい、あるいは、その

損失をできるだけ抑えておきたいという話し手の心理を反映したもので、「一種の消極的な備え（準備）」としている。

しかし、谷口（1999）の先行研究を見ると、「～ておく」は一種の心理を反映したものであると考えられる。したがって、心理を反映したものが「～ておく」の特徴であるはずだが、しかし、「～ておく」は一種の行為を表すものであるため、この「心理を反映したもの」という解釈は妥当なものであるかどうか疑問である。また、用例 23) の「一言言っておくが、二度と失敗は許さんぞ」は、谷口（1999）は「警告」という心理的態度として捉えているが、しかし、この「警告」という意味は「二度と失敗はよるさんぞ」の「許さんぞ」にあり、「言っておく」という表現そのものには「警告」という意味はあまり感じられない。また、実際「警告」という用法は、「～な！」などの禁止形がよく使われている。これは後で述べる「予防」の用法ではないかと思う。

3.1.1.2 吉川（1976）の「特例」

先行研究で、吉川（1976）は、「特例」という項目を立て、その用例として以下の二つの例を挙げている。

24) 腹が痛くなったら、すぐやめとけや

25) 飲んでいるようやからおビールにしとこ

この二つの用例については、吉川は自分が立てた「～ておく」のどの用法にも当てはまらないため、「特例」として示している。しかし、この二つの用例は、具体的には、一体どのような用法になるのだろうか。これも、次に述べる「予防」の用法ではないかと思われる。

3.1.1.3 「予防」の用法

以上の谷口と吉川の問題点について、別の観点から考察していくことにする。

26) 基本的には、まず、専用のマスターパスワードを作成する。これは、そもそもこのサービスを使うためのパスワードだ。言うまでもなく忘れないようにメモなどを

しておきたい。

(「e-mansion life」 https://mg.emlife.jp/internet/digital/digital_20160112/)

27) 玄関ドアを開ける時、ドアガードをかけておくと、万一無理やりドアを開けようとされても、侵入を防ぐことができます。

(ヴィークコート神戸広告

<https://www.v-kinshicho.com/shinchiku/C1603001/quality.html>)

用例 26) の「忘れないようにメモしておく」は、ある事柄について、将来忘れてしまうかもしれないという危険性を予測し、そのような事態を回避するためにメモをするという意味であるだろう。

この用例は、従来の分類では「準備」とされるかもしれない。実際に谷口は、「一種の消極的な備え（準備）」としている。しかし、仔細に検討してみると、「準備」ということは、あることをうまく行うために、あるいは、将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるということである。つまり、この用例 26) が「準備」だとすれば、何らかの将来の目的を実現させるために、事前に何か対策をとるという意味になるはずである。しかし、この「忘れないようにメモしておく」という用例には、あることをうまく行うために、あるいは、あることを実現するためにということとは含まれていない。何か忘れてはならないことを忘れてしまうかもしれないという不都合な事態を防ぐために、あるいは、回避するために、前もって何らかの対策をとるという意味であろう。このような意味であれば、将来の目的の実現という「準備」という言葉は妥当ではない。この場合は「準備」というより、不都合な事態が起これないように、すなわち、そのような事態が起こることを防ぐために、あるいは回避するために、前もって何らかの対策をとるということである。この意味で新たに「予防」という一項を立てることにする。

また、用例 27) の「玄関ドアを開ける時、ドアガードをかけておくと、万一無理やりドアを開けようとされても、侵入を防ぐことができます」は、部屋の中に誰かが侵入してしまったら危険なので、そのような不都合な事態が起これないように、事前にドアガードをかけて防ぐ、すなわち予防するという意味であろう。この用例も、従来の研究では、「準備」とされるかもしれないが、本来、「準備」ということは、あることをうまく行う

ために、将来あることを実現するために、あるいは遂行するために、事前に何らかの対策をとるということである。しかし、この用例 27) の「ドアガードをかけておく」は、あることをうまく行うために、あるいは、あることを実現するためにということは含まれていない。これは、部屋の中に誰か侵入したら危ないから、そのような不都合な事態が起こらないように、事前にそれを防ぐために前もって何らかの対策をとるという意味であろう。このような意味であれば、将来の目的の実現という「準備」では説明しにくい。つまり、この場合は「準備」というより、不都合な事態が起こらないように、すなわち、そのような事態が起こることを防ぐために前もって何らかの対策をとるという「予防」という表現が妥当であろう。

ちなみに、「泥棒の侵入の準備のために、ドアガードをかけておく」と「泥棒の侵入の予防のために、ドアガードをかけておく」とでは、その意味は大きく異なる。

この、「予防」の観点から、さきに挙げた谷口（1999）の「用心・警告」の用法を見ていくことにする。

用例 22) の「(山登りに誘われて) おれ、やっぱりやめとくよ」の「やめとく」、すなわち「やめておく」について、谷口は「用心」という説明を行っている。しかし、「用心」という意味はこの文脈全体から出てくるものであって、「～ておく」から出てくるものとは考えにくい。しかし、これは、「予防」という観点から考えれば、今山に行くと遭難するかもしれないという不都合な事態を回避するために、事前に中止するという「予防」の対策をとるということではないだろうか。すなわち、「遭難しそうだから (理由)、おれ、やっぱりやめとく (予防行為) よ」ということになる。この谷口の「用心」という意味は、この行為に付随した発話者の心的態度だと思われる。

また、用例 23) の「一言言っておくが、二度と失敗は許さんぞ」の「一言言っておく」に関して、谷口（1999）は「警告」という心的態度の用例として挙げている。しかし、これも「予防」の観点から見ると、再びの失敗という不都合な事態を回避するために、事前に何か言うという「予防」の行為ではないだろうか。「警告」という意味は「二度と失敗は許さんぞ」の「許さんぞ」にあり、「言っておく」という表現は警告という意味はあまり感じられない。この「言っておく」は、再び失敗を犯さないように、相手に「失敗したら絶対に許さない」とそのような事態が生じないように事前に言うという「予防」の行為ではないだろうか。

次に、吉川の「特例」について、検討してみる。先に挙げた、24) と 25) の用例は、

吉川（1969）が自分で立てた「～ておく」のどの用法にも当てはまらないため、「特例」として示しているものだが、仔細に考えてみると、用例 24) の「腹が痛くなったら、すぐやめとけや」の「やめとけ」、すなわち「やめておく」は、お腹が痛くなるという前兆から、後でもっと不都合な事態が生じるかもしれないと考え、そのような不都合な事態の発生を回避するために、現在行っている行為を中止せよという意味ではないだろうか。つまり、この場合も、ある不都合な事態が起こらないように、事前に中止するという対策をとるという「予防」の用法の一種ではないかと考えられる。この用例も従来の研究に従えば、「準備」ということになるかもしれない。

また、用例 25) の「飲んでいるようやからおビールにしとこ」の「おビールにしとこ」、すなわち「おビールにしておこう」は、もうその客が既にひどく酔っぱらっており、これ以上、強い酒を飲ませてしまうと大変なことになるという危険性を予測し、そのような不都合な事態を回避するために、その対策としてもっとアルコール度数の低いビールに変えようという意味ではないだろうか。この場合も、従来の「準備」というより、ある不都合な事態を回避するために、弱いビールにするという対策をとるという「予防」が相応しいのではないだろうか。つまり、この吉川の「特例」も、「予防」の一種ではないかと考えられる。

この「予防」の用法に属すると思われる用例には、以下のようなものがある。

28) 糖尿病患者が後悔する「改めておくべきだった生活習慣」1 位は？

（坂本正敬 2016 「ウーリス」

<http://wooris.jp/archives/219513>)

この用例の「改めておく」は、「準備」とは考えられない。これは、糖尿病にならないように、あるいは、糖尿病を回避するために生活習慣を改めるという対策を事前に講じることであり、すなわち、「予防」の用法と考えられる。

29) 余計なトラブルを回避するためにも、予め確認しておくといいですね

（「あんふあん」

<http://enfant.living.jp/mama/mamnews/438782/>)

この用例の「確認しておく」も、余計なトラブルを回避するため、あるいは、好ましくない事態を避けるために、事前に確認するという「予防」の用法であると考えられる。

30) a : 宝くじ一等当たって 3 年経ったが質問ある。

b : 親にも彼女にも黙っておくのは賢いな。

(「爲になる？質問ある？まとめ」

<http://shitsumonaru.com/2015/0621/200129>)

この用例の「黙っておく」は、「準備」とは考えられない。これは、宝くじの一等が当たったが、無用なトラブルを避けるために、宝くじを当たったことを親にも彼女にも知らせないという「予防」の用法であると考えられる。

31) また、割れを少なくするために、「背割り」というものを入れておきます。

(羽鳥孝明 2001『遊ぶ！レジャー林業―都市から見える森林がある―』

日本林業調査会)

従来の分類ではこれも「準備」とされるかもしれない。しかし、仔細に検討してみると、「準備」ということは、あることをうまく行うために、あるいは、将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるということである。つまり、この用例 31) が「準備」だとすれば、何らかの将来の目的を実現させるために、事前に何かの対策をとるという意味になるはずである。しかし、この「背割り」というものを入れておきますという用例には、あることをうまく行うために、あるいは、あることを実現するためにということとは含まれていない。これは、将来木材が割れてしまうような不都合な事態を防ぐために、あるいは、回避するために、前もってその木材に「背割り」というものを入れるという「予防」の対策という意味であると考えられる。

32) アルミホイルに包むとき、最初に口元になるところをしっかりと 2 重に折り曲げておかないと、途中で中身が出てきてしまうことがあるので注意が必要。

(手嶋登志子, 田中甲子監修 2004『虚弱高齢者のための介護予

この用例の「折り曲げておく」も、「準備」の用法とは考えられない。これは、アルミホイルに包むとき、最初に口元になるところをしっかりと2重に折り曲げないと、途中で中身が出てきてしまうことがあるので、そのような不都合な事態を回避するため、あるいは、そのようなことを防ぐために、事前しっかりと2重に折り曲げるという「予防」の用法であると考えられる。

- 33) また、逆掲揚を防ぐため、外国旗については旗に付いている上下のフック金具を変えておくことも予防策にもなる。

(竹中敬明 2003『知っておきたい国旗・旗の基礎知識』

岐阜新聞社;岐阜新聞情報センター出版室(発売))

この用例の「変えておく」も、逆掲揚を防ぐために、そのようなふつごうな事態を回避するために、対策として、旗に付いている上下のフック金具の変えるという「予防」対策であると考えられる。

- 34) 「どんなもんかな。よくわからないけど…おじいの名義、とにかく、おやじ変えておいたら？悪い女に持っていかれる前に・・・

(又吉栄喜 2000『陸蟹たちの行進』新潮社)

この用例の「変えておく」も、財産を悪い女に持っていかれるまえに、そのような事態を回避するために、事前に財産の名義を変更するという「予防」対策であると考えられる。この用例は、「準備」の用法とは考えられない。

- 35) “焼芋の番”をしておりました。ゴロゴロと時々位置を変えておかないと、コゲコゲになってしまいますからね。

(Yahoo ブログ 2008)

この用例の「位置を変えておく」も将来何かを実現する、また、何かをよりよく遂行す

るために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の用法とは考えられない。これは、芋が焦げてしまうという不都合な事態を回避するために、時々位置を変えるという「予防」の用法であると考えられる。

36) または不動産投資や海外不動産、価値が下がらない、物に変えておくのが賢明。

(Yahoo ブログ 2008)

この用例の「物に変えておく」も将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の用法とは考えられない。これは、不動産投資や海外不動産の価値が下がらないように、あるいは、不動産投資や海外不動産の価値が下がるという不都合な事態を回避するために、対策として、事前に物に変えるという「予防」対策であると考えられる。

37) 裁ち端がほつれやすい場合はかがっておく。

(『私のパッチワーク時間』2006 日本ヴォーグ社)

この用例の「かがっておく」は、裁ち端がほつれやすくするために、事前に糸でかがるという「準備」の用法ではなく、裁ち端がほつれやすいので、ほつれないように、つまり、このような不都合な事態を回避するために、あるいは、防ぐために、前もって、対策として、糸でかがるという「予防」対策であると考えられる。

38) コングレス⁶はほつれやすいですから、布端がほつれないように糸でかがっておくか、ほつれ止めを塗っておきます。

(「糸暦 ハンドメイド情報サイト」

<http://itogoyomi.com/2016/09/05/koginzashi/>)

この用例の「糸でかがっておく」も「ほつれ止めを塗っておきます」も同じである、これは、コングレス（刺繍用の布）はもともとほつれやすいものであるから、布端がほつれないように、糸でかがるか、ほつれ止め液を塗るというその事前対策をとるという「予防」

⁶ 「コングレス」とは、刺繍用の布のこと。(筆者注)

の対策であると考えられる。この用例も、「準備」の用法とは考えられない。

- 39) ただ、誤解なきように書き加えておくと、先住縄文系の言語は、文法的にまったく異質な言語である中国語を話す人たちが入・・・

(斎藤忠 2004 『三国志』を陰で操った倭王卑弥呼』 学習研究社)

この用例の「書き加えておく」は、将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、対策として、書き加えるという「準備」の意味ではなく、これは、誤解されるかもしれないという事態を回避するために、すなわち誤解されないように、対策として、事前に書き加えるという「予防」の用法であると考えられる。

- 40) おしゃべりしているだけなのに「私の悪口を言ってる！」とか盗まれないように自分で物を隠しておいてその場所を忘れてしまい「盗まれた！」とかどんなに違うと説明してもきいてもらえ・・・

(yahoo ブログ 2008)

この用例の「物を隠しておいて」は、将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、対策として、物を隠すという「準備」の意味ではなく、これも、自分のもの物を盗まれたら困るから、そのような悪いことが起こらないように、あるいは、不都合な事態を回避するために、対策として、事前に自分の物を隠すという「予防」対策であると考えられる。

- 41) 鍵をかけておく事で大半の被害は免れるとのことなので皆さんは是非施錠をしておく事と貴重品は車内に置き忘れない様にお気をつけ下さい。

(「塩谷基地スタッフブログ」

<http://marushio408.blog.fc2.com/blog-entry-1499.html>)

この用例の「鍵をかけておく」も「施錠をしておく」も将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、その対策として、施錠するという「準備」の意味ではなく、これは、施錠しないと、被害を受けることがあるかもしれないから、そのような

不都合な事態を防ぐために、あるいは、そのような事態を回避するために、対策として、事前に施錠するという「予防」の用法と考えられる。

42) やるなどはいませんが、足元をすくわれないようにきっちり固めておきましょ
う。

(栗林彰|著;三山裕三|監修 2003『保険的法律ガイド ― 知らなかったでは
すまされないパソコン&ネットの落とし穴―』 ソシム)

この用例の「固めておく」は、将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の意味ではなく、誰かに足元をすくわれないように、つまり、そのような不都合な事態を回避するために、あるいは、防ぐために、対策として事前に足元を固めるという「予防」の用法であると考えられる。

43) 特に、「アレルギーがあるか聞いておく」ことは命にもかかわることですから大切です。

(yahoo 知恵袋 2005)

この用例の「聞いておく」は、アレルギーがあると死ぬかもしれないのでそのような危険な事態を回避するために、あるいは、不都合な事態が起こらないように、対策として、事前にアレルギーがあるかどうかを聞くという「予防」対策の用法であると考えられる。これも将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の意味では考えられない。

44) 家族の間で通用する合言葉（例えばペットの名前）を決めておき、本当に家族かどうかを確認する。

(神奈川県厚木市 2008『広報紙/関東地方/神奈川県
広報あつぎ 2008年21号』)

この用例は、文脈から見れば、「おれおれ詐欺」の話ではないかと思われる。この用例の「決めておく」は、将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、

事前に何らかの対策をとるという「準備」の意味ではなく、詐欺にあわないように、あるいは、そのような不都合な事態を回避するために、対策として事前に家族間で通用する合言葉（例えばペットの名前）を決めるという「予防」の用法である。

- 45) …じゃなくて単なる友達や仕事相手の男でも、彼が心配するといけないから気を遣って履歴消しておくのが恋する乙女ってものだと思う。

『週刊アサヒ芸能 平成 13 年 1 月 18 日号
(第 56 巻 2 号、通巻 2792 号)』徳間書店

この用例の「履歴消しておく」も「準備」の意味ではなく、彼が心配しないように、あるいは、見られるとまずいから、そのような不都合な事態を回避するために、その対策として事前に履歴を消すという「予防」対策であると考えられる。

- 46) この点につきましては私どもとして被害の再発を防止するための手当てを講じておくことが必要だという観点から、法案を御審議いただいている次第でございます。

(『国会会議録第 104 回国会』1986)

この用例の「講じておく」も、被害の再発を回避するために、あるいは、防ぐために、予防策を講ずるという「予防」の用法であろう。これも「準備」の用法とは考えられない。

- 47) こういった特性から投薬最後の月（大阪なら月）が最重要。確実に殺しておくないと、春までに子虫が大きく育つ時間を与えるわけなので。

(yahoo 知恵袋 2005)

この用例の「殺しておく」は、春までに、子虫が大きく育ってしまうという不都合な事態を回避するために、その対策として、事前に小虫を殺してしまうという「予防」対策であると考えられる。

- 48) 地震になったらブレーカーを下げておく。

この用例の「下げておく」は、将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるという意味ではなく、地震になった時に想定される危険な事態、災害などを回避するために、あるいは、防ぐための対策として事前にブレーカーを下げるという「予防」の用法であると考えられる。

- 49) いまさらとは思いますが、誤解のないようにこのことだけはいいそえておかねばなるまい。

(蓮実重彦 1996『映画の神話学』筑摩書房)

この用例「いいそえておく」も、誤解されたら困るという不都合な事態を防ぐために、対策として事前に言い添えるという「予防」の対策であると考えられる。

- 50) 「この前の彼女とはどう？」相手に何か大切なことを言われる前に、わざと話をそらしておくことも忘れないでおきましょう。

(秋元康『「わがままな女」になろうー

エゴイスティックな恋のルールー』大和書房)

この用例の「話をそらしておく」も、まずいことを聞かれないように、あるいは、まずいことを聞かれるというような不都合な事態を回避するために、相手に何か言われる前に、対策として、事前に話しをそらすという「予防」の用法である。

- 51) 竹馬の足が高すぎると転んで首の骨を折る。だから今から竹馬の長さを縮めておかなければならない」ということである。

(佐藤正明 2005『ザ・ハウス・オブ・トヨター自動車王豊田一族の百五十年一』文藝春秋)

この用例の「縮めておく」も「準備」の用法とは考えられない。これは、竹馬の足が高すぎると転んで首の骨を折るといった危険性があるかもしれないので、そのような危

険な事態を回避するために、つまり怪我をしないような対策として、事前に竹馬の長さを縮めるという「予防」対策をとるということであると考えられる。

- 52) インフルエンザは、咳やくしゃみなどから広がります。「咳エチケット」を心がけ、日頃から習慣付けておきましょう。

『広報としま 2008 年 30 号 東京都豊島区』

この用例の「習慣付けておく」は、インフルエンザは、咳やくしゃみなどから広がる可能性があるので、そのような不都合な事態を回避するために、対策として前もって日頃から習慣付けるという「予防」対策であると考えられる。これも、将来あることを実現するために、また何かをよりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の意味とは考えられない。

- 53) 危険だが、カバーを付けておけばその心配もないという自信作である。

(大森淳子 2000 『ああ、定年が待ち遠しい!』 集英社』)

この用例の「カバーを付けておく」も「準備」の用法とは考えられない。これは、危険なことを回避するために、あるいは、危険な事態を防ぐために、事前にカバーを付けるという「予防」の用法である。

- 54) ちょっと誤解されやすいから、新たにつけ加えておけば、どんな人間でも技術というものとセンスというものがあるでしょ。

(後藤明夫 1997 『J ラップ以前 ―ヒップホップ・カルチャーはこうして生まれた―』 TOKYO FM 出版)

この用例の「新たにつけ加えておく」も、誤解されるという困った事態を回避するために、対策として事前に新たにつけ加えるという「予防」の用法であると考えられる。

- 55) 躊躇うようなら、あなたの予定を彼のカレンダーに書く! 出かける際は一言メールで伝えておく! ちょっと面倒でイヤだろうけどトラブルは少しでも避けられる

でしょ。

(yahoo 知恵袋 2005)

この用例もトラブルを避けるために、対策として事前に一言メールで伝えるという「予防」の用法ではないかと考えられる。

- 56) 電気ドリルにかかわらずコード式の電動工具を使用しないときは、必ずコンセントを抜いておくようにしたい。誤ってスイッチを入れてしまうとわぬ事故にもつながるし、作業場を・・・

(『徹底使いこなし電動ドリル&ドライバー』学習研究社 2005)

この用例の「コンセントを抜いておく」も、誤ってスイッチを入れてしまうとわぬ事故にもつながるといふ危険性を予測し、そのような不都合な事態を回避するために、あるいは事故を防ぐために、対策として、事前にコンセントを抜くという「予防」の用法であると考えられる。

- 57) 時計や指輪、ネックレスなどは茶道具を傷つけないよう外しておく。

(『現代 2003 年 12 月号 (第 37 巻第 12 号)』講談社 2003)

この用例の「外しておく」は茶道具を傷つけるという悪いことを回避するために、対策として、事前に時計や指輪、ネックレスなどを外すという「予防」の用法である。

- 58) あとあと自分を苦しめることにもなりかねません。最初から正直に話しておきましょう。

(上林山瓊子|監修;徳留千絵子|著 2003 『ふたりのオリジナルブライダルプラン』日東書院)

この用例の「話しておく」も、後で自分を苦しめることになるかもしれないから、そのような不都合な事態を防ぐために、あるいは回避するために、対策として、事前に正直に話すという「予防」の用法であると考えられる。

上に取り上げた用例に共通する「～ておく」の用法は、将来予想される不都合な事態が起こらないように、すなわち、そのような事態が起こることを防ぐために、あるいは回避するために、前もって何らかの対策をとるということである。この意味で新たに「予防」という一項を立てた。

この「予防」の用法は、不都合な事態が起こらないように、すなわち、そのような事態が起こることを防ぐために、あるいは回避するために、前もって何らかの対策をとるということである。つまり、これも、「準備」と同様に、一種の「事前対策」ではないかと考えられる。

3.1.3 「期限内対策」

3.1.3.1 谷口（1999）の「自己納得」と（2000）の「心理的充足行為を表す場合」の用法

谷口（1999）は、「自己納得」という用法を示し、以下の用例を挙げている。

59) 元気なうちに、いろんな国を旅行しておきたいんだ。

谷口によれば、この「旅行しておく」というのは、「自己納得」の表現ということになる。しかし、「旅行しておく」という表現から「自己納得」というようなニュアンスはあまり感じられない。

また、谷口（1999）では、「自己納得」という用法を示したが、谷口（2000）では「心理的充足行為を表す場合」という用法を挙げ、次のような例を挙げている。

60) 元気なうちに、富士山へ登っておきたい。

谷口（2000）は「心理的充足行為を表す場合」という用法について、「あとのことへの予備的動作というよりも、その行為（富士山へ登ること）によって自分自身を納得させたいといった、話し手（行為者）の一種の心理的充足を表している」と述べている。

しかし、谷口（1999）の先行研究を見ると、「～ておく」はその行為によって生じる一種の心理を反映したものであると考えられる。したがって、心理を反映したものが「～ておく」の特徴であるはずだが、しかし、「～ておく」は一種の行為を表すものではないだ

ろうか。この「心理的充足感」という解釈は妥当なものであるかどうかは疑問である。また、自分自身を納得させたいというニュアンスも文脈からは、あまり感じられない。

3.1.3.2 山本(2005)の「心理的準備」の用法

山本(2005)は、谷口(1999)の「自己納得」と(2000)の「心理的充足行為を表す場合」に対して、「心理的準備」と言っている。この「心理的準備」に関して、山本は「目的が現実的に想定されるものではないが、心理的には将来の時点とのつながりを自覚しているものである」と述べている。また、この「心理的準備」に関して、「後で困らないように」「将来困らないように」といった「心理的満足感」を得ることを目的として、そのための行為を「～ておく」で表すものであるとしている。

この「心理的準備」の「～ておく」について、以下のような用例を挙げている。

61) 今のうちに、富士山に登っておきたい

しかし、この「心理的準備」といわゆる「準備」とは、一体どのような違いがあるのだろうか、筆者のような日本語学習者にとっては、非常に理解が難しく感じられる。この問題について、次に「期限内対策」という別の観点から考察していきたい。

3.1.3.3 「期限内対策」の用法

多くの用例を見ていくと次のような例がある。

62) 結婚する前に、たくさん遊んでおく。

(「教えて G00」 <http://oshiete.goo.ne.jp/qa/6833409.html>)

この用例の「結婚する前に、たくさん遊んでおく」という用例は、谷口の「自己納得」、
「心理的充足行為」山本の「心理的準備」に相当する用例であると思われる。この用例の意味を考えると、「将来結婚したら、全く遊べなくなる可能性が高いので、今のうちに、その対策として、たくさん遊んでおく」ということを表していると考えられる。この用例は一見、「準備」の用法のようにも考えられるが、「準備」であるとする、結婚を実現するために、その準備として今たくさん遊んでおくという意味になってしまう。このような

ことはありえないだろう。また、結婚したら遊べなくなるという事態に対する「予防」の行為の一種とも考えられる。しかし、よく考えてみると、結婚したら遊べなくなるという事態を回避するために、事前に遊ぶということもつじつまが合わない。もしこのような事態を回避するための事前の予防行為があるとすれば、結婚をやめておくということになるだろう。これらのことを考えると、次のように言うことができるかもしれない。つまり、この用例は、将来結婚すると全く遊べなくなる時期が来るという可能性が高いと考え、その時期が来る前にその対策として事前にたくさん遊ぶということである。

63) このままじゃ死んだと同然だしな。会いたいやつには会っておこうと思った石本は、武装していた様子もない。

(北方謙三 (1990)『風の聖衣』集英社)

この「このままじゃ死んだと同然だしな。会いたいやつには会っておこうと思った石本は、武装していた様子もない」の「会いたいやつには会っておこう」は、将来死ぬ可能性が高く、もし、死んだら会えなくなるから、会えるうちに会おうという意味である。つまり、将来会うということができなくなるという可能性が高いので、その時期が来る前に、事前にその対策として会えるうちに会いたい人間に会おうという用法、つまり将来できなくなる時期が来るので、できるうちに、したいことをする、すなわちできる期限内にその対策をとるという用法ではないかと考えられる。

64) このごろはビデオカセットも、文庫本と同じで、見つけた時に買っておかないと、絶版になってしまう。

(小林信彦 2002『昭和の東京、平成の東京』筑摩書房)

この用例も、将来絶版になってしまうと、買えなくなる時期が来るから、今買えるうちに、対策として、事前に買うということであろう。この用例の「見つけた時に買っておく」は、一見、「準備」の用法のようとも考えられるが、もし「準備」であるとする、あることを実現するために、あるいは、よりよく遂行するために、例えば、「明日使うために」、そして、その準備として事前に買うという意味になるかもしれないが、この文脈を見ると、このようなニュアンスが感じられない。また、買わないと大変なことになるかもしれない

から、そのような不都合な事態を回避するために、事前におくという「予防」の意味も感じられない。この用例も、将来ビデオカセットが絶版になる可能性が高いと考え、つまり、将来絶版になってしまうと、買えなくなる時期が来るかもしれないと考え、その時期が来る前に、対策として、見つけた時に事前におくということである。

これらの用例に共通することは、将来あることができなくなる時期が来ると考えられ、その時期が来る前に、その対策として、できるうちに、そのことをするということである。この将来できなくなる時期が来ると考え、その対策として、できるうちに何らの対策をとるという意味で、新たに「期限内対策」⁷という用法を立てたい。

この「期限内対策」の観点から、さきに挙げた谷口（1999）の「自己納得」と（2000）の「心理的充足行為を表す」の用法を見ていくことにする。

谷口（1999）は、「元気なうちに、いろんな国を旅行しておきたいんだ」という用例については、「自己納得」という用法を示したが、これも将来、体が動かなくなる時期が必ず来ると考え、その対策として、まだ体が動くうちに、いろいろな国を旅行するという対策をとるという意味ではないだろうか。つまり、これも将来できなくなる時期が来ると考え、できる期限内に、その対策をとるという「期限内対策」の一種と考えられないだろうか。

また、谷口（2000）は、「元気なうちに、富士山へ登っておきたい」という用例について、「心理的充足行為を表す」という用法を示したが、これも将来、体が動かなくなる時期が来ると考え、その対策として、まだ元気なうちに、富士山へ登るという対策をとるという意味ではないだろうか。つまり、これも将来できなくなる時期が来ると考え、できる期限内に、その対策をとるという「期限内対策」の一種と考えられよう。

この「期限内対策」の用法と考えられる用例には、以下のようなものがある。

65) 産めるうちに産んでおいた方が良いと思いますよ。女性の場合、タイムリミットがありますし。

（「育児ママ相談室」 <https://pigeon.info/soudan/soudan-25456.html>）

この用例の「産めるうちに産んでおいた方が良いと思いますよ」は、女性の場合、タイムリミットがあるので、後で妊娠できなくなる時期が来ると考え、できる期限内に、

⁷ 「期限内対策」という名称は、遠藤裕子教授からのアドバイスによる。

対策として産めるうちに産むという「期限内の対策」であると考えられる。

- 66) 今やおばあさんしか作れないという。同行の雲南の博物館職員が「ぜひ買ってあげ」と言うので何足かまとめて買った。

(二部治身 2001『宝もの、見つけた集めた、使った、アジアの道具』文化出版)

この用例の「ぜひ買っておく」は、今あるものはこのおばあさんしか作れないので、もしおばさんがいなくなったら、そのものが買えなくなる可能性が高い、つまり、将来商品が買えなくなる時期が来ると考え、おばあさんがいるうちに、つまり可能な期限内に、その対策として、商品を買うという「期限内対策」であると考えられる。

- 67) 気に入ったものは店頭にあるうちに買っておくのが良い^^ シーズン中でも在庫がなくなることもある。

(yahoo ブログ 2008)

この用例の「買っておく」も同じである。これは、気に入ったものはシーズン中でも在庫がなくなることもあり、後で買えなくなる時期が来るということを考え、その対策として、買えるうちに、商品を買うという「期限内対策」であると考えられる。

- 68) いっさい強制はないという建前が、若くて自分の体に高い値がつく間に稼げるだけ稼いでおきたいという若い子にうけた。

(森村誠一 1992『悪魔の圈内』角川書店)

この用例の「稼いでおく」は、将来年をとって稼げなくなる時期が来ると考え、その対策として、若くて自分の体に高い値がつくうちに、稼げるだけ稼ぎたいという「期限内対策」の用法であると考えられる。

- 69) 逆に1時間近い時間の余裕ができてしまったんで、普段なかなかできないことを早朝から片付けておいた。道中はずっとうとうとしっぱなし。

(yahoo ブログ 2008)

この用例の「片付けておく」も、普段はなかなか片付ける時間がないが、今 1 時間近い時間の余裕ができたので、今しか片付けることができないので、この期限内に、片付けるという「期限内対策」の一つであると考えられる。

70) 「そりゃ、その通り。」 「さっそくじゃが、その子ひつじを、今のうちに食っておくことにしたら。」

(富田博之 2004 『世界のわらい話 ―うれしい一日になる―』学習研究社)

この「食っておく」は、後で子ひつじを食べる時間が無くなると考え、食べられるうちに、すなわち食べられる期限内に食べるという「期限内対策」の一つであると考えられる。

71) 取り壊される前に、私も、あと一度、講堂を見ておきたい、と思った。

(井口時男 | 行太郎 2007 『現代文』教育出版株式会社)

この用例の「講堂を見ておく」も、講堂が取り壊されると、もう二度と見られなくなるので、取り壊される前に、すなわち見られる期限内に、もう一度講堂を見るという「期限内対策」の用法であると考えられる。

72) なくなってしまうかもしれないし、おそらくなくなってしまうだろうから、今見ておかなくては二度と見るができないかもしれない。

(目森一喜 1996 『日本見世物世紀末 蛇女、ろくろ首、クモ娘
…祭りの怪しげな主役たち登場』たま出版)

この用例の「今見ておく」も同じである。これも、将来なくなる時期が来るかもしれないということを考え、できる期限内に、つまり見られるうちに、その対策として事前にその物を見るという「期限内対策」であると考えられる。

73) 老後に 2 人で世界旅行に行くため体力や健康が若い時みたいにあるとは限らんから、今行っとけ。つっても勤め人だとそうもいかないか。

(「爲になる？質問ある？まとめ」

<http://shitsumonaru.com/2015/0621/200129>)

この用例の「今行っておく」は、将来老人になって、体力もなくなる時期が来るかもしれない、また病気になるかもしれないと考え、まだ元気なうちに、すなわち可能な期限内に、その対策として事前に旅行に行くという「期限内対策」であると考えられる。

74) この先ダメになるのは目に見えています。この3つもDVD 買っておかないとな
…。

(yahoo ブログ 2008)

この用例の「買っておく」も、後で買えなくなる時期が来るのは明白で、できる期限内につまり買えるうちに、その対策として事前に買うという「期限内対策」であると考えられる。

75) 結婚後にバイクを購入するのは難しいでしょうから、ちゃんと 買っておいたしね。
いずれ買い換える時には、下取りに出して購入する計画。

(yahoo 知恵袋 2005)

この用例の「買っておく」も、将来結婚後にバイクを購入することは難しいので、できる期限内に、つまり自由に買えるうちに、対策として、バイクを買ったという「期限内対策」の用法であると考えられる。

これらの用例に共通した「～ておく」の用法は、将来できなくなる時期が来ると考え、できる期限内に、事前に何らの対策をとるということである。この意味で新たに「期限内対策」と名付けた。

この「期限内対策」の用法は、今述べたように、将来できなくなるという時期が来ると考え、できる期限内、事前に何らの対策をとるということであり、これも、「準備」と「予防」と同様に、一種の「事前対策」ではないかと考えられる。

3.1.3.4 「後悔」の用法：「～ておけばよかった」

日常生活で、後悔の気持ちを表すときに、実際「～ておけばよかった」という文型がよく使われている。また、この「～ておけばよかった」は、中上級で取り扱われる複合的文型であるが、どのような用法であるのか、「～ておく」の期限内対策の用法から検討してみることにする。

76) でも、私はもっと高校の時に男の子としゃべっておけばよかったなあ、と後悔してるので、勇気を出して一歩踏み出してみてください！！

(yahoo 知恵袋 2005)

用例 76) の「私はもっと高校の時に男の子としゃべっておけばよかったなあ」の「しゃべっておけばよかった」について考えてみると、高校にいるときには、あまり男子と話さなかったので、今「後悔」しているという意味である。これも「期限内対策」の用法から説明できる。話者は、高校時代には、男子と話をする機会がたくさんあったが、しかし、現在は、そのような状況にはない。つまり、できる期限内に（高校時代）、何らの対策（もっと男の子としゃべる）を講じなかったということではないだろうか。すなわち、可能な期限に何らかの対策をとらなかったで、現在ではそれも不可能になってしまった。なぜあの男子と話すことが可能だった時代に話をなぜもっとしかなかったかという「後悔」の意味となる。この「後悔」の「～ておけばよかった」の用法は、先に述べて「期限内対策」から派生した用法と考えられる。

この「後悔」の意味に属する用例として、次のような例がある。

77) 寝る時間があまりない。こんなことなら朝のパン屋バイトをもう少し減らしておけばよかった。

(yahoo ブログ 2008)

この用例は、朝のパン屋のバイトを引き受けてしまったので、現在寝る時間もないほど忙しい。バイトを減らせる時に減らさなかったで、現在のような状況になってしまったという「後悔」の用法であるが、これは、「バイトを減らせる時に」（期限内）に減らさな

かったという対策を怠ったため、すなわち、「期限内対策」を怠ったために生じた現在の寝る時間もないほど忙しいという状況が生じたことからの後悔である。これも「期限内対策」から派生した用法であると考えられる。

78) 若いときに楽器を1つ習っておけばよかったと思う。

(yahoo 知恵袋 2005)

この用例の「習っておけばよかった」も、できる期限内に（若いうちに）、何らかの対策（楽器を1つを習う）を講じなかったということではないだろうか。つまり、年を取ってしまったからでは、新たに楽器を習うということは、ほとんど不可能であろう。しかし、現在、年を取ってしまった、楽器を習いたくても、不可能な年代になってしまった。だから、楽器が習えるうちに（期限内に）楽器を学ばなかった（対策を取らなかった）という後悔の念である。これも、ある意味で「期限内対策」の派生用法であると考えられる。いふなれば、期限内対策を怠ったことから生じた「後悔」の用法と言えるかもしれない。

79) ああ、あそこで水、買っておけばよかった。

あそこでトイレ、行っておけばよかった。

行きに写真、撮っておけばよかった・・・。

旅をしていると、

「できることはできる時にする」クセをつけないと、

後で大変な後悔をすることに何度も見舞われる。

ミネラルウォーター1本買う。

たったそれだけのことなのに、

駅で買わなかったばかりに、

ホテルに着いて、周囲に店を探してもぜんぜんなく、

何十分も歩き回って水を探すということも、

ヨーロッパ旅行では度々あった。

(<http://kasakoblog.exblog.jp/13396470/>)

「ああ、あそこで水、買っておけばよかった。あそこでトイレ、行っておけばよかった。

行きに写真、撮っておけばよかった」これらの用例は、できるときに（期限内に）やるべきこと（対策）を怠ったために生じた「後悔」の念を表す用法である。これも、「期限内対策」から派生した用法、すなわち、期限内対策を怠ったために生じた「後悔」の念を表す用法であると言える。

ただ、この「～ておけばよかった」という文型は「～ておく」と「～ばよかった」という二つの文型から成り立っている複合的な文型であると考えられる。「～ばよかった」の用法は、次のようなものがある。

- a⁸. 「そうだったんですか。なんだ。それならもっと早く声をかけてくださればよかったのに」 ええ、でも、とわたしは言った。後の言葉が続かなかった。

（小池真理子 2003『一角獣』角川書店）

- b. そう…、しょせんこんな街だ、そうはやく気がついてはなれればよかった。もっと、はやくね。でも、おそかったんだ。

（今西乃子 2005『ちかい家族とおい家族 ―東京・ドヤ街物語―』ポプラ社）

- c. 傷心のまま近くのコンビニへ逃げ込む・・・食堂イッパチで食べればよかったと後悔。スィスロールとコーラを流し込んで空腹を満たしましたが・・・心は満たされず・・・

（yahoo ブログ 2008）

これらに共通するものは、できるうちに、あることはしなかったということによる後悔の念である。つまり、「～ば よかった」という文型自体があることをしなかったことに対する「後悔」の念を表すものと言えるかもしれない。

このことから「～ておけばよかった」は、「～ておく」の「期限内対策」という用法、つまりそのときにしかできなかったことと、あることをしなかったために生じた後悔の念の表す「～ばよかった」とが複合し、もう今では既にできなくなってしまったことをしなかったという後悔の念を表す用法になると考えられる。

つまり、この「後悔」の「～ておけばよかった」の用法は、「～ておく」の「期限内対

⁸ これらの用例は「～ておく」ではなく、「～ばよかった」に関するものなので、特に a.b.c.と番号した。

策」と「～ばよかった」の「後悔」の用法とが複合し、そこから派生した用法であると考えられる。

3.1.4 「事後処置（事後対策）」

3.1.4.1 谷口（2000）の「事後処置」の用法

この「事後処置」の用法を提示したのは谷口秀治である。谷口（2000）は、「事後処置」は、「ある出来事について、その後始末あるいは埋合せといった事後処置的な機能を表す場合が見られるように思われる」と述べ、この「事後処置」の用法について、次のような例を挙げて述べている。

80) 食べたあとの食器はちゃんと洗っておいてね。

81) 旅先でお世話になった人には礼状を書いておくものだ。

谷口（2000）は、用例 80)の「食べたあとの食器はちゃんと洗っておいてね」は食事という行為を後片づけをするという最終行為によって完了させるという機能を持っていると考えている。

また、用例 81)の「旅先でお世話になった人には礼状を書いておくものだ」は、旅先で世話になった人への一種の義務的行為を果たすというニュアンスが感じられると言っている。

これらの例から「～ておく」を取ってしまうと、後片づけ、後始末というニュアンスがなくなってしまうとし、谷口（2000）は、これらの用法を「事後処置」を表す用法と仮称している。

また、次のような例も挙げている。

82) (父親が娘に)

あの縁談話は、父さんからことわっておいたよ。

83) (妻との協議離婚を決めた夫が)

息子には僕から話しておくよ。

これらの例は、谷口（2000）は、あることから生じた不穏な事態を完了、完遂するために、最終段階（仕上げ）の動作を表すものであるとしている。つまり「事後処置」の用法であるとしている。

3.1.4.2 山本（2005）の「事態の收拾を図ること」の用法

2.7.2 の『『処置』の三つの用法』で述べた山本の「事態の收拾を図ること」の用法は、「当面話題となっていることの收拾を図り、終結させる処置」というものであった。用例として、次のような用例を挙げていた。

85) (図書館のカウンターで)

学生：これ、予約したいんですが。

図書館員：ええと、じゃ、これに記入をお願いします。あとはこちらでやってお
きますから。

学生：あ、わかりました。

図書館員が本を予約するに当たって、「後はこちらでやっておきます」という「措置」によって、現在問題になっている事態をひとまず終結するという用法であると述べている。

86) 社員（永尾）が社長に呼ばれる

社長：永尾！！ お前は情報資料を届けたとき、依頼先の化粧品会社の悪口を言
ったそうだな。

永尾：は・・・・はあ・・・・

社長：わが社は依頼された情報を提供すればいいのだ。批評を加えるなんて十年
早い！

永尾：・・・・すみません・・・・

社長：私から丁寧に謝りをいれておいた。

永尾：・・・・申し訳ありません。

(『東京』 1- 26)

山本は、この用例を挙げ、「取引の会社から、クレームが来るという事態が行為に先立って発生しており、社長が「謝る」ことで收拾を図っている」と述べている。この「～ておく」を用いることによって、適切な措置が取られ、「今後、何らかの対処する必要はない」という含みが感じられると言っている。

この山本の「事態の收拾を図ること」という用法は、山本が挙げた「図書館」の用例を見ると、図書館員は、何らかの理由があって今すぐに予約措置を行えないという状況にあると考えられる。この問題に対処するために、「あとはこちらでやっておきますから」と述べているように、現在の問題を後で処理するという構図が考えられる。つまり、現在の問題の「事後処理」と言えるかもしれない。山本は、「当面話題となっていることの收拾を図り、終結させる処置」と述べているが、正確に言えば、当面問題になっていることを「後で」收拾を図り、終結させると言い換えることができるであろう。

「社員の不幸事」の用例も、社員が取引先に資料を届けた時に、その会社の悪口を言ってしまったという不幸事を、社長が後で「謝って」処理したという構図が考えられる。これも当面問題になっていることを「後で」收拾を図り、終結させると言い換えることができるであろう。

これは、谷口の「事後処置」と同様なものであると言えるだろう。

3.1.4.3 「事後処置」に関する筆者の定義：「事後対策」の用法

先に挙げた谷口（2000）の「事後処置」の用例をもう一度見ることにする。

用例 80)の「食べたあとの食器はちゃんと洗っておいてね」について、谷口は「その事態の收拾や問題の解決といった、一種の終結的な行為を表す『事後処置』」という用法を考えた。文脈を見ると、これは、食べた後の汚れた食器をどうするかといった問題を解決するために、あるいは問題に対処するために、食後に、すなわち、後で汚れた食器を洗うという対策的行為を行うものと言えよう。谷口はこの用法について、「事後処置」という名前を付けたが、ただ、「処置」という言葉は一時的なニュアンスが強いので、谷口が言っている終結的な解決法という意を汲んで、筆者は、「事後対策」と言い換えることにする。

この「事後対策」の定義について、もっとわかりやすく言えば、既に生じた問題に対して、事後に何らかの対策をとることと言い換えることができるかもしれない。

また、用例 81)の「旅先でお世話になった人には礼状を書いておくものだ」も旅行す

る前の事前対策ではなく、旅行した後、つまり、事後に旅行でお世話になった人に礼状を書くという「事後対策」である。

用例 82) の「(父親が娘に)あの縁談話は、父さんからことわっておいたよ」も、お見合いが終わったが、娘が相手が気に入らなかったのも、父親が当面問題となっている縁談話を解決するために、お見合いの後で、この話を父親から断ることで、その問題を解決したという意味であろう。これは、すなわち、お見合いの準備ということではなく、また、お見合いの前に何らかの対策をとるという「事前対策」でもなく、お見合いの事後にその処理としての対策をとるという「事後対策」ではないかと考えられる。

用例 83) の「(妻との協議離婚を決めた夫が)息子には僕から話しておくよ」も、既に問題となっていること、すなわち、息子に相談せずに協議離婚を決めたということについて、協議離婚が成立した後で、そのことについて息子に話すという「事後対策」であると考えられる。

この「事後対策」の用法に属すると思われる用例には、以下のようなものがある。

84) この度の頃⁹には看護師によく「後でしっかり揉んでおいてね」って言われてきましたけど最近の注射では軽く押さえるだけでいいみたいです。

(「とくっち.com」

http://www.toku-chi.com/pages/bbs/topic_detail.htm?id=2752255&listCount=50&page=

この用例の「後でしっかり揉んでおく」は、将来注射するための事前対策として注射をする部位を揉むのではなく、注射した後の問題に対処するために、事後（注射後）に、その対策として、しっかり揉むという「事後対策」であると考えられる。

85) 除雪後の雪片付けておいたぞ。

(「むつ市雑談」

http://bakusai.com/thr_res/acode=2/ctgid=104/bid=2245/tid=4502611/)

この用例の「除雪後の雪（を）片付けておく」は、除雪後の残雪の問題に対処するため

⁹ 原文のママ

に、事前ではなく、除雪の事後にその対策として雪を片付けるという「事後対策」であると考えられる。

- 86) 私は身構えながら窓をあける。ごめんなさい、息子がふざけていて、よく叱っておきます。

(『文芸誌「そして」にかかわった作家たち短篇集 no. 2』

そして企画;冬花社(発売)2004)

この用例の「よく叱っておく」も、事前に対策をとるのではなく、既に生じた問題を解決するために、事後に、その対策として、息子を叱るという「事後対策」であると考えられる。

- 87) こうして私たちの師は私たちがすでにいらなくなったものを捨てておいたそのくずかごのなかから、汗や内部の生活や〈ヒューマニズム〉といった悪臭を発する…

(M. トゥルニエ | 著; 榊原晃三 | 訳 1996

『フライデーあるいは太平洋の冥界』岩波書店)

この用例の「いらなくなったものを捨てておく」も、すでに不要になったものをどうするかといった問題に対処するために、事後にものを捨てるという対策的行為を行うということと言えよう。つまり、これも「事後対策」であると考えられる。

- 88) 作業終了時には、フォークリフト、トロッキ、台車などは必ず所定の場所に戻しておく。

(労働調査会 2002『新入社員教育マニュアルー階層別・

安全衛生教育テキストー』労働調査会)

この用例の「所定の場所に戻しておく」も、作業終了時の生じた問題をどうするかと考え、その問題に対処するために、事前ではなく、事後にフォークリフト、トロッキ、台車など所定の場所に戻すという「事後対策」であると考えられる。

つまり、「事後対策」は、既に生じた問題に対処して、事前ではなく、事後に何らかの対策をとるということである。

3.1.5 「現状対策」

3.1.5.1 「現状対策」の用法

3.1.4 において、「事後対策」の用法について論じたが、「事後対策」とは、既に生じた問題に対処して、事後にその解決策として、何らかの対策をとるということである。これに対して、今現在、問題になっていることについて今すぐに何らの対策をとるという用法が存在する。例えば、次の熱中症対策の用例である。

89) 体温を下げて水分を摂りましょう。自転車で移動する時、首に濡れタオルをあてておくのもいいですよ。

(yahoo 知恵袋 2008)

この用例を見ると、体温を下げるためには、首に濡れタオルをあてるのがいいということであるが、これは、現在の体温を下げるという問題であって、事前でもなく、事後でもなく、今現在の問題に対処するということである。言い換えれば、現在の問題に同時的にあるいは、平行的に対処するということである。これを、「現状対策」と名付けることにする。

これに属する用例としては、次のようなものがある。

90) 朝からどっと疲れながら、食事に向かう。リズは艶々だ。対照的な二人を見て、ティーシアが遠征の疲れ？と聞いて来たので、はいと答えておいた。

(舞「異世界に來たみたいだけど如何すれば良いのだろう」

<http://ncode.syosetu.com/n0885dc/141/>)

この用例は、筆者が「朝からどっと疲れながら、食事に向かう」とあるように疲労困憊した姿で食事に向かっているのに対して、もう一人のリズは元気潑潑としている。これに対して、もう一人の友人ティーシアが筆者に対して、「遠征の疲れ？」と聞いて来た。こ

れに対して、筆者は疲れているので、これ以上、話を続けたくないと思って、ティーシアの質問を終わらせるために、その対策として「はい」と答えて対処したということであろう。つまり、ティーシアの面倒な質問を打ち切るために、「はい」と答えた。つまり、面倒な質問に対する「現状対策」である。

91) 3本で99,600円だが、お金がないと言ったから、今回は特別安くしておいた。

(東京都報道発表資料 [2013年9月掲載]「日本サプリメント合同会社の相談事」

<http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2013/09/20n99201.htm>)

この用例は、買い手が今現在手持ちのお金が足りないという今現在の問題に対処するため、売り手が「特別安くする」という対策を今回取ったということである。これは、事前対策でもなく、事後対策でもなく、「現状対策」と言えるだろう。

92) 追伸なぜかダブルオーが一体分のパーツが余ったので、中古売り場に出しておきます。袋は空いていますが手付かずです。お求め安い良心価格で販売しております！

(yahoo ブログ 2005)

この「一体分のパーツが余ったので、中古売り場に出しておきます」ということは、「一体分のパーツが余った」という今現在の問題に対処するために、そのパーツを中古売場に出すという対策をとったということであるが、これは、事前対策でもなく、事後対策でもなく、同時的な「現状対策」、すなわち、今生じている問題に対して、同時的な対策をとったものと言えるだろう。

93) 飲み会でしたがいざ清算の時が来たらその中の一人が「細かいお金がないから立て替えておいて」と私に言うのです。

(yahoo 知恵袋 2005)

これは、「細かいお金がない」という現在の問題に対して、お金を立て替えるという対策をとるということで、事前対策（「準備」、「予防」、「期限内対策」）でもなく、事後対策

(後で対策をとる)でもなく、現在の問題に対して、今対策をとるということである。これも「現状対策」の用法と言えるだろう。

94) 非常にこれは国民の皆さんから反論がございましたので、誤解を解いておきます。

(『国会会議録 第147回国会』2000)

これは、「非常にこれは国民の皆さんから反論がございました」という現在の問題に対して、「誤解を解く」という対策を今とるということであり、事前対策(「準備」、「予防」、「期限内対策」)でもなく、事後対策(後で対策をとる)でもなく、現在の問題に対して、今対策をとるということであり、「現状対策」の用法と言えるだろう。

95) さっきNHKの受信料の集金人が来ていたみたいだったよ。まだ帰ってないよ、
とわしが怒鳴っておいてやったけどな。もう半年分滞納してるとか何とかぶつぶつ
言ってたよ。

(松浦寿輝|文;米田民穂|絵 1996『ウサギの本』新書館)

これは、「NHKの受信料の集金人が来ていた」という問題に対して、その時に自分が「まだ帰ってないよ」と怒鳴って追い返したという対処法をとったということである。これは、事前対策でも、事後対策でもなく、その時に直面した問題に対して対処したという「現状対策」であろう。

96) 「先生、ぼくは忙しいですから、先生が直しておいてください」とか言って、チョコチョコと走り去ってしまう。

(北杜夫 1993『どくとりマンボウ医局記』中央公論社)

これも、現在その学生が忙しくて直す時間がないので、その問題を解決するために、今先生に学生の代わりに直してもらおうという対策を先生にお願いしたということであろう。これも、事前対策でも、事後対策でもなく、その時に直面している問題に対してその時に対処したという「現状対策」であろう。

97) 二十日大根が発芽しましたが、ムラがあったので芽が出ていないところに再び種を蒔いておきました。

(yahoo ブログ 2005)

これは、二十日大根の種の蒔き方が悪かったので、ムラが生じたという問題に対処するために、その時に、ムラが生じたところにもう一度種を蒔き直したということであろう。これも、事前対策でも、事後対策でもなく、その時に直面した問題に対してその時に対処したという「現状対策」と考えられる。

この「現状対策」の用法は、今現在問題になっていることについて、事前、事後ではなく、今ただちに何らの対策をとるということである。

3.1.5.2 谷口 (2000) の「結語」の用法

2.6.3 の「『結語』として用いられる場合」の用法」で述べた「結語」の用法とは、「単にそれまでをしめくくるはたらきを持っている」というものであった。谷口は、この「結語」の用法について、次のような例を挙げている。

98) 最後に、以上論じてきたような観点から、「ハ」と「ガ」の機能をここでまとめておこう。

これは、今まで論じてきた、「ハ」と「ガ」の機能についてまとめ、話を締めくくろうということである。「ここでまとめておく」という現状に対する対策と解釈することができ、この用例も「現状対策」の一種であると言えよう。

99) ここで上のことをまとめ、使役表現の構文・意味の特徴、述語動詞が使役態と呼ばれるための形態的特徴を整理しておこう。

これは、今まとめたことに対して、事前対策でもなく、事後対策でもなく、「形態的特徴を整理しておく」という今話を締めくくろうとするということであり、将来に対する準備でも、既に生じてしまった事態に対処するものでもなく、これも「形態的特徴を整理す

る」ことによって、今話しを終わらせるという「現状対策」の一種であると言えよう。

以上のように、谷口が挙げた「結語」の用法は「現状対策」の一種であると考えられる。

3.1.5.3 山本（2005）の「終結の宣言」の用法

2.7.2 の「『処置』の三つの用法」で述べた山本の「終結の宣言」の用法は、「最後に一連の過程を終結させようとする」というものであった。この用法は、谷口（2000）の「結語」に相当するものであると山本は述べ、次のような用例を挙げていた。

100) (婚約の噂についてマスコミに聞かれた芸能人が)

ま、そういうことにしといて下さい。

この用例は、現在婚約の噂が流れているという厄介な問題について、これ以上聞かれないという気持ちから、その質問に対処するために、「そういうことにしておく」と答えている。つまり、この「そういうことにする」とは実際はそうではないかもしれないが表向きは婚約するということにして、事態の鎮静化を図りたいということであろう。このように考えれば、この用例も今ある厄介な問題に対する「現状対策」の一種であると言えよう。

また、山本はこの「終結の宣言」の用例として、以下のような用例も示している。

101) (北海道ではなぜ鶏の唐揚げを「ザンギ」というのはなぜか¹⁰という質問に対する答)

諸説を紹介したあとで ホテルの中華料理店の総料理長のコメント)¹¹

『散切り説』だってあくまでも私の説。真相はわかりません。でも 年以上¹²
この世界で生きてきて、それ以外に答えが見当たらない。だからそういうこ
とにしておきましょう」と平野氏。

この用例も、「それ以外に答えが見当たらない」というどうにもならない問題に対処するために、「そういうことにしておく」という現状に対する対策と解釈することも可能で

¹⁰ 原文のママ

¹¹ 原文のママ

¹² 原文のママ

あろう。この用例も「現状対策」の一種であると言えよう。

つまり、この山本の「終結の宣言」も「現状対策」の一種ではないかと考えられる。

3.1.5.4 「一時的処置」の用法

この「一時的処置」の用法は、いくつかの先行研究の中で示されている。初めてこの「一時的処置」の用法を提示したのは吉川武時(1976)であった。

吉川武時(1976)は、「一時的処置」について、「準備」の一種となると述べ、これは、一時的にせよ、処置したものは後のための準備となりうるからであると、その理由について述べている。

「一時的処置」の用法について、以下の用例を挙げている。

102) 「……それじゃまア、あの絵はいただくか、お返しするか、一応預かっておこう」

吉川は、この用例について特に解説していないが、この用例を見ると、将来もらうか、返すか現状ではまだ未定であるが、いずれどうするか処置するので、とりあえず今現在ではできることをする、すなわち、一時的に預かるという意味であろう。これは、後で本格的に処置するという目的は存在するが、とりあえず、今は、現在の問題に対して何らかの対策をとるという「一時的処置」の用法であると言えよう。

吉川は、この「一時的処置」の用法を、「準備」の一種として考えているが、実際の「一時的処置」の用法は「～ておく」の全体的な用法のどこに位置づけられるのであろうか。上の用例から見ると、後でどうするか本格的対策をとるので、とりあえず今現在の問題に対して、できることをするという意味であり、つまり、この「一時的処置」の用法は「準備」の一種ではなく、「現在対策」の一種ではないかと考えられる。

また、山本(2005)で「処置」の三つの用法の一つの用法として「一時的処置」の用法を挙げ、吉川(1976)の「一時的処置」に相当するものであるとし、次のような用例を挙げている。

103) A:これ、どうしましょう。

B:そうだね。一応、コピー、とっておこうか。

この「一応、コピー、とっておこうか」は、後で本格的な処置をするが、今は一時的対策としてコピーをとるという意味であろう。これも、後で本格的に処置するという目的が存在するが、とりあえず、今は、現在ある問題に対して何らかの対策をとるという用法であると考えられる。

この「一時的処置」の用法は、教科書の中でも取り扱われている。

104) 店長：今度の休みにソウルへいこうとおもっているんですが、どこか安くて、
いいホテルを知りませんか。

李：父が旅行会社につとめておりますので、父にきいてあしたリストをお持ちしましょうか。

店長：ありがとう。たすかりますよ。でも、あしたは本社に行くかもしれないな。
もしわたしがいなかったら、つくえの上に置いておいてください。

(『はじめよう日本語初級2』 p. 153)

この用例は、『はじめよう日本語初級2』に載っている用例である。

店長は「店にいるかどうか分からないので」、もし、いなかった場合は、とりあえず「机の上においてください」という「一時的処置」を表わしている。つまり、店長が後で帰ってきたら本格的に処置するが、今現在、その対策として机の上に置くということであろう。この「一時的処置」の用例も「現状対策」の一種であると言えよう。

この「一時的処置」の用法に属すると思われる用例には、以下のようなものがある。

105) そのほかの生き物は、一時学校の池で飼っておいてからメダカなどの小さな魚
を取り出して金魚といっしょに教室で飼う。

(岩松鷹司 2002 『メダカと日本人』 青弓社)

この用例の「飼っておく」は、メダカなどの小さな魚などは、後で金魚といっしょに教室で飼うが、今対策として、一時的に学校の池で飼うという意味である。これは、後で本格的な処置をするが、現在のある問題に対して一時的に何らかの対策をとるという「一時的処置」の用法であると考えられる。現在のある問題に対して何らの対策をとるということに焦点があるため、これも、一種の「現状対策」であると言えよう。

106) またのちには、大文字のローマ字で打っておいて、あとでカタカナに変換する、という仕掛けも作った。

(木村泉 1993『ワープロ作文技術』岩波書店)

この用例の「打っておく」は、後で本格的にカタカナに変換するが、今現在の対策として、今は、とりあえず大文字のローマ字で打つという意味である。これも、後でカタカナに変換するという本格的な処置をするという考えであるが、今現在のある問題に対して一時的に何らかの対策をとるという「一時的処置」の用法であると考えられる。これも、一種の「現状対策」と言えるだろう。

107) 「あのお…、それは…」 「明日、お詫びに倍の金を店に持って行くから立て替えておいてくれ」 しばらくして、店員は表情を曇らせながら戻ってくると、ゴールドカードを・・・

(錦岡龍司 2005『1Kのセレブ』碧天舎)

この用例の「立て替えておく」は、後で本格的にお詫びに倍の金を店に持ってくるからという処置をするが、今は、対策として、とりあえずお金の立て替えをお店に対してお願いするという意味である。これも、後で本格的な（明日お詫びに倍の金を店に持ってくるという）処置をするが、現在のある問題に対してとりあえず一時的に何らかの対策をとる（お金の立て替えをお願いする）という「一時的処置」の用法であると考えられる。

108) 「それなら、今週の土曜日に家に来ればいい。今夜のここの支払いは俺が立て替えておくから、お金を返すのはその時でかまわないよ。

仙道はるか 1998『高雅にして感傷的なワルツ』講談社

この用例の「立て替えておく」も同様である。これも、後で本格的な処置をするが（つまり土曜日にお金を返す）、現在のある問題に対して一時的に何らかの対策をとる（つまり話者がお金を立て替える）という「一時的処置」の用法であると考えられる。

109) メールの内容自体が非常識で、勝手な価値観（正義感）をお持ちの方であった事は容易に推察できる事だったと思います。

そのような相手に相手の発言を否定するような事をレスポンスすれば悪い評価がかえってくる事も当然で、事前に予想できる事だとも思います。

この場合、おかしい人間の言う事には実害のない限りはハイハイそうですねと従っておいて、取引終了後に密かにB L¹³に登録するのがベストな対応だったと思います。

(yahoo 知恵袋 2005)

この用例の「従っておく」は、後で、つまり取引終了後に密かにB L（船荷証券）に登録するという本格的な処置をするが、今は、非常識で、勝手な価値観（正義感）を持った相手に対処するために、問題をこじらせないように、今は、とりあえず表面的に「はいはい」と受け入れるという対策をとるという意味である。これも、後で本格的な処置をするが、現在のある問題に対して一時的に何らかの対策をとるという「一時的処置」の用法であると考えられる。これも、現在のある問題に対してとりあえず何らかの対策をとるということに主眼があるため、一種の「現状対策」と言えよう。

110) 「ガーゼを詰めておきますから、明日もう一度来てください」と医者と言った。

(岩瀬成子 1996『やわらかい扉』ベネッセコーポレーション)

この用例の「詰めておく」は、たぶん明日本格的な処置をするので、今は、応急処置として虫歯の穴にガーゼを詰めるという処置をするという意味である。これも、明日本格的な処置をするが、現在の問題に対してとりあえず一時的に何らかの対策をとるという「一時的処置」の用法であると考えられる。

111) 大事なもので人に知られたくないときは、上から重ねてフセンを貼っておいてもいいですし、「とりあえずゾーン」に貼っておいて、帰宅してからそれ専用のページに貼り直しても構いません。

¹³ BLとは、「船荷証券」のことで、船積みされた時に船会社から交付される積荷の所有権を书面化した有価証券のことである。

(駿井麻里 2013 『すべてがうまくいく毎日が楽しくなる魔法のフセン術』
秀和システム)

この用例の『とりあえずゾーン』に貼っておく」も、後で帰宅してからそれ専用のページに本格的に貼り直すが、今は一時的処置として応急対策用のゾーン、すなわち（とりあえずゾーン）に貼るという意味である。これも後で本格的な処置をするが、現在のある問題に対して一時的に何らかの対策をとるという「一時的処置」の用法であると考えられる。

これらの用例に共通する「～ておく」の用法は、後で本格的に処置するという目的が存在するが、とりあえず今は、現在ある問題に対して何らかの対策をとるという「一時的処置」の用法である。

また、今現在ある問題に対して何らかの対策をとるということに焦点があるため、この「一時的処置」も、一種の「現状対策」であると考えられる。

3.1.6 「状態の継続、維持」

3.1.6.1 先行研究

「状態の継続、維持」という用法を初めて提示したのは高橋太郎（1969）であった。高橋は、動詞をすがた動詞ともくろみ動詞の二つにわけ、すがた動詞の「しておく」について、「あとのことをかんがえてするうごきをあらわす」と定義し、その用法について、(1)「対象を変化させて、その結果の状態を持続させることをあらわす」と(2)「対象にはたらきかけないで、そのままの状態を持続させることをあらわす」と大きく二つに分類し、「状態を持続させること」と述べている。また、吉川武時(1976)は、「しておく」の基本的意味は「対象を変化させて、その状態を持続させること」と述べている。この両者に共通していることは、「～ておく」の基本的な意味を「状態の持続」であるとしていることである。

これまで見て来た「～ておく」の用法は、「準備」、「予防」、「期限内対策」、「事後対策」、「現状対策」などであった。これらを見ると、ある問題を解決する（あることを実現させる）ための対策ということができるかもしれない。しかし、ここで述べる「状態の継続、維持」という用法は、ある問題を解決するための対策ではない。これは、問題解決のための対策、あるいは、あることを実現させるというものではなく、その行為の結果、生

じた状態の継続、すなわち、「状態の継続、維持」ということに焦点があるという用法である。このような「状態の継続、維持」という用法の典型的な用例として、次のようなものが挙げられる。

112) 牛乳の材料に乳酸菌を入れておくと、ヨーグルトになります。

(「シークレットラッポ」

http://www.joqr.co.jp/science-kids/backnumber_070922.html)

この「乳酸菌を入れておく」は、ある問題を解決するための対策ではなく、「乳酸菌を入れておくと、ヨーグルトになります」とあるように単に牛乳の材料に乳酸菌を入れた状態を継続、維持するという意味を表している。たとえば、これを「牛乳の材料に乳酸菌を入れると、ヨーグルトになります」と言えば、牛乳の材料に乳酸菌を入れた瞬間にヨーグルトになるという意味になるであろう。しかし、「乳酸菌を入れておくと、ヨーグルトになります」は、瞬間的にではなく、ある程度の時間の継続、持続がなければならない表現である。したがって、この場合の「～ておく」は単純に「状態の継続、維持」を表していることがわかる。

「牛乳の材料に乳酸菌を入れておくと、ヨーグルトになります」(状態の継続、維持)

「牛乳の材料に乳酸菌を入れると、ヨーグルトになります」(瞬間的な変化)

この「状態の継続、維持」の用法は、この「単なる状態の継続、維持」以外に、「状態の継続、維持」を核とし、目的性の有無などの要素が加わることにより、次の五つの用法に分けられるであろう。

- ①「単なる状態の継続、維持」
- ②「目的（理由）がある状態の維持」
- ③「保存」
- ④「保管」
- ⑤「放置」

3.1.6.2 「単なる状態の継続、維持」の用法

3.1.6.1 で次の用例を挙げ、「単なる状態の継続、維持」について述べた。

112) 牛乳の材料に乳酸菌を入れておくと、ヨーグルトになります。

(「シークレットラップ」

http://www.joqr.co.jp/science-kids/backnumber_070922.html)

このような「単なる状態の継続、維持」に属する用例として、次のようなものがある。

113) そう声に出してろうそくを吹き消し、寝袋の中に頭まで潜り込んだ。鼻と口を寝袋の外に出しておくと、氷点下の空気が絶えず肺に流れ込んで体温を下げてしまうのだ。

(能島龍三 2003『風の地平』本の泉社)

この「鼻と口を寝袋の外に出しておくと、…」の「～ておく」には、問題を解決するために、あるいは、あることを実現させるといったニュアンス感じられない。これは、ただ鼻と口を寝袋の外に出した状態を継続、維持するという意味である。

114) 木のすぐそばを人間が歩いて土を踏み固めたり、ビニールシートを長時間敷いておくと根が傷んで木の体力が失われます。

(yahoo 知恵袋 2005)

この「ビニールシートを長時間敷いておくと根が傷んで木の体力が失われます」も、問題を解決するために、あるいは、あることを実現させるといったニュアンスは感じられない。これも、「単なる状態の継続、維持」を表しているものと考えられる。

115) ごぼうは香りがおいしいさのひとつです。水につけておくと、水が真っ黒になりますが、あれはうまみでもあるのです。

(野崎洋光 2016『美味しい法則』池田書店)

この「水につけておくと、水が真っ黒になります」も、ただごぼうを水につけた状態を継続、維持していくと、水が真っ黒になるという単純な状態の継続、維持を表しているとは考えられない。

これらの用法に共通するものは、問題を解決するために、あるいは、あることを実現させるといった意味ではなく、単純な状態の継続、維持を表すという意味である。

3.1.6.2 「目的（理由）がある現状の維持」の用法

日本語初級教科書『みんなの日本語』では、「放置」の用法として以下の用例が取り上げられている。

116) 教室の窓が開いています。閉めましょうか。

…いいえ、暑いから、窓は開けておいてください。

（『みんなの日本語初級Ⅱ教え方の手引き』p. 60）

この「いいえ、暑いから、窓は開けておいてください」について、『みんなの日本語初級Ⅱ教え方の手引き』では、「放置」としている。しかし、泉原省二(2007)の『日本語類義表現使い分け辞典』を見ると、「放置」とは、「一種の消極的な態度を表すもの」と述べている。また、『新明解』（2015）では、「放置」という意味は「なんらかの手当てが必要とされる物を、対策を講じない（始末をしない）ままほうっておくこと」と定義されている。しかし、116)の用例の場合は、消極的な態度を表す「放置」とは言えない。これは、「暑いから」という明確な目的（理由）があり、そのために現在の開いた状態を積極的に維持するという意味であろう。これは、泉原の「消極的な態度」、新明解の「なんらかの手当てが必要とされる物を、対策を講じない（始末をしない）ままほうっておくこと」という「放置」の意味とは全く異なるものであることがわかる。

この何らかの目的（理由）があり、そのために状態を維持するという用法を本論文では「目的（理由）がある現状の維持」と名付けることにしたい。この用法は、泉原省二(2007)の『日本語類義表現使い分け辞典』で提示した「現状の状態を、積極的に維持する」の用法と同じものである。

116) 今から 10 分休みます。電気やエアコンを消してもいいですか。テープレコーダ

ーも片づけてもいいですか。

…いいえ、教室を使っていますから、電気やエアコンはつけておいてください。

テープレコーダーも置いておいてください。

(『みんなの日本語初級Ⅱ 教え方の手引き』 p. 60)

この用例の「いいえ、教室を使っていますから、電気やエアコンはつけておいてください。テープレコーダーも置いておいてください」も「放置」とは言えない。これは、「教室を使っていますから」という積極的な目的（理由）があり、授業のために、現在の状態を積極的に維持するという「目的（理由）がある現状の維持」の用法であると考えられる。

116) テレビを消してもいいですか。

…もうすぐニュースの時間ですから、つけておいてください。

(『みんなの日本語初級Ⅱ 教え方の手引き』 p. 60)

この用例の「もうすぐニュースの時間ですから、つけておいてください」も、消極的な状態の維持という「放置」の用法ではなく、「もうすぐニュースの時間ですから」という明確な目的（理由）があり、そのために、意図的につけた状態を積極的に維持するという用例であり、「目的（理由）がある現状の維持」の用法であると考えられる。

また、この「目的（理由）がある現状の維持」の用法に属すると思われる用例は、以下のようなものがある。

117) あの美貌を、もう一度、眼に刻んでおきたかった。それが魔除けになる—そんな気がした。

(菊地秀行 2002 『紅蜘蛛男爵 —スーパー伝奇バイオレンス—』 光文社)

この用例は、ある人の美貌をしっかりと映像の記憶として眼に刻み付けてその映像を消えないように残したいという意味である。つまり、これも「魔除けになる」という目的（理由）のために、そのままの状態を維持するという「目的（理由）がある現状の維持」の用法であると考えられる。

118) 帰宅してすぐ下駄箱に収納するのは避け、ひと晩玄関に出しておくこと。翌日、その日に履いていく靴を取り出すときに、交換でしまうといいでしょう。

(扶桑社 2000『最強のお掃除テキストカビ、ダニ、ニオイ対策自分でできる住まいの修繕－お掃除基礎講座お掃除実例集－』扶桑社)

この用例の「ひと晩玄関に出しておく」は、靴は帰宅してすぐ下駄箱に収納すると、カビなどが生えやすいので、乾燥させるために、一晩玄関に出してその状態を維持するという意味である。つまり、これも、何らかの積極的な目的、あるいは理由があり、そのためにそのままの状態を維持するという「目的（理由）がある現状の維持」の用法である。

119) 施設は柔らかな春の日差しですが、外は風が冷たく少し冬に逆戻り。

冬の戻っても夕日はまぶしい。カーテンを閉めると認知症のお年寄りの方が開けようとするので「まぶしいから閉めてください」というと、「お日様があるからあけるんだよ。」と怒る。確かに正確で明快な答え。「ああそうだよな。夕方で真っ赤なまぶしいお日様が出ているなら、カーテンは開けておくか。」と思い、そのままカーテンは開けたままにしておく。スタッフはまぶしいというが「どーてことないな～スタッフが座席をかえればいいだけなんだよな。」と、ふと思う。体と知識は残っている。自分で「その人らしく残っているものを大切にする。」、その人全体をみよう。また、思い直した1日でした。

(「野のゆりホーム」

<http://nonoyuri.or.jp/blog/2016/03/21/>)

この用例の「カーテンは開けておく」、は、夕方で真っ赤なまぶしいお日様が出ているという理由があり、そのために、閉めずにカーテンを開けたままの状態を維持するという意味である。これも、何らかの積極的目的、あるいは理由があり、そのためにその現在の状態を維持するという「目的（理由）がある現状の維持」の用法であると考えられる。

3.1.6.4 「保存」の用法

【参考用例】の用例を検討していくと、以下のような例がある。

120) 玉ねぎは、キラリくんの言う通り、常温が正解よ！

それと、イモ類やごぼうなどの根菜も常温保存が基本。

乾燥しないように、新聞紙などで包んでおくことね。

ただし、湿気がこもるとカビが生えやすいから、市販の根菜専用の保存袋に入れておくのがおすすめよ。

(「ニトムズ」

http://www.nitoms.com/column/life/2017_03/index.html)

この用例の「新聞紙などで包んでおく」は、もちろん「準備」とは言えない。また、3.1.2 の「予防」の用法とも考えられるが、「予防」とは、既に述べたように、将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策（行為）をとることである。この用例の場合は、目の前にある物（イモ類やごぼうなど）に対して、その物が悪い状態、すなわち乾燥しないように、対策（新聞紙などで包む）を講じ、今のいい状態を保ち続けるということである。また、「市販の根菜専用の保存袋に入れておく」ということは、目の前にある物（イモ類やごぼうなど）に対して、その物が悪い状態、すなわち、湿気がこもるとか、カビが生えるといった状態にならないように、対策（市販の根菜専用の保存袋に入れる）を講じ、今のいい状態を保ち続けることであり、ほかの言い方をすれば、「保存の方法」言えるだろう。しかし、この今のいい状態を保ち続けるという用法は「予防の方法」とは、言いにくい。したがって、この種の「～ておく」の用法は、「予防」というよりは、「保存」と定義するべきであろう。

また、この「保存」の用法に属すると思われる用例として、次のようなものが挙げられる。

121) 種を取って3-4センチ角に切って冷凍庫に入れておけば長持ちします。

(yahoo 知恵袋 2005)

この用例の「冷凍庫に入れておく」は、種を取って3-4センチ角に切った果物などを劣化させないように、冷凍庫に入れて傷まないように、つまり今のいい状態を保ち続けるという意味である。これは、ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、何らか

の対策を講じて、その結果生じた状態を保ち続けるという「保存」の用法である言えよう。

- 122) これに対して、保存は使わなくなった文書を書庫などにしまっておくことをいいます。使わなくなった保存すべき文書とは、法的な理由があって取っておかなければならない文書のことです。

(「まもりの種」

<http://www.mamoru-kun.com/tips/bunsyokanri/>)

この用例は、ある物（文書）が消失しないように、書庫などに入れ、その状態を保ち続けることという意味である。これは、使わなくなった文書でも三年以上は保存しなければならないという法律に関するものである。

- 123) ジャムや砂糖で甘みを加えておくと保存性が高まる。

(主婦の友社編 2012『冷凍保存テク完全マスターBOOK』主婦の友社)

この用例は、ヨーグルトを長持ちさせるための方法について述べたものである。これも、ある物、すなわち、ヨーグルトが傷まないように、長時間保ち続ける方法である。これも、「保存」の用法であると考えられる。

これらの用例に共通するものは、ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、すなわち傷まないように、または、消失しないように、何らかの対策を講じて、その結果生じた状態を保ち続けるということである。つまり、「状態の継続、維持」の一種であると考えられる。

3.1.6.5 「保管」の用法

【参考用例】の用例を検討していくと、以下のような例がある。

- 124) 引出しには鍵が掛かっていた。鍵は、いつもビューローの上のコインケースにしまっておいた。

(雨宮早希 1998『EM』幻冬舎)

この用例を見ると、今まで述べてきた「準備」、「予防」、「期限内対策」、「事後対策」、「現状対策」などの用法は当てはまらないように思われる。また、この用例は、「保存」の用法に近いと言えるが、しかし、その物が傷んだり、消失したりしないように、その物に対して何らかの対策を講じるという意味とは必ずしも合致しない。この用例は、鍵が紛失したりしないように、ある一定の場所（コインケース）に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けるということであり、いわゆる「保管」という言葉がより適切ではないだろうか。本論文では、このような「～ておく」の用法を「保管」と名づけることにする。

この「保管」の用法に属すると思われる用例としては、以下のようなものがある。

124) 捨てることはできそうにないので、結婚してもおばあさんになっても、大事に
タンスにしまっておく覚悟をした。

（小林光恵 1998『新米看護婦物語 3』メディアワークス；主婦の友社）

この用例の「大事にタンスにしまっておく」は、大切なものをなくさないように、すなわち、その物が紛失したりしないように、ある一定の場所（タンスの中）に移動させ、その状態を保ち続けるという意味である。これも、上に述べて「保管」の用法であると考えられる。

125) いずれにしても、報告書はどこか安全な場所にしまっておこうと思った。

（シドニィ・シェルダン | 著；天馬龍；紀泰隆 | 訳 1993『血族 新書版下』
アカデミー出版）

この用例の「安全な場所にしまっておこう」は、報告書が盗まれたり、紛失したりしないように、安全な場所に移動させ、その状態を保ち続けるという意味である。これも「保管」の用法であると考えられる。

126) 気に入らない絵は売りたい訳がない。いっそのこと我が家の庭にある土蔵の中
に大切にしまっておきたい。

（『男はつらいよパーフェクト・ガイド 寅次郎全部見せます』

日本放送出版協会 2005）

この用例も、気に入らない絵は他人に見られたくないので、外部に流出しないようにある一定の場所（土蔵の中）に移動させ、丁寧にその状態を保ち続けることである。これも、ある物に対して、その物が紛失したりしないように、ある場所に移動させ、その状態を保ち続けるという「保管」の用法であると考えられる。

127) なくしてしまいそうな小物類は、内部が仕切られたポリ容器に収納しておくといいだろう。

（ドゥーパ!編集部 2014『保存版！ガレージ&工房完全読本』学研パブリッシング）

これも、なくしてしまいそうな小物類は紛失しないように、ある一定の場所に移動させ、その状態を保ち続けるという「保管」の用法である。

これらの用例に共通するものは、ある物に対して、その物が紛失したりしないように、その物がある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けるということである。

3.1.6.6 「放置」の用法

既に「3.1.6.2『理由（目的）がある現状の維持』の用法」で論じたが、『みんなの日本語』では、「教室の窓が開いています。閉めましょうか。…いいえ、暑いから、窓は開けておいてください」という用例を挙げ、「放置」の用法として取り上げられているが、実際、この用法は、「放置」の意味ではなく、「ある目的、あるいは理由があり、積極的に現在の状態をそのまま維持する」という「理由（目的）がある現状の維持」の用法であると考えられる。また、「放置」の用法について、泉原省二(2007)の『日本語類義表現使い分け辞典』を見ると、「放置」とは、「一種の消極的な態度を表すもの」と述べている。

次の用例を検討する。

128) 通報なんかしてねえ～よ。しかもそこに止めていたのはお前だろ？公道に車を止めておいて持てかれないとでも思ったか？

（yahoo 知恵袋 2005）

この用例は、本来車を駐めることが認められている場所に駐車すべきなのに、移動しないで、駐車禁止の場所にそのまま駐め続けるという意味であろう。つまり、これは本来は

何らかの対策を講じなければいけないが、その対策を講ぜず何もしないでそのままの状態を続けるという「一種の消極的な態度を表すもの」であり、すなわち「放置」の意味である。ここで、筆者はこの「放置」の用法について、「本来対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜず何もしないで、そのままの状態を継続する」と定義付けたい。

この「放置」の用法に属すると思われる用例は、以下のものがある。

- 129) 庭に自生しているヤマイモが大暴れです。数年前に取れたムカゴをその辺にばら撒いておいたんですが、今になってその被害が…。ありとあらゆる場所からツルがヒョロヒョロ…
(yahoo ブログ 2008)

この用例は、本来大量に採れたムカゴに対し何らかの対策を講じなければならないのに、何もせずにそのまま放置した結果、庭に勝手に自生しているヤマイモが生い茂ることになってしまったという意味である。つまり、これは、本来は処分するなどの何らかの対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続するという「放置」の用法であると考えられる。

- 130) A: オルトラン水和剤は、作り置きしておいて大丈夫ですか？

バラが4本ありますが、1リットル作るとどうしても余ってしまいます。教えてください。

- B: 殺虫剤・殺菌剤ともに、作り置きはよろしくないです。置いておくと効果がなくなりますよ。必要な水の量で必要な薬剤を希薄してください。

(yahoo 知恵袋 2005)

この用例の「置いておく」は、本来薬液は当日使用する分だけ水に溶くようにしなければいけないのに、何もしないで、そのまま放置していると、効果がなくなってしまうという意味である。これも本来は何らの対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続するという「放置」の用法であると考えられる。

- 131) よく聞くと「車上荒らし」にあったようでした。

小屋には仕事の道具やら材料やらある程度の値段がする物がたくさんありました

が盗られたのは車に置いておいた財布だけでした。

(「塩谷基地スタッフブログ」

<http://marushio408.blog.fc2.com/blog-entry-1499.html>)

この用例は、本来は盗まれないように、大切な財布は身に付けていなければならないのに、何もしないでそのまま車の中に置いたまま車を離れたため、盗まれてしまったという意味である。これも「放置」の用法であると考えられる。

132) 日々、胸やけや胃に不快感を感じているのであれば、一度生活習慣を見直してみてはいかがでしょうか？

消化不良はさまざまな病気に繋がるので、そのままにしておくと大変なことになるかもしれません。

(<http://www.saimaanjousi.net/syoukahuryo.html>)

この用例の「そのままにしておく」は、本来ほっておくと危険な病気であるにもかかわらず、何もしないでそのままにしているという意味である。これも「放置」の用法と言えるだろう。

この「放置」の用法は、本来、何らの対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜず何もしないで、そのままの状態を継続するというものである。

3.1.7 「～ておく」の各用法の分析のまとめ

以上、「～ておく」の用法について分析してきたが、その結果をまとめると次の表のようになる。

表 3. 「～ておく」の各用法の分析の結果

1.	準備	あることを実現させ、あるいは、よりよく遂行するために事前に何らかの対策をとること
2.	知識・情報の獲得・提示	将来、何らかの役に立つ可能性がある（目的）知識、情報を獲得・提示すること
3.	予防	将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとること
4.	期限内対策	将来あることができなくなる時期が来ると考え、できるうちに何らかの対策をとること

5.	事後対策	既に生じた問題に対処して、事後に何らかの対策をとること
6.	現状対策	今現在問題になっていることについて今ただちに何らの対策をとること
7.	一時的処置	後で本格的に処置するという目的も存在するが、とりあえず、今現在起こっている問題に対して、今できる何らかの対策をとること
8.	単なる状態の継続、維持	単なる状態を長時間継続、維持すること
9.	目的（理由）がある現状の維持	ある目的、あるいは理由があり、積極的に現在の状態をそのまま維持すること
10.	保存	ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、また、消失しないように、何らかの対策を講じて、その結果生じた状態を保ち続けること
11.	保管	ある物に対して、その物が紛失したりしないように、ある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けること
12.	放置	本来対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続すること
その他	後悔（～おけばよかった）	中上級の複合的文型。「～ておく」の「期限内対策」を怠ったために生じたことに対する「～ばよかった」という「後悔」の念とが複合したもの

第四章

「～ておく」の全体構造及び意味構造について

第四章 「～ておく」の全体構造及び意味構造について

4.1 「～ておく」の全体構造

第三章で「～ておく」の用法について分析した結果以下のような表を得た。

表 3. 「～ておく」の各用法の分析の結果

1.	準備	あることを実現させ、あるいは、よりよく遂行するために事前に何らかの対策をとること
2.	知識・情報の獲得・提示	将来、何らかの役に立つ可能性がある（目的）知識、情報を獲得・提示すること
3.	予防	将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとること
4.	期限内対策	将来あることができなくなる時期が来ると考え、できるうちに何らかの対策をとること
5.	事後対策	既に生じた問題に対処して、事後に何らかの対策をとること
6.	現状対策	今現在問題になっていることについて今ただちに何らの対策をとること
7.	一時的処置	後で本格的に処置するという目的も存在するが、とりあえず、今現在起こっている問題に対して、今できる何らかの対策をとること
8.	単なる状態の継続、維持	単なる状態を長時間継続、維持すること
9.	目的（理由）がある現状の維持	ある目的、あるいは理由があり、積極的に現在の状態をそのまま維持すること
10.	保存	ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、また、消失しないように、何らかの対策を講じて、その結果、生じた状態を保ち続けること
11.	保管	ある物に対して、その物が紛失したりしないように、ある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けること
12.	放置	本来対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続すること
その他	後悔（～おけばよかった）	中上級の複合的文型。「～ておく」の「期限内対策」を怠ったために生じたことに対する「～ばよかった」という「後悔」の念とが複合したもの

この表にあるように「～ておく」の用法を、1.「準備」、2.「知識・情報の獲得・提示」、3.「予防」、4.「期限内対策」、5.「事後対策」、6.「現状対策」、7.「一時的処置」、8.「単なる状態の継続、維持」、9.「目的（理由）がある現状の維持」、10.「保存」、11.「保管」、12.「放置」、その他、後悔（～おけばよかった）の12種に分類した。

まず、1の「準備」の用法に関しては「あることを実現させ、あるいは、よりよく遂行するために事前に何らかの対策をとること」と分析した。

次の2の「知識・情報の獲得・提示」に関しては、「将来、何らかの役に立つ可能性がある（目的）知識、情報を獲得・提示すること」としたが、「将来、何らかの役に立つ可能性がある（目的）」に対して、事前にその役に立つような知識・情報を蓄積するように獲得・提示するという対策をとることであり、将来の目的のために、ある対策をとるという点で、準備の一種と考えることができるかもしれない。

3の「予防」は「将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとること」ということであるが、これは将来あることを実現させ、あるいは、よりよく遂行するという目的のために事前に何らかの対策をとるという「準備」の用法とは異なり、将来予想される不都合な事態を回避するという目的のために、事前に何らかの対策をとるということである。

4の「期限内対策」とは、「将来あることができなくなる時期が来ると考え、できるうちに何らかの対策をとること」ということであるが、これは将来できなくなる時期が来るという問題を回避するという目的のために、できるうちに（事前に）何らかの対策をとるということである。これは、「予防」と共通している。

5の「事後対策」は、既に生じた問題に対して、事後にその問題を解決するための対策をとることである。

6の「現状対策」は、今現在ある問題になっていることについて、今ただちに何らの対策をとること」ということである。

7の「一時的処置」は「後で本格的に処置する目的が存在するが、とりあえず、今現在何らかの対策をとること」ということである。これは、「現状対策」の一種であるが、「現状対策」と異なる点は、「現状対策」が今現在の問題を解決することであるが、「一時的処置」は将来本格的にその問題に対処するが、その前に、今現在の問題に関して、一時的な対策をとることである。

これら1から7の用法は事前、事後、現状に対する対策をとるという違いはあるが、

ある問題に対して、何らかの対策をとるという共通性がある。

これに対して、8 の「単なる状態の継続、維持」は「単なる状態を長時間継続、維持すること」とあるように、「対策」ではなく、単なる「状態の継続、維持」ということである。

また、9 の「目的（理由）がある現状の維持」は「ある目的、あるいは理由があり、積極的に現在の状態をそのまま維持すること」とあるように、これも、ある問題を解決するための「対策」ではなく、理由、目的のある「状態の継続、維持」ということである。

10 の「保存」は「ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、また、消失しないように、何らかの対策を講じて、その結果生じた状態を保ち続けること」とあるように、これも「対策」というより、対策の結果生じた「状態の継続、維持」ということである。

11 の「保管」は「ある物に対して、その物が紛失したりしないように、ある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けること」とあるように、これも「対策」ではなく、紛失しないように移動させた「状態の継続、維持」ということである。

12 の「放置」は「本来対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続すること」とあるように、「対策」ではなく、何もしない「状態の継続、維持」である。

このように見ると、「～ておく」の用法は、大きく「対策」と「状態の継続、維持」の二つに分けられることがわかる。

その他に、「後悔（～おけばよかった）」という派生的な用法があるが、これは、「でも、私はもっと高校の時に男の子としゃべっておけばよかったなあ、と後悔してる」といった例であるが、できる期限内に（高校時代）、何らの対策（もっと男の子としゃべる）をとらなかったということである。すなわち、可能な期限内に何らかの対策（男の子ともっとしゃべる）をとらなかったのが、現在では、既にそれも不可能になってしまったという「期限内対策」を怠ったために生じた「後悔」の念を表す用法であり、これは、4 の「期限内対策」と「～ばよかった」という後悔の表現とが複合したものから生じたものと考えられる。

4.1.1 「事前対策」、「事後対策」、「現状対策」

さらに、「対策」という意味用法に関しては、問題を解決するための対策との時間関係

によって、「事前対策」、「事後対策」、「現状対策」、の三つに分けられる。この「事前対策」、「事後対策」、「現状対策」について、次に分析することにする。

4.1.1.1 「事前対策」

用法 1 の「準備」は、「あることを実現させる、あるいは、よりよく遂行するために事前に何らかの対策をとる」ということであるが、これは、あることを実現させるために、事前に何らかの対策をとることである。つまり、解決すべき問題に対して、事前に対策をとるということである。また、2 の「知識・情報の獲得・提示」は「将来、何らかの役に立つ可能性がある（目的）知識、情報を獲得・提示する（対策）」ということであるが、これも将来何らかの役に立つという可能性に対して、事前にその知識・情報の獲得・提示という対策をとるということである。3 の「予防」は「将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとること」ということであるが、これも、将来起こる可能性のある不都合な問題を回避するために、事前に何らかの対策をとることである。4 の「期限内対策」は、「将来あることができなくなる時期が来ると考え、できるうちに何らかの対策をとること」ということであり、これも、将来できなくなる時期が来るという問題に対して、事前に対策をとるということである。これらの用法に共通するものは、将来の問題に対して、事前に何らかの対策をとるということであり、「事前対策」と総称することができるだろう。

4.1.1.2 「事後対策」

用法 5 の「事後対策」は 80)の「食べたあとの食器はちゃんと洗っておいてね」とあるように、既に生じた問題（汚れた食器）を後で対策（洗う）をとるということであり、つまり、「準備」のような「事前対策」ではなく、「事後」に対策をとることであり、「事後対策」と名付けることができよう。

4.1.1.3 「現状対策」

用法 6 の「現状対策」は、93)の「飲み会でしたがいざ清算の時が来たらその中の一人が『細かいお金がないから立て替えておいて』と私に言うのです」といった用例である。これは、今現在起こっている問題（細かいお金がない）に対して、今対策（他者に立て替えてもらう）をとるということであり、将来起こって来であろう問題に対して、事前に

何らかの対策をとるという「事前対策」ではなく、また、既に起こっている問題に対して、後で、すなわち、事後に何らかの対策をとるという「事後対策」でもなく、これは「今現在ある問題になっていることについて今ただちに何らの対策をとること」ということであり、文字通り現状に対する対策である。また、用法7の「一時的処置」は「後で本格的に処置するという目的も存在するが、とりあえず、今現在起こっている問題に対して、今できる何らかの対策をとること」ということである。これも、「今現在起こっている問題に対して何らかの対策をとること」であり、これも「現状対策」ということができるであろう。

以上まとめたように、「対策」の用法は、ある問題に対する対策との時間関係から、「事前対策」、「事後対策」、「現状対策」の三種に分類することができよう。

4.1.2 「状態の継続、維持」

これまで見て来た「事前対策」、「事後対策」、「現状対策」は、いずれも、ある問題を解決するための「対策」ということであつた。しかし、既に見たように「～ておく」には、これらとは全く異なる「状態の継続、維持」という用法がある。たとえば、112)の「牛乳の材料に乳酸菌を入れておくと、ヨーグルトになります」といった用例であるが、この「入れておく」は、何らかの問題を解決するための「対策」ではなく、その行為（入れる）の結果、生じた状態の継続、維持、すなわち、「状態の継続、維持」ということに焦点がある用法である。これは、「液に漬けると、色が変わる」と「液に漬けておくと、色が変わる」という例を見てわかるように、前者が瞬間的であるのに対して、後者は「状態の継続、維持」がある。

この「状態の継続、維持」は、目的性の有無などの要素が加わることにより、8.「単なる状態の持続・維持」から、9.「目的（理由）がある現状の維持」、10.「保存」、11.「保管」、12.「放置」といった用法に分かれると考えられる。

8の「単なる状態の持続・維持」は、問題を解決するために、あるいは、あることを実現させるといった意味ではなく、単純な状態の継続、維持を表すということである。

また、9の「理由（目的）がある現状の維持」は積極的な何らかの目的、あるいは理由があり、そのためにその現在の状態を維持するという用法である。

10の「保存」という用法は、将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとるという「予防対策」ではなく、ある物に対して、その物が悪い状態に

ならないように、何らかの対策を講じ、そして、その結果生じた状態を保ち続けるということである。

11 の「保管」という用法も将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとるという「予防対策」ではなく、ある物に対して、その物が紛失したりしないように、ある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けることである。

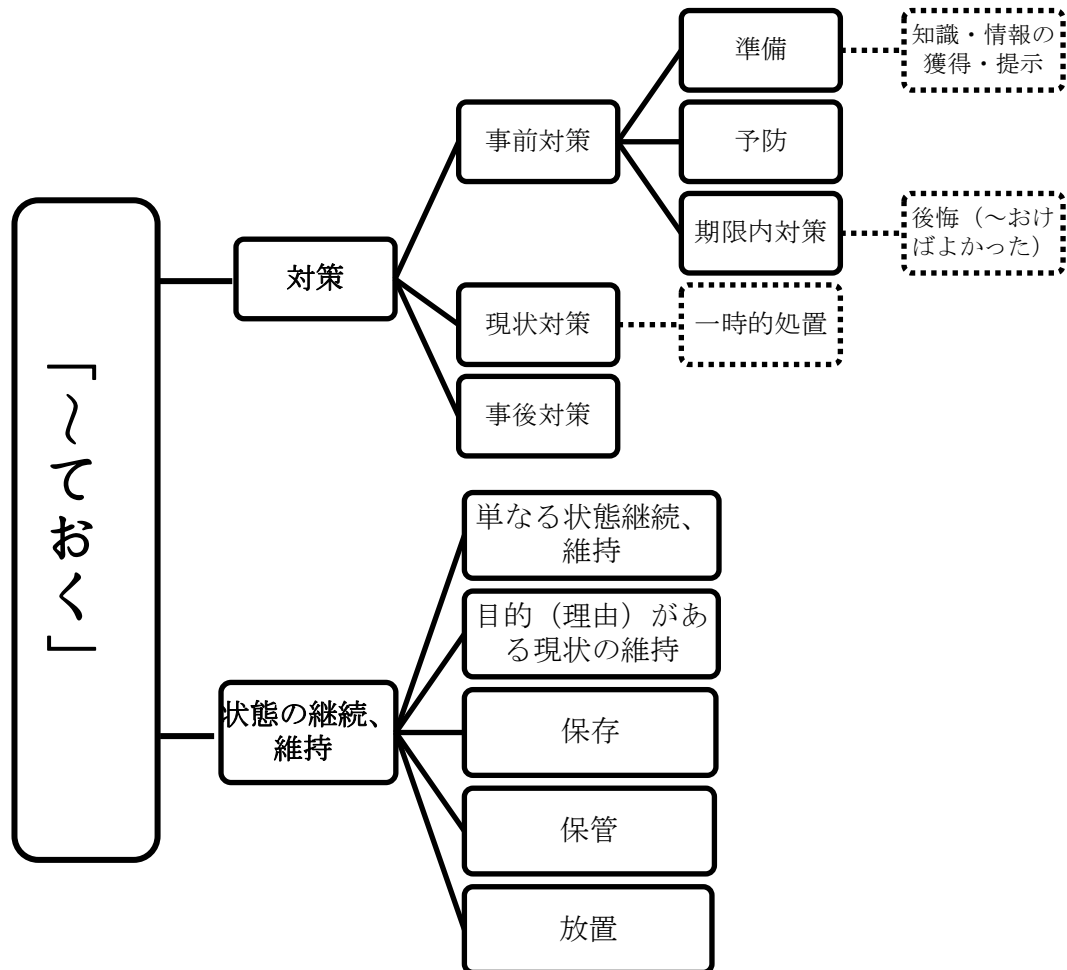
12 の「放置」は、9 の「目的（理由）がある現状の維持」とは異なり、本来は対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのまま状態を継続するということである。

これらの用法に共通するものは「対策」ということではなく、「状態の継続、維持」に焦点があるということである。

4.1.3 「～ておく」の全体構造のまとめ

以上見てきたように、「～ておく」の用法を 1. 「準備」、2. 「知識・情報の獲得・提示」、3. 「予防」、4. 「期限内対策」、5. 「事後対策」、6. 「現状対策」、7. 「一時的処置」、8. 「単なる状態の継続、維持」、9. 「目的（理由）がある現状の維持」、10. 「保存」、11. 「保管」、12. 「放置」、その他、「後悔（～おけばよかった）」の 12 種に分類した。このうち、1 から 7 までは大きく「対策」と分類できる。さらに、この対策は、ある問題に対する対策との時間関係から、「事前対策」、「事後対策」、「現状対策」の三種に分けられる。さらに、8 から 12 は、ある問題の解決するための「対策」ではなく、「状態の継続、維持」という異なった種類のものであるということについて述べた。これらの「～ておく」の用法の関連を全体構造で示すと次の図のようになる。

図 1. 「～ておく」の全体構造



..... は特殊な、あるいは派生した用法

4.2 「～ておく」の意味構造

4.2.1 「～ておく」の基本要素

既に 3.1.1.1 の「『準備』の用法」で論じたが、「～ておく」用法について見ると、辞書、参考書、教科書、また様々な先行研究のすべてが、「準備」という用法を取り上げており、また、この「準備」という用法のみを挙げているものも多い。このことから、「～ておく」の用法の基本用法は、この「準備」であると考えられる。

この「準備」の用例として、以下のような例を挙げた。

- 4) 事前にみどころを把握しておくには、やはり旅行前にガイドブックを購入しておくのがおすすめです。

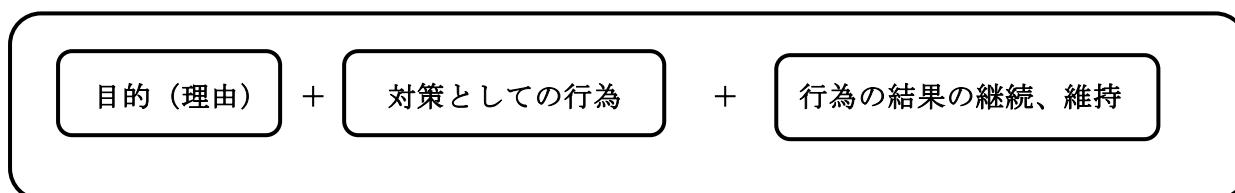
(「ベルギー個人旅行ガイド」

allaboutbelgium.com/guidebook/)

この「準備」を表す「～ておく」の用例「旅行前にガイドブックを購入しておく」を「旅行前にガイドブックを購入する」と変えると、これは、単にガイドブックを「購入する」という「動作」を表しているに過ぎなくなる。しかし、「旅行前にガイドブックを購入しておく」といえ、将来あることを実現する、あるいは遂行するという「目的（理由）」が強く感じられる。また、「～ておく」を伴うことによって、その購入したガイドブックを旅行に持っていく、すなわち、旅行に携帯するという遂行時までの「持続性」も感じられる。これに対して、「旅行前にガイドブックを購入する」は、いつガイドブックを購入するかという点に焦点があり、将来の目的の実現、またそれまでの行為の結果の継続、維持という要素は感じられない。したがって、「準備」の用法は、「目的（理由）」、「対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」という三つの要素から、構成されているものと考えられる。このことから、「～ておく」のプロトタイプは、この「準備」であると考えられ、「～ておく」の用法は、この三要素、すなわち、「目的（理由）」、「その対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」の三つの基本要素から構成されているのではないと思われる。

このことを図で示すと、次のようになる。

図 2. 「～ておく」の基本要素



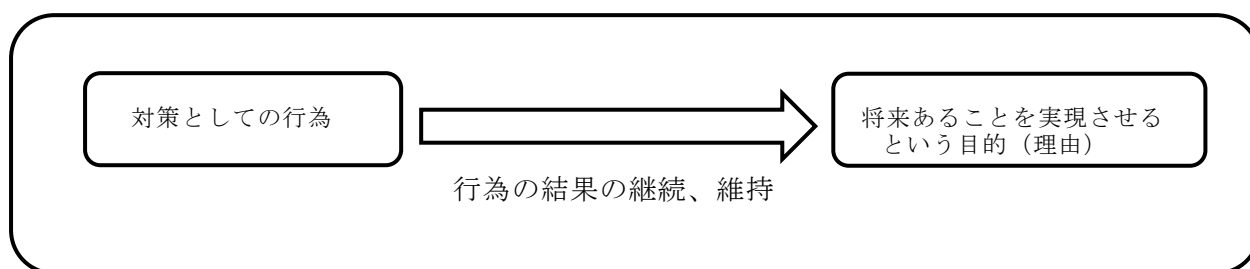
4.2.2 各用法と基本要素

「～ておく」の基本要素、「目的（理由）」、「対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」から各用法を見ていくことにする。

まず 1 の「準備」の用法であるが、既に述べたが、「事前にみどころを把握しておくには、やはり旅行前にガイドブックを購入しておくのがおすすめです」とあるように、旅行という「目的（理由）」、事前にガイドブックを購入するという「対策としての行為」、そして、その購入したガイドブックを旅行に持っていく、すなわち、購入するという行為の結果、生じた状態を旅行の実現、遂行まで持続するという「行為の結果の継続、維持」の三要素から構成されていることが分かる。

これを図で示すと、次のようになる。

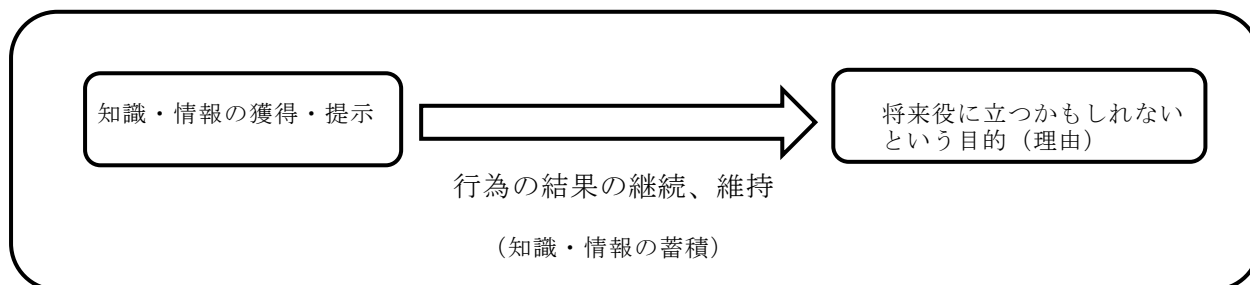
図 3. 「準備」



2 の「知識・情報の獲得・提示」の用法は、「13) なお、この請願書に付された探検計画書（覚書）と経費概算書を参考までに掲げておく」という例で見ると、「参考までに」とあるように将来何かの役に立つかもしれないという「目的（理由）」と、「探検計画書（覚書）と経費概算書を掲げる」という「対策としての行為」、そして、その結果、生じた状態（知識・情報）をそのことが役に立つまで持続させるという「行為の結果の継続、維持」の三要素から成っていることが分かる。

これを図で示すと、次のようになる。

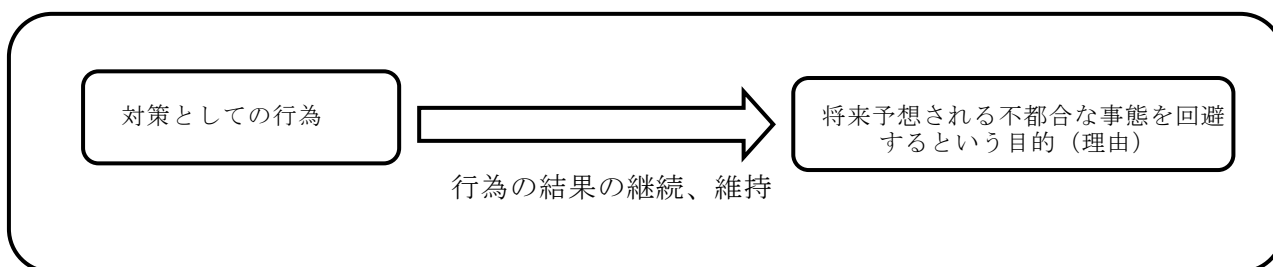
図 4. 「知識・情報の獲得・提示」



3 の「予防」の用法は、「将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとること」とあるが、既に取り上げた用例 26)「基本的には、まず、専用のマスターパスワードを作成する。これは、そもそもこのサービスを使うためのパスワードだ。言うまでもなく忘れないようにメモなどをしておきたい」とあるように、忘れないようにという「目的（理由）」、メモなどをするという「対策としての行為」、そして、忘れたときまで、そのメモの内容を保存するという「行為の結果の継続、維持」の三要素から成っていることが分かる。

これを図で示すと、次のようになる。

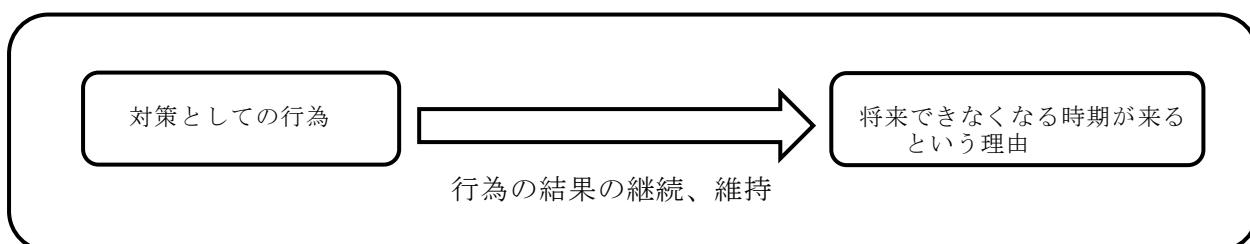
図 5. 「予防」



4 の「期限内対策」は「将来あることができなくなる時期が来ると考え、できるうちに何らかの対策をとること」とあるように、たとえば 65)の「産めるうちに産んでおいた方が良いと思いますよ。女性の場合、タイムリミットがありますし」という例を見ると、後で妊娠できなくなる時期が来るという「理由」と、妊娠できるうちにするという「対策としての行為」という二つの要素が現れているが、他の用法に見られる「行為の結果の継続、維持」、つまり将来できなくなる時期が来るまでの「行為の結果の継続、維持」というニュアンスはあまり感じられない。

これを図で示すと、次のようになる。

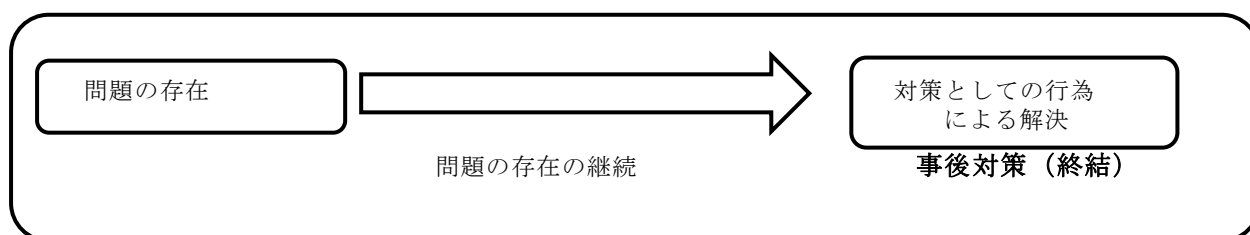
図 6. 「期限内対策」



5 の「事後対策」は「既に生じた問題に対処して、事後に何らかの対策をとること」であるが、80)の「食べたあとの食器はちゃんと洗っておいてね」とあるように、食べた後の食器、すなわち汚れた食器をどうするかという問題を解決するためという「目的」、後で洗うという「対策としての行為」、そして、現在の問題から対策までの時間的な継続性が考えられる。この場合は、時間的に逆方向になるため、「行為の結果の継続、維持」ではなく、「問題の存在の継続」となる。その結果、はじめに存在した問題が続き（継続）、その問題に対する「対策としての行為」は、その時間的構造から、谷口(2000)が述べた「事態の終結性」、すなわち、この場合は、問題の解決となる。

これを図で示すと、次のようになる。

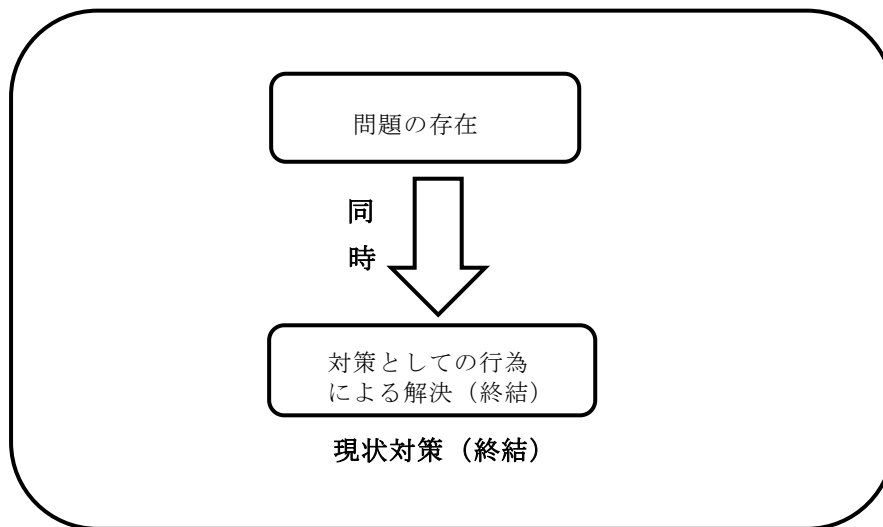
図 7. 「事後対策」



6 の「現状対策」は「今現在問題になっていることについて今ただちに何らかの対策をとること」であるが、93)の「飲み会でしたがいざ清算の時が来たらその中の一人が『細かいお金がないから立て替えておいて』と私に言うのです」とあるように、今細かいお金がないという現在、問題になっていることを解決するためにという「目的（理由）」、この目的に対して、今現在、立て替えるという「対策としての行為」という二つの要素が存在する。そして、現在の問題から対策までの時間的な継続性が考えられるため、「事後対策」の一種と考えられるが、この場合は、「目的（理由）」と「対策としての行為」の間に時間的な差がほとんどないため、「現状対策」となる。したがって、明確な「問題の存在の継続」という要素はほとんど感じられない。

このことを図示すると、次のようになる。

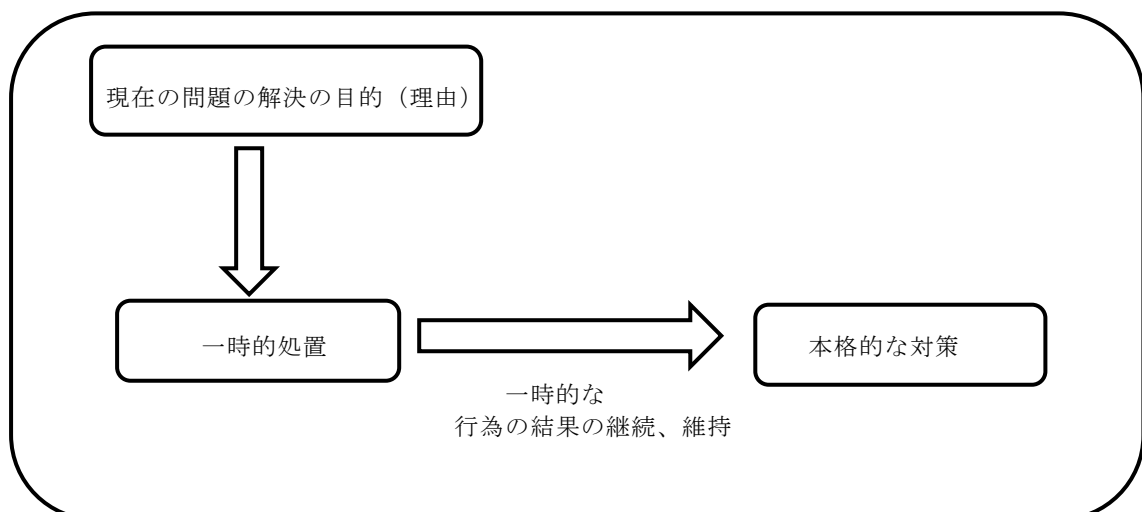
図 8. 「現状対策」



7 の「一時的処置」は「後で本格的に処置するという目的が存在するが、とりあえず、今現在起こっている問題に対して、今できる何らかの対策をとること」であるが、これは、今現在ある問題を解決するためという「目的」、その目的に対して、今現在できる何らかの対策をとるという一時的な「対策としての行為」と、後で行われる本格的な対策までのその一時的な「行為の結果の継続、維持」という三要素から構成されている。

このことを図示すると、次のようになる。

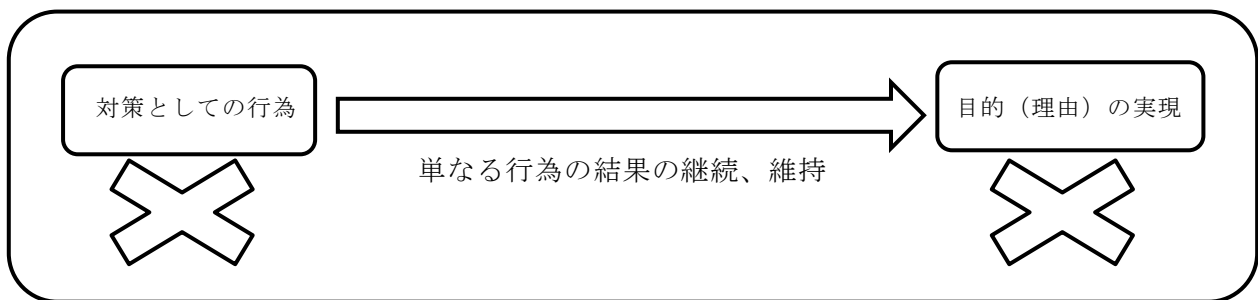
図 9. 「一時的処置」



8 の「単なる状態の継続、維持」は「単なる状態を長時間継続、維持すること」であるが、112) の「牛乳の材料に乳酸菌を入れておくと、ヨーグルトになります」とあるように、「目的（理由）」も、「対策としての行為」も感じられなく、単に「行為の結果の継続、維持」が存在する。

これを図で示すと、次のようになる。

図 10. 「単なる状態の継続、維持」



9 の「目的（理由）がある現状の維持」は「ある目的、あるいは理由があり、積極的に現在の状態をそのまま維持すること」であるが、次のような用例である。

116) テレビを消してもいいですか。

…もうすぐニュースの時間ですから、つけておいてください。

この用例を見ると、もうすぐニュースの時間で、そのニュースが見たいという「目的（理由）」がある。また、「対策としての行為」に関しては、何もしない（テレビを消さない）という「不作為」の行為がある。その結果、現在テレビをつけた状態を積極的に維持するという「行為の結果の継続、維持」が存在し、三要素が既に揃っていることが分かる。これを図で示すと、次のようになる。

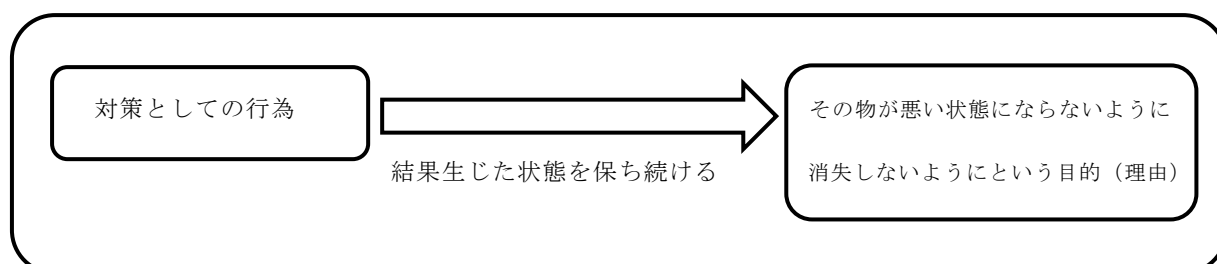
図 11. 「目的（理由）がある現状の維持」



10 の「保存」は「ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、また、消失しないように、何らかの対策を講じて、その結果生じた状態を保ち続けること」であるが、121) の「種を取って3-4センチ角に切って冷凍庫に入れておけば長持ちします」とあるように、冷凍庫に入れて傷まないようにという「目的（理由）」があり、その対策として、冷凍庫に入れるという「対策としての行為」があり、さらに、入れた後の状態を保ち続けるという「行為の結果の継続、維持」も存在する。

これを図で示すと、次のようになる。

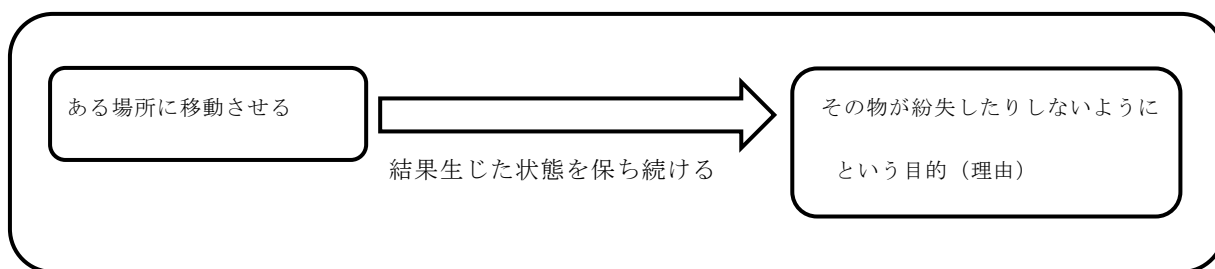
図 12. 「保存」



11 の「保管」は「ある物に対して、その物が紛失したりしないように、ある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けること」であるが、125) の「いずれにしても、報告書はどこか安全な場所にしまっておこうと思った」とあるように、報告書が紛失したりしないようにという「目的（理由）」があり、また、安全な場所に移動させという「対策としての行為」があり、さらに、安全な場所にしまった後の状態を保ち続けるという「行為の結果の継続、維持」も存在する。

これを図で示すと、次のようになる。

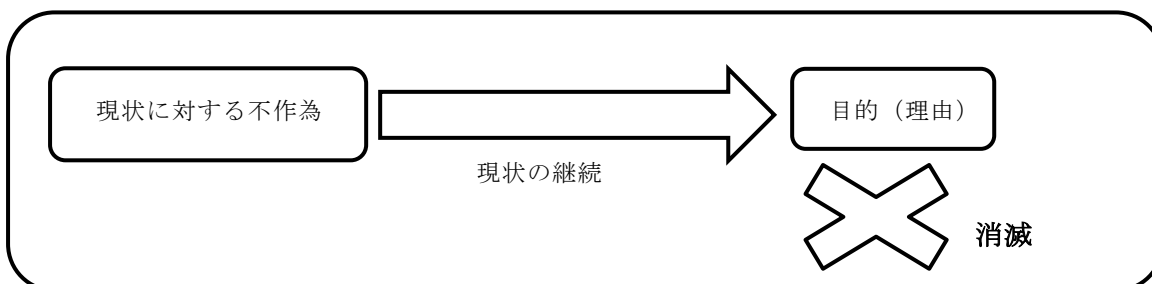
図 13. 「保管」



12 の「放置」は「本来対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続すること」であるが、128) の「通報なんかしてねえ～よ。しかもそこに止めていたのはお前だろ？公道に車を止めておいて持ってかれないとでも思ったか」とあるように、「対策としての行為」に関しては、何もしないという「不作為」の行為があり、また、駐車禁止に場所にそのまま駐車続けるという「行為の結果の継続、維持」も存在するが、その「目的（理由）」は既に消えてしまっている。

これを図で示すと、次のようになる。

図 14. 「放置」

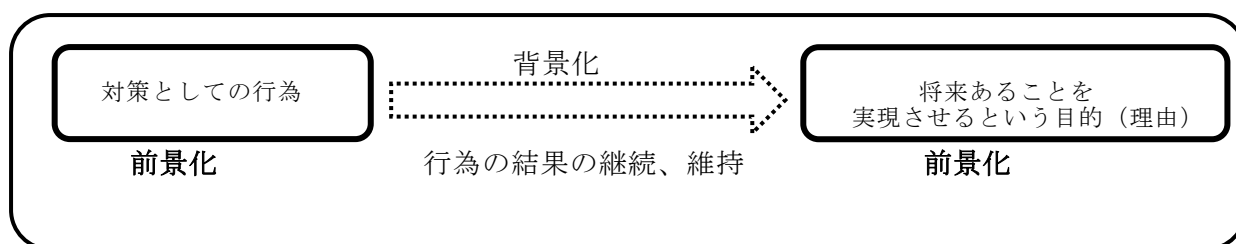


4.2.3 各用法と基本要素の前景化と背景化の関係

1 の「準備」の用法は、「あることを実現させ、あるいは、よりよく遂行するために事前に何らかの対策をとること」であり、基本要素としては、「目的（理由）」、「対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」の三つの基本要素が揃っている。しかし、「目的（理由）」、「対策としての行為」は明確であるが、「行為の結果の継続、維持」はやや弱く感じられる。このことから、「準備」の用法は、「目的（理由）」、「対策としての行為」が前景化し、その「行為の結果の継続、維持」はほぼ背景化していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

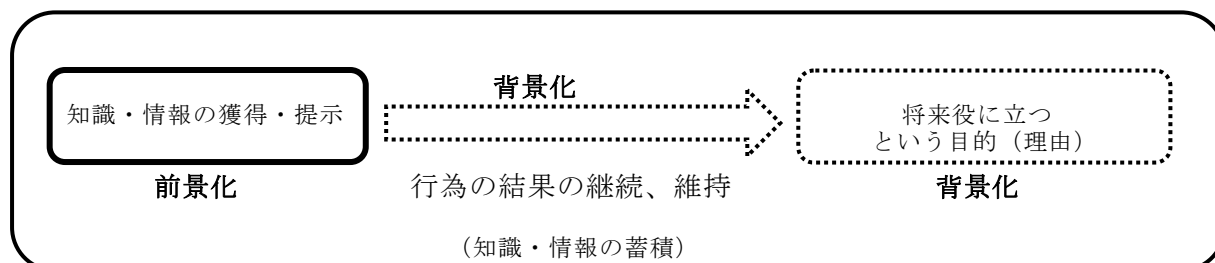
図 15. 「準備」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



2 の「知識・情報の獲得・提示」の用法は、「将来、何らかの役に立つ可能性がある（目的）知識・情報を獲得・提示すること」であるが、この用法では、知識・情報の獲得・提示という「対策としての行為」が最も強く、前景化し、将来何らかの役に立つかもしれないという「目的（理由）」はやや弱く感じられる。また、知識・情報の蓄積という「行為の結果の継続、維持」もやや弱く感じられ、背景化していると考えられる。

これを図で示すと、次のようになる。

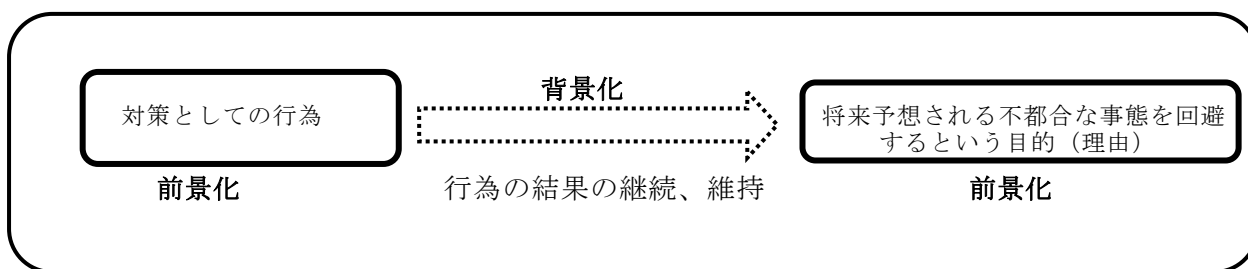
図 16. 「知識・情報の獲得・提示」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



3 の「予防」の用法は、「将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとること」であるが、この用法は、将来予想される不都合な事態を回避するためという「目的（理由）」、また、「対策としての行為」は明確であるが、「行為の結果の継続、維持」はやや弱く感じられる。このことから、「予防」の用法は、「目的（理由）」、「対策としての行為」が前景化し、その「行為の結果の継続、維持」は背景化していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

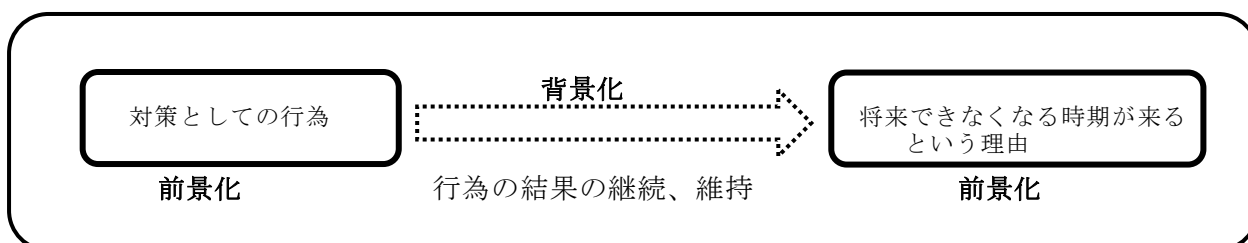
図 17. 「予防」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



4 の「期限内対策」は「将来あることができなくなる時期が来ると考え、できるうちに何らかの対策をとること」とあるように、将来あることができなくなる時期が来るという「理由」、また、「対策としての行為」は明確であるが、「行為の結果の継続、維持」はやや弱く感じられる。このことから、「期限内対策」の用法は、「目的（理由）」、「対策としての行為」が前景化し、その「行為の結果の継続、維持」は背景化していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

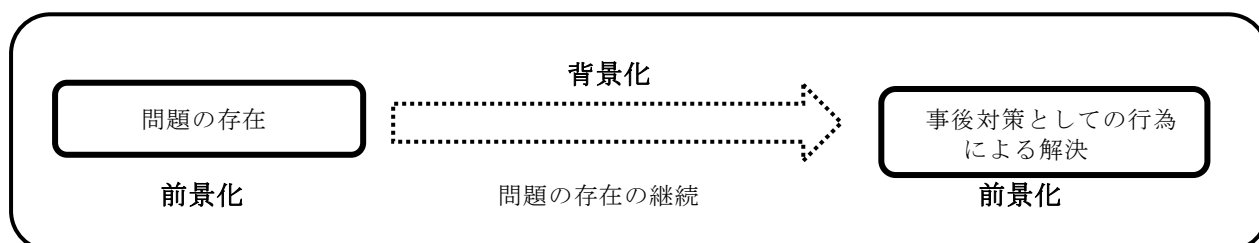
図 18. 「期限内対策」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



5 の「事後対策」は「既に生じた問題に対して、事後に何らかの対策をとること」であるが、既に生じた問題を解決するためという「目的（理由）」、また、事後に何らかの対策をとるという「対策としての行為」は明確である。しかし、問題から対策までの時間的な継続性が考えられるが、この場合は、その継続性は弱く感じられる。このことから、「事後対策」の用法は、「目的（理由）」、「対策としての行為」が前景化し、その「問題の存在の継続」は背景化していると考えられる。

これを図で示すと、次のようになる。

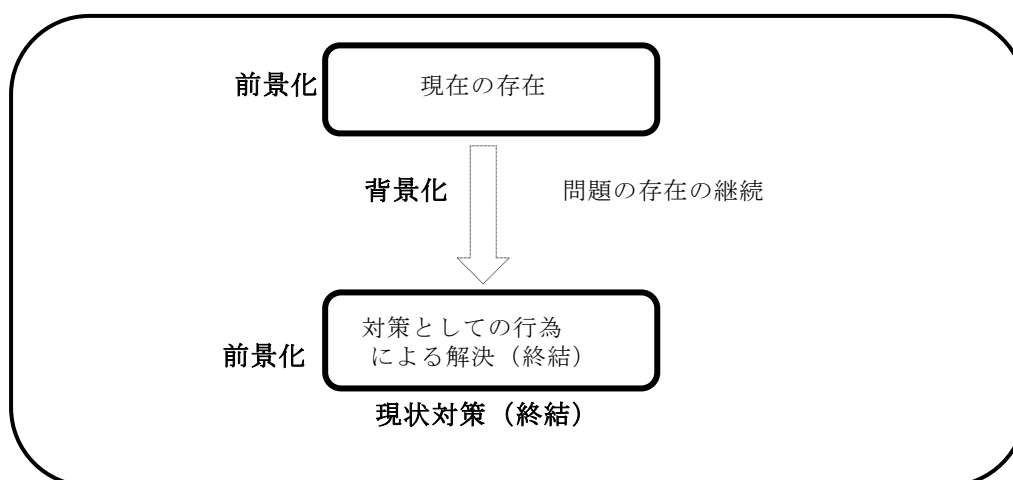
図 19. 「事後対策」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



6 の「現状対策」は「今現在問題になっていることについて今ただちに何らの対策をとること」であるが、現在問題になっていることを解決するためという「目的」、この目的に対して、今ただちに何らの対策をとるという「対策としての行為」という二つの要素は明確であるが、現在の問題から現状対策までの時間的な継続性はほとんど感じられない。このことから、「現状対策」の用法は、「目的（理由）」、「対策としての行為」が前景化し、その「問題の存在の継続」は背景化していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

図 20. 「現状対策」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

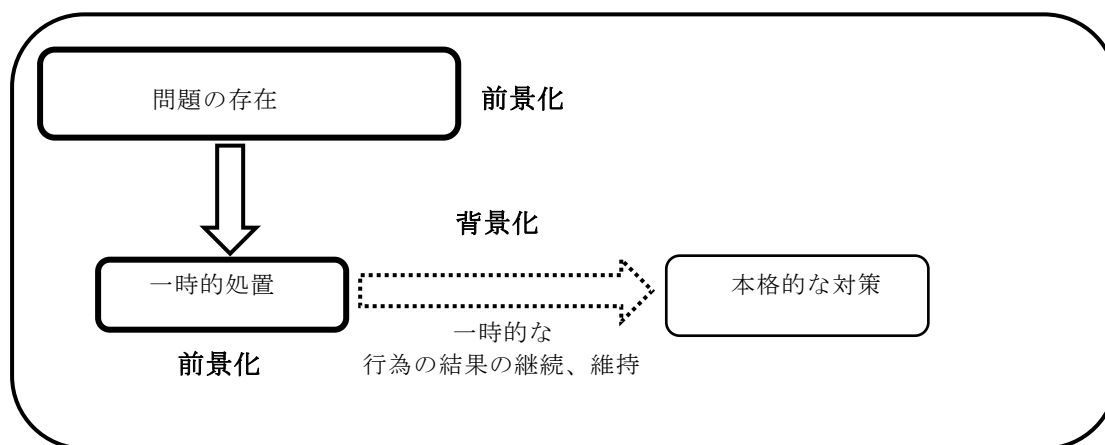


7 の「一時的処置」は「後で本格的に処置するという目的が存在するが、とりあえず、今現在起こっている問題に対して、今できる何らかの対策を講じること」であるが、これは、今現在、存在する問題を解決するためという「目的（理由）」、及び、その目的に対して、今できる何らかの対策をとるという一時的な「対策としての行為」は明確である。したがって、「目的（理由）」、「対策としての行為」は前景化し、後で行われる本格的な対策までのその一時的な「行為の結果の継続、維持」という要素がやや潜在化し、背景化して

いると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

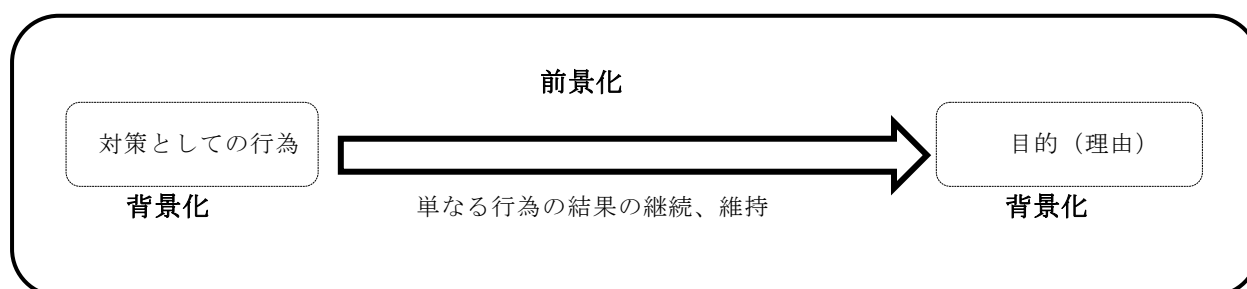
図 21. 「一時的処置」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



8 の「単なる状態の継続、維持」は「状態を長時間継続、維持すること」であるが、この場合は、「目的（理由）」も、「対策としての行為」もほとんど感じられず、背景化し、単に「行為の結果の継続、維持」のみが前景化していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

図 22. 「単なる状態の継続、維持」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



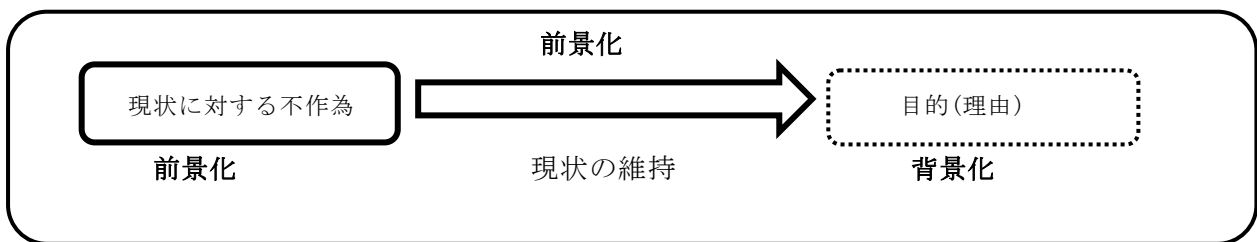
9 の「目的（理由）がある現状の維持」は「ある目的、あるいは理由があり、積極的に現在の状態をそのまま維持すること」であるが、何らかの「目的(理由)」が存在するが、弱く感じられる。また、「対策としての行為」に関しては、何もしないという「不作為」の行為になり、明確であると考えられる。また、その結果、現在生じている状態に変化を

加えず、積極的に維持するという「行為の結果の継続、維持」が存在し、明確である。

このことから、この「目的（理由）がある現状の維持」の用法は、「対策としての行為」（ここは「現状に対する不作為」となる）、「行為の結果の継続、維持」（ここは「現状の維持」となる）が前景化し、「目的（理由）」が背景化していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

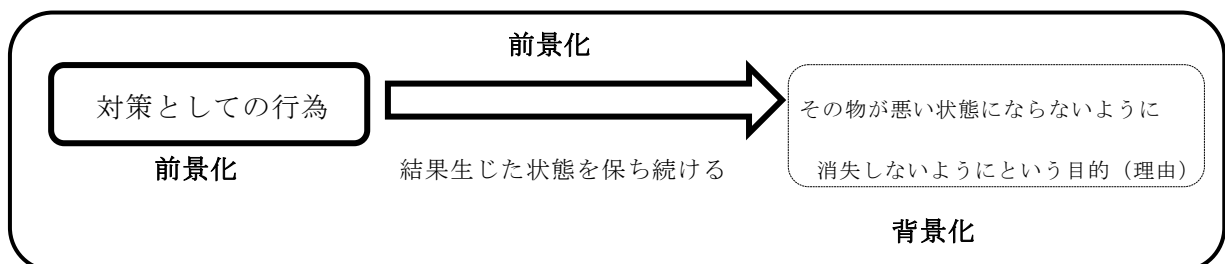
図 23. 「目的（理由）がある現状の維持」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



10 の「保存」は「ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、また、消失しないように、何らかの対策を講じて、その結果生じた状態を保ち続けること」であるが、ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、また、消失しないようにという「目的(理由)」が存在するが、かなり弱く感じられる。また、何らかの対策をとるという「対策としての行為」、行為の結果生じた状態を保ち続けるという「行為の結果の継続、維持」が明確である。このことから、この「保存」の用法は、「対策としての行為」、行為の結果生じた状態を保ち続けるという「行為の結果の継続、維持」が前景化し、ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、また、消失しないようにという「目的(理由)」が背景化していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

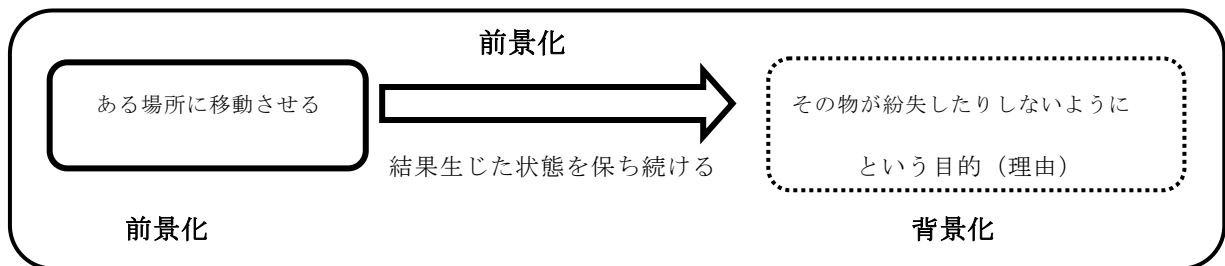
図 24. 「保存」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



11 の「保管」は「ある物に対して、その物が紛失したりしないように、ある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けること」であるが、ある物に対して、その物が紛失したりしないようにという「目的(理由)」が存在するが、かなり弱く感じられる。また、ある場所に移動させるという「対策としての行為」、行為の結果生じた状態を保ち続けるという「行為の結果の継続、維持」は明確である。このことから、この「保管」の用法は、「対策としての行為」、行為の結果生じた状態を保ち続けるという「行為の結果の継続、維持」が前景化し、ある物に対して、その物が紛失したりしないようにという「目的(理由)」が背景化していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

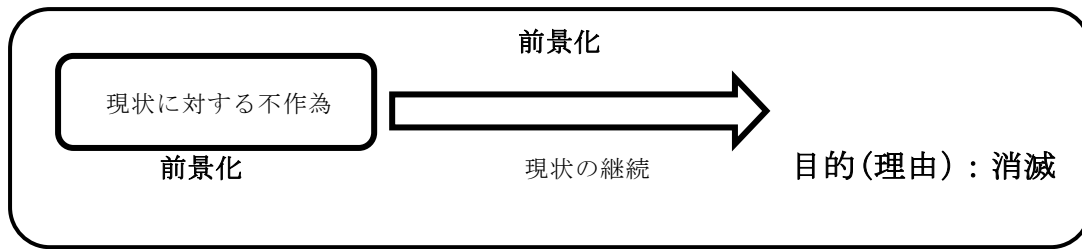
図 25. 「保管」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



12 の「放置」は「本来対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続すること」であるが、「対策としての行為」に関しては、何もしないという「現状に対する不作為」の行為になり、明確であると考えられる。また、その結果、現在生じている状態を継続するという「行為の結果の継続」が存在し、明確である。しかし、その「目的(理由)」は既に消えてしまっている。このことから、「放置」の用法は、「対策としての行為」(ここは「現状に対する不作為」となる)、「行為の結果の継続、維持」(ここは「現状の継続」となる)が前景化し、目的(理由)が消滅していると言えるかもしれない。

これを図で示すと、次のようになる。

図 26. 「放置」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



以上が、本章の課題である「～ておく」の全体構造と意味構造に関する、分析と考察の結果である。

第五章

結論と将来の課題

第五章 結論と将来の課題

5.1 結論

第一章「はじめに」では、研究背景と目的、研究方法について論じた。

第二章『～ておく』の用法についてでは、辞書・参考書・教科書、及び、先行研究における用法分類を行った。辞書における用法分類においては、現在よく使われている辞書の中から、『新明解国語辞典 第七版』、『岩波国語辞典 第七版』、『明鏡国語辞典 第二版』、『大辞林 第三版』の4冊を選び、まとめた。また、文法関係の辞典としては、『日本語基本動詞用法辞典』、『基礎日本語辞典』、『日本語文法大辞典』、『日本語類義表現使い分け辞典』、『日本語誤用辞典』、『日本語文型辞典』の6冊を選び、「～ておく」の用法をまとめた。また、参考書としては、『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』、『初級日本語文法と教え方のポイント』、『再構築した日本語文法』、『日本語教師養成シリーズ 4 文法, 語彙, 日本語史』の4冊を選び、まとめた。教科書としては、『みんなの日本語』、『はじめよう日本語』、『げんき』、『大地』、『できる日本語』、『テーマで学ぶ基礎日本語』、『文化初級日本語』、『新文化初級日本語』、『初級日本語』、『日本語文型トレーニング』、『わくわく文法リスニング99』、『日本語初歩』、『語学留学生のための日本語』、『ひらけ日本語』、『Situational functional Japanese』計16冊を取り上げ、「～ておく」の用法として、次四種類の用法にまとめた。

表 3. 辞書・参考書・教科書の用法のまとめ

用法①「準備」、「前もってする」、「事態の起こる前に現状を変化させ、積極的に処理しようとする」…… 例：行く前に相手に <u>電話しておく</u> 。
用法②「一時的処置」「当座の処置としてある動作を行う意を表す」、「さし当たってあることをする」…… 例：もう締め切り過ぎているが一応あずかるだけ <u>あずかっておく</u> 。
用法③「放置」、「放任」「その状態をそのまま続ける」、「動作や状態をそのまま続けさせる」…… 例：故障した自転車をほうって一・いたらさびついてしまった
用法④「その状態を認めて、そのままにする」、「現在の状況を、積極的に維持しようとする」…… 例：私のことはほっておいて下さい

2 の「先行研究における『～ておく』の用法について」では、高橋太郎（1969）、森田良行（1971）、吉川武時（1976）、長野ゆり（1995）、谷口秀治（1999）、谷口秀治（2000）、山本裕子（2005）を取り上げた。その結果、次の表のような結論を得た。

表 4. 先行研究における用法分類のまとめ

<p>用法①「対象の位置を変化させ、その結果の状態を持続させることをあらわす」</p> <p>例：わたしの家では、見かねて、このあいだ、「ごみをすてないでください。」と、<u>立てふだを立てておきました。</u></p>
<p>用法②「対象を変化させて、その結果の状態を持続させることをあらわす」</p> <p>例：「加藤さんは奥さんに鍵を<u>あずけておいたんです</u>」</p>
<p>用法③「放置」、「放任」</p> <p>例：「<u>ほうっておけばいいんだよ！</u>」</p>
<p>用法④ ある時までに対象に変化を与えることをあらわす。</p> <p>例：議題を予告し、資料があれば<u>配っておく。</u></p>
<p>用法⑤「準備」</p> <p>例：アメリカに行く前に英語を<u>学んでおく。</u></p>
<p>用法⑥「期限内の完了」</p> <p>例：検査前日 7 時までには晩御飯を<u>食べておいてください。</u></p>
<p>用法⑦「用心・警告」</p> <p>例：一言<u>いっておくが</u>、二度と失敗は許さんぞ。</p>
<p>用法⑧「仮初の行為」</p> <p>例：まあ、一応、<u>考えておきましょう。</u></p>
<p>用法⑨「聞き手への配慮」</p> <p>例：いらっしゃい、<u>お安くしておきますよ。</u></p>
<p>用法⑩「自己納得」、「心理的充足行為を表す」、「心理的準備」</p> <p>例：元気なうちに、いろんな国を<u>旅行しておきたいんだ。</u></p>
<p>用法⑪「終結的宣言」、「結語」</p> <p>例：最後に、以上論じてきたような観点から、「ハ」と「ガ」の機能をここで<u>まとめておこう。</u></p>

第三章「『～ておく』の用法の分類と分析」においては、第二章においてまとめた辞書・参考書・教科書・先行研究の用法の分類の問題点を分析し、さらに、孫逸珊氏の作成した『動詞一覧表』を基に、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』及び、書籍、インターネットで検索し、用例を収集し、新たに 1. 「準備」、2. 「知識・情報の獲得・提示」、3. 「予防」、4. 「期限内対策」、5. 「事後対策」、6. 「現状対策」、7. 「一時的処置」、8. 「単なる状態の継続、維持」、9. 「目的（理由）がある現状の維持」、10. 「保存」、11. 「保管」、12. 「放置」、その他、後悔（～おけばよかった）の 12 種に分類した。このうち、2. 「知識・情報の獲得・提示」、3. 「予防」、4. 「期限内対策」、8. 「単なる状態の継続、維持」、10. 「保存」、11. 「保管」、その他、後悔（～おけばよかった）は、本研究で、新たに分類した用法である。

1 の「準備」に関しては、この用法がすべての辞書・参考書・教科書・先行研究で取り上げられていることから、これを「～ておく」の基本用法と考え、分析を行った。そこで、「準備」の用例に共通するものとして、将来あることを実現する、あるいは、よりよく遂行するためにという「目的（理由）」があり、その「目的（理由）」のために、前もって何らかの対策をとる、そして、その対策行為の結果を「継続」、あるいは「維持」させるということが挙げられる。このことから、「準備」の用法は、「目的（理由）」、「その対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」という三つの要素から構成されているものと考えた。また、「準備」の用法は、将来あることを実現させる、あるいは、よりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるということであり、「事前対策」と考えた。

2 の「知識・情報の獲得・提示」に関しては、用例の分析から、具体的な目的は明示されていないが、その背景には、いつか役に立つとか、あるいは、将来自分の人生を豊かにしてくれるかもしれないとか、知っていたほうが良いといった漠然とした「目的（理由）」が存在し、そのための有益な「知識・情報の獲得・提示」という「対策としての行為」とその「知識・情報の蓄積」という三つの要素から成り立っていると考え、「知識・情報の獲得・提示」の用法と名づけた。これも、将来役に立つ知識・情報の獲得・提示ということで、「準備」と同様に、一種の「事前対策」と考えた。

3 の「予防」の用法に関しては、用例の分析から、将来あることを実現させる、あるいは、よりよく遂行するために、事前に何らかの対策をとるという「準備」の用法と異なり、将来予想される不都合な事態が起こらないように、すなわち、そのような事態が起こることを防ぐために、あるいは回避するために、前もって何らかの対策をとるということであると考える、この意味で新たに「予防」という一項を立てた。

また、「予防」の用法は、不都合な事態が起こらないように、すなわち、そのような事態が起こることを防ぐために、あるいは回避するために、前もって何らかの対策をとるということであり、これも、「準備」と同様に、一種の「事前対策」と考えた。

4 の「期限内対策」の用法に関しては、用例の分析から、将来できなくなる時期が来ると考え、できる期限内、事前に何らの対策をとるということであると考える、新たに「期限内対策」という一項を立てた。

この「期限内対策」の用法は、将来できなくなるという時期が来ると考え、できる期限内、事前に何らの対策をとるということであり、つまり、これも、「準備」と「予防」と同様に、一種の「事前対策」と考えた。

5 の「事後対策」の用法は、用例の分析から、既に生じた問題に対して、事前ではなく、事後に何らかの対策をとるということであると考える、「事後対策」の用法と名付けた。

6 の「現状対策」の用法は、用例の分析から既に生じた問題に対処して、事後にその解決策として、何らかの対策をとるということであるという「事後対策」と異なり、今現在ある問題になっていることについて今ただちに何らの対策をとるという用法である。

7 の「一時的処置」の用法は、後で本格的に処置するという目的が存在するが、とりあえず今は、現在ある問題に対して暫定的に何らかの対策をとるという「一時的処置」の用法である。

また、今現在ある問題に対して何らかの対策をとることに焦点があるため、この「一時的処置」は、「現状対策」の一種であると考えられる。

8 の「単なる状態の継続、維持」の用法は、単純な状態の継続、維持を表すという用法である。この用法には、現在、あるいは将来の問題を解決するためとか、あるいは、あることを実現させるといった意味は存在せず、単にある状態を継続、維持させるということにのみ焦点がある。

9 の「目的（理由）がある現状の維持」の用法は、8 の「単なる状態の継続、維持」の用法とは異なり、何らかの目的（理由）があり、そのために積極的に現在の状態を維持するものである。

10 の「保存」の用法は、ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、すなわち傷まないように、または、消失しないように、何らかの対策を講じて、その結果生じた状態を保ち続けるということである。

11 の「保管」の用法は、ある物に対して、その物が紛失したりしないように、その物がある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けるということである。

12 の「放置」の用法は、本来、何らの対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続するというものである。

その他、「後悔（～おけばよかった）」は、中上級でよく取り扱われる文型であるが、「～ておく」と「～ば よかった」とから複合的に構成された文型である。この「～おけばよかった」の意味は、期限内対策を怠ったために生じたことに対する「後悔」の念を表す用法である。この用法は、「～ておく」の「期限内対策」の用法と「～ば よかった」という、あることをしなかったために生じた「後悔」の用法が合体したことから生じた用法であると考えられる。

以上の用法を表でまとめると、次のようになる。

表 3. 「～ておく」の各用法の分析の結果

1.	準備	あることを実現させ、あるいは、よりよく遂行するために事前に何らかの対策をとること
2.	知識・情報の獲得・提示	将来、何らかの役に立つ可能性がある（目的）知識、情報を獲得・提示すること
3.	予防	将来予想される不都合な事態を回避するために、事前に何らかの対策をとること
4.	期限内対策	将来あることができなくなる時期が来ると考え、できるうちに何らかの対策をとること
5.	事後対策	既に生じた問題に対処して、事後に何らかの対策をとること
6.	現状対策	今現在問題になっていることについて今ただちに何らの対策をとること
7.	一時的処置	後で本格的に処置するという目的も存在するが、とりあえず、今現在起こっている問題に対して、今できる何らかの対策をとること
8.	単なる状態の継続、維持	単なる状態を長時間継続、維持すること
9.	目的（理由）がある現状の維持	ある目的、あるいは理由があり、積極的に現在の状態をそのまま維持すること
10.	保存	ある物に対して、その物が悪い状態にならないように、また、消失しないように、何らかの対策を講じて、その結果、生じた状態を保ち続けること
11.	保管	ある物に対して、その物が紛失したりしないように、ある場所に移動させ、その結果生じた状態を保ち続けること
12.	放置	本来対策を講じなければいけないのに、その対策を講ぜずに何もしないで、そのままの状態を継続すること
その他	後悔（～おけばよかった）	中上級の複合的文型。「～ておく」の「期限内対策」を怠ったために生じたことに対する「～ばよかった」という「後悔」の念とが複合したもの

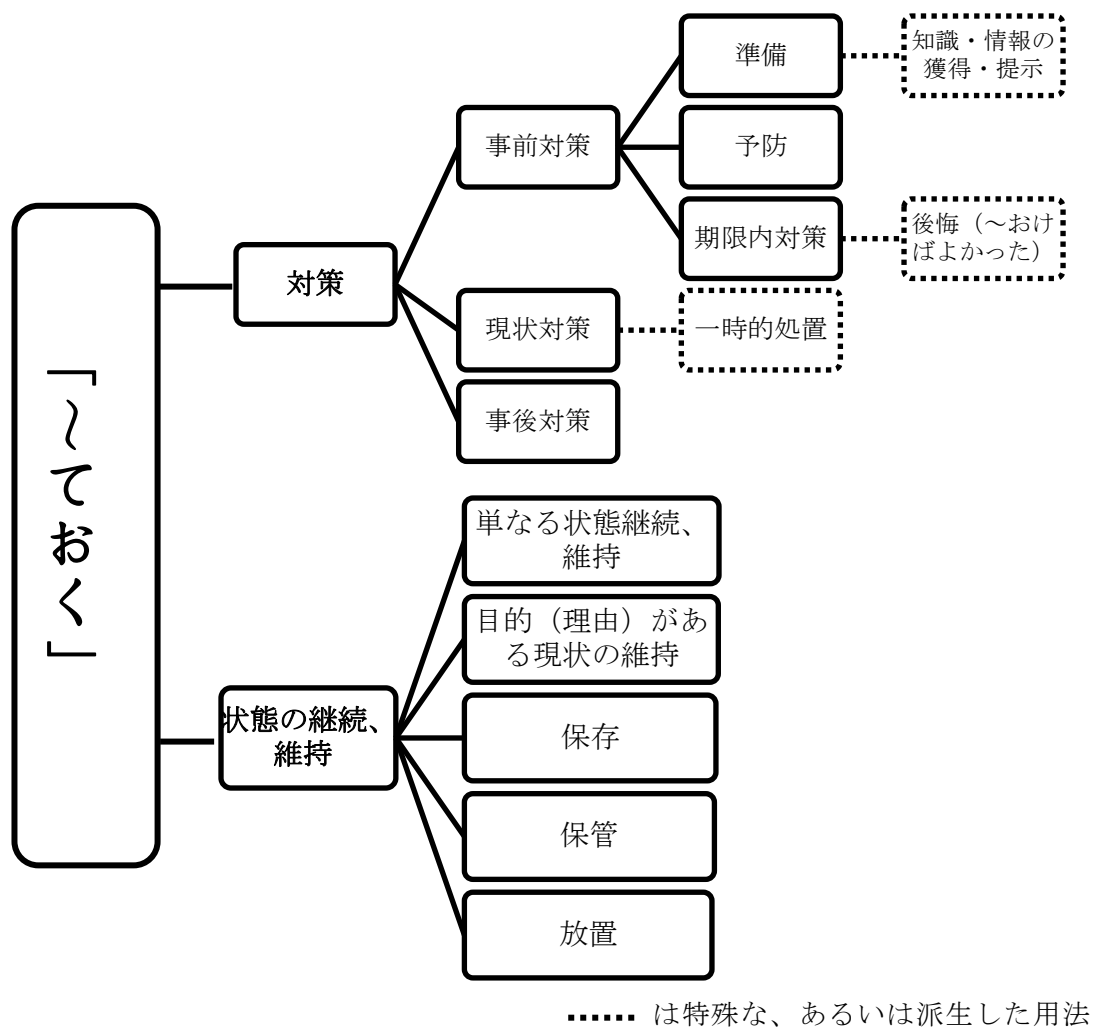
第四章では、「～ておく」の全体構造及び意味構造について論じた。まず、「～ておく」の全体構造については、用例分析から得られた 1. 「準備」、2. 「知識・情報の獲得・提示」、3. 「予防」、4. 「期限内対策」、5. 「事後対策」、6. 「現状対策」、7. 「一時的処置」、8. 「単なる状態の継続、維持」、9. 「目的（理由）がある現状の維持」、10. 「保存」、11. 「保管」、12. 「放置」の 12 の用法を分析し、大きく「対策」と「状態の継続、維持」の二つに分けた。

さらに、「対策」に関しては、問題を解決するための対策とその時間関係によって、「事前対策」、「事後対策」、「現状対策」の三つに大きく分け、「事前対策」に関しては、将来の問題の解決の内容によって、「準備」、「予防」、「期限内対策」の三つに分けた。さらに、「準備」に関しては、その特殊な用法として、「知識・情報の獲得・提示」をその下に分類した。「期限内対策」に関しては、派生的な用法として、「～ておけばよかった」を配した。また、「現状対策」に関しては、派生的な用法として、「一時的処置」をその下に分類した。

「状態の継続、維持」に関しては、目的性の有無などの要素が加わることにより、「単なる状態の持続・維持」から、「目的（理由）がある現状の維持」、「保存」、「保管」、「放置」といった用法に分けた。

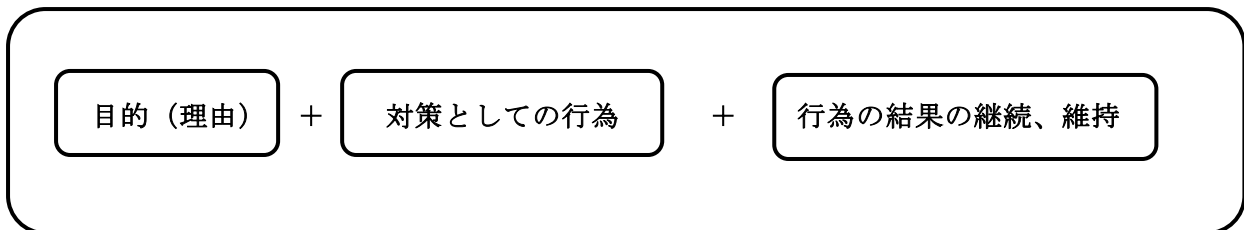
以上のことを図で示したものが、次の図 1. 「『～ておく』の全体構造」である。

図 1. 「～ておく」の全体構造



つぎに、「～ておく」の意味構造について論じた。まず、「～ておく」の基本要素を分析、抽出し、「目的（理由）」、「その対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」の三つの基本要素を得、次の図 2. 「『～ておく』の基本要素」で示した。

図 2. 「～ておく」の基本要素



さらに、この「目的（理由）」、「その対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」の三つの基本要素から、各用法を分析していった。その結果を図示したものが、次の図 3～図 14 である。

図 3. 「準備」

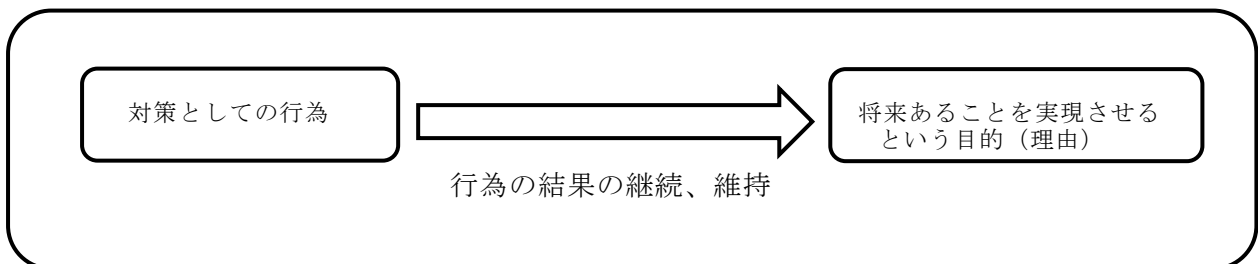


図 4. 「知識・情報の獲得・提示」

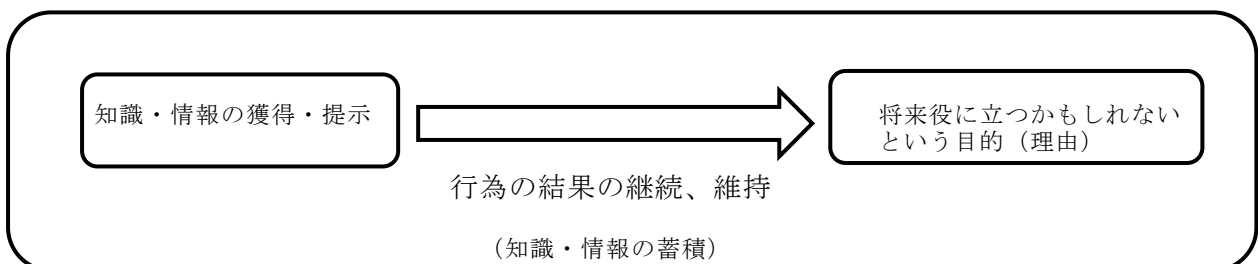


図 5. 「予防」

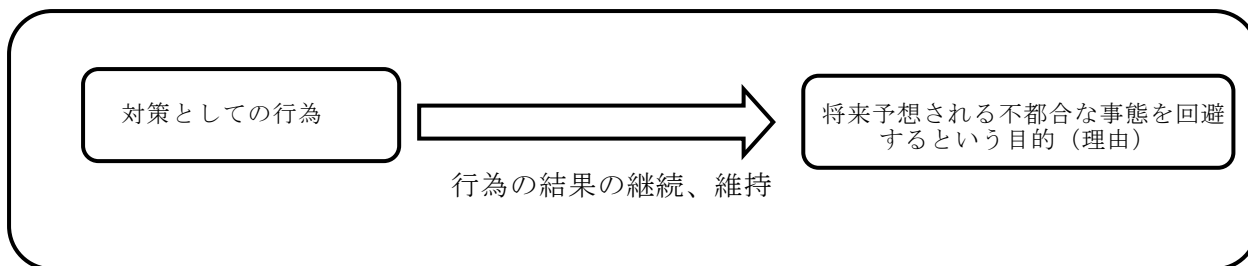


図 6. 「期限内対策」

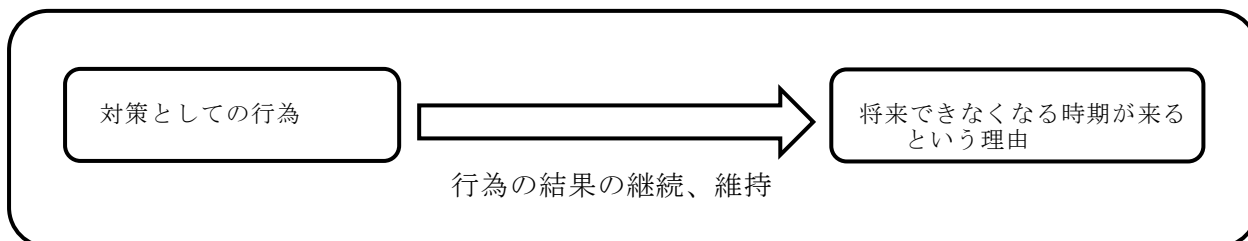


図 7. 「事後対策」

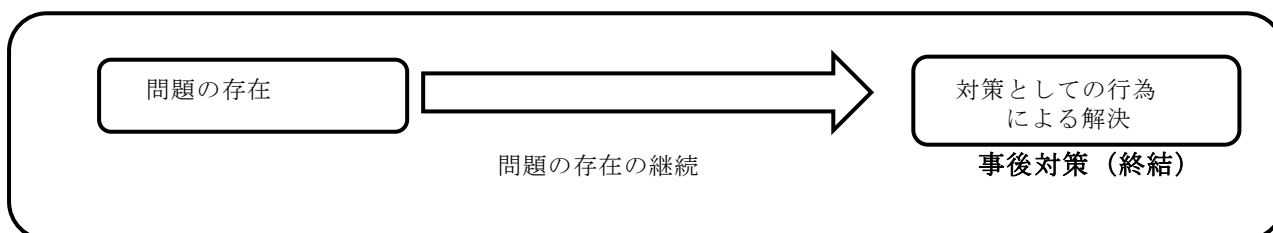


図 8. 「現状対策」

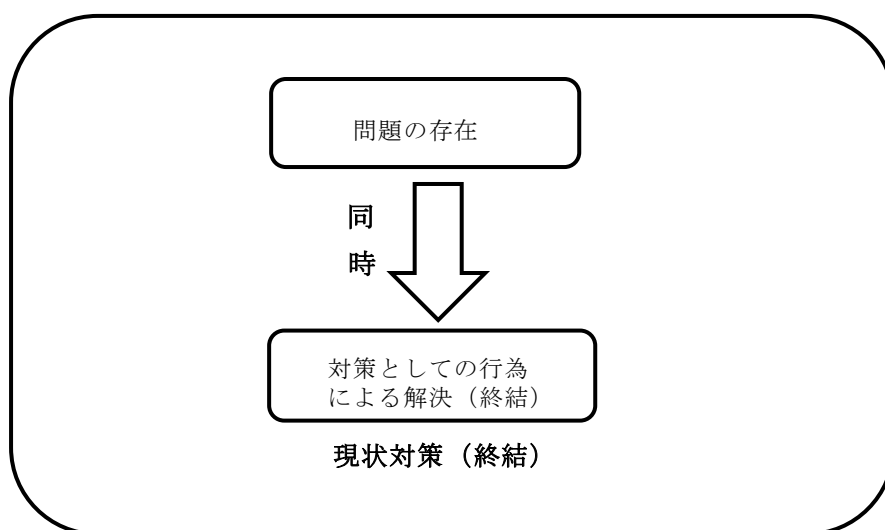


図 9. 「一時的処置」

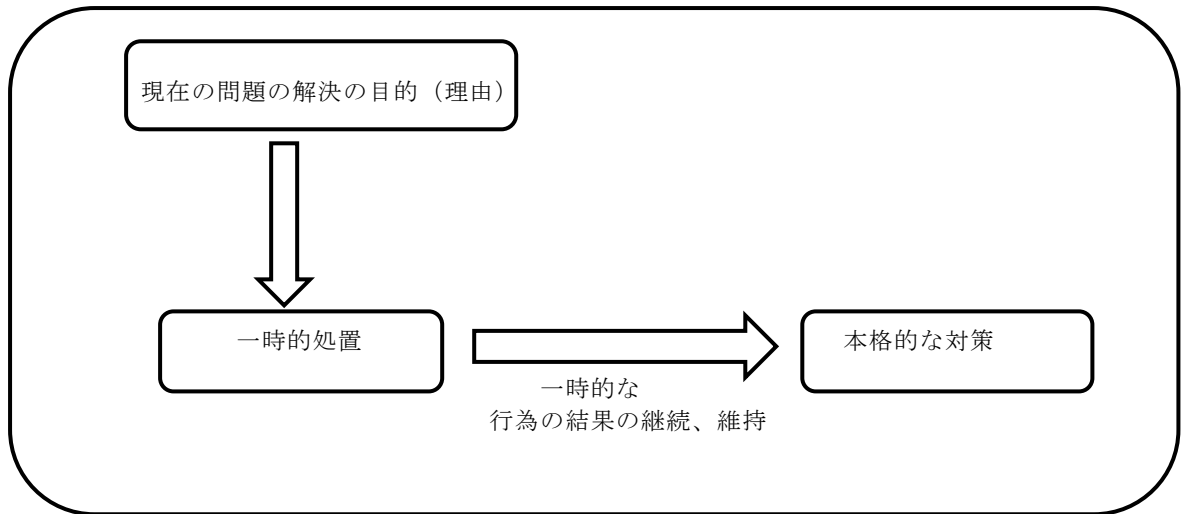


図 10. 「単なる状態の継続、維持」

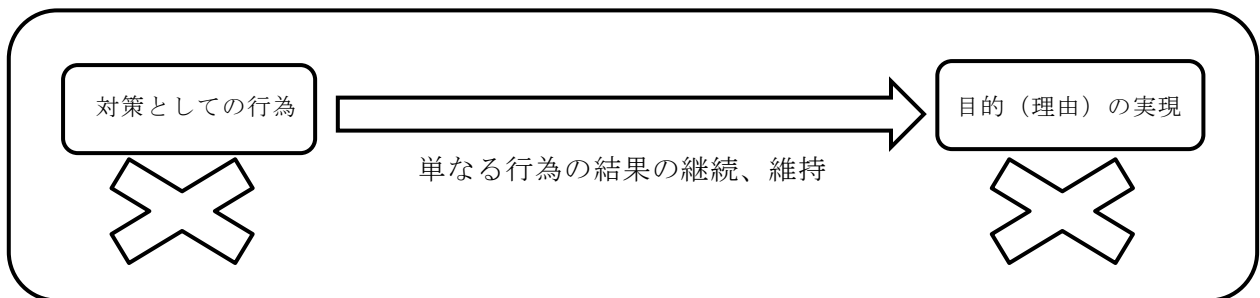


図 11. 「目的 (理由) がある現状の維持」

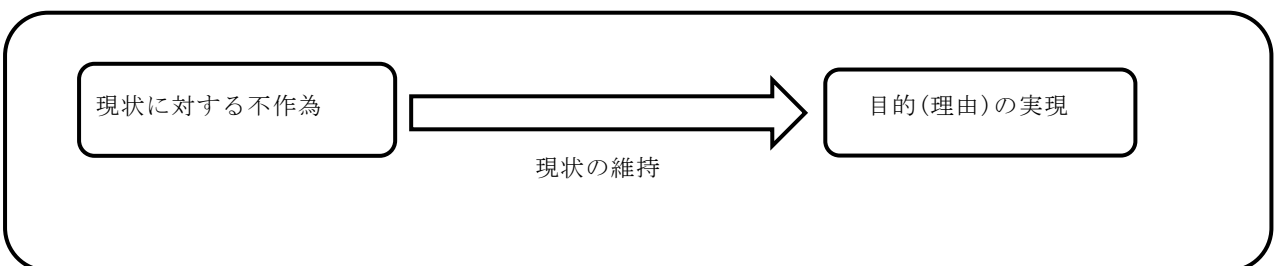


図 12. 「保存」

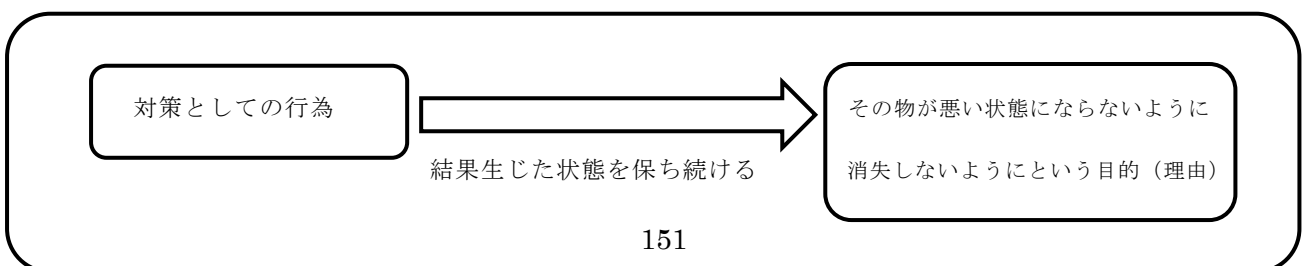


図 13. 「保管」

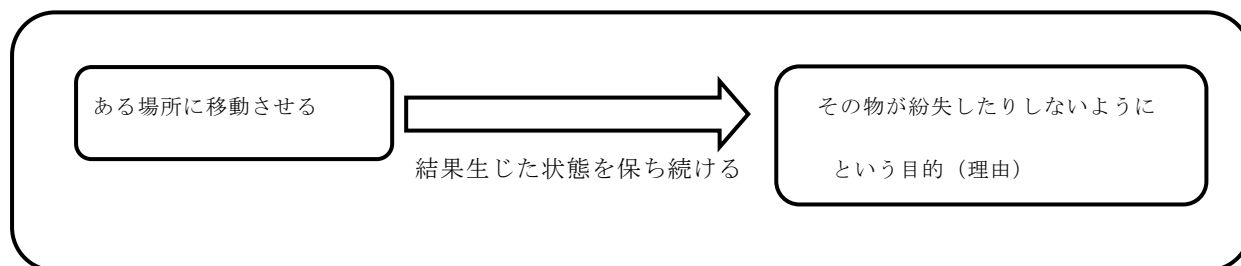
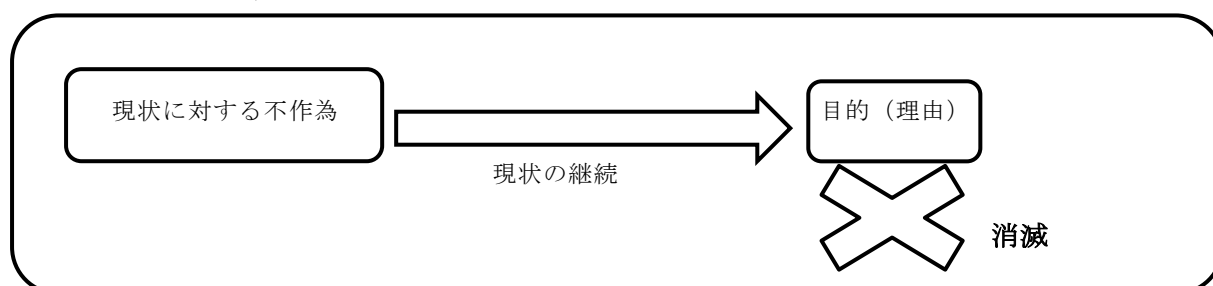


図 14. 「放置」



以上のように、各用法を「目的（理由）」、「その対策としての行為」、「行為の結果の継続、維持」の三つの基本要素から分析していった。その結果、この三つの基本要素がすべて揃っているものとそうでないものがあることがわかった。この違いを三つの基本要素の前景化と背景化の関係から、分析し、次のように図 15～図 26 で示した。

図 15. 「準備」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

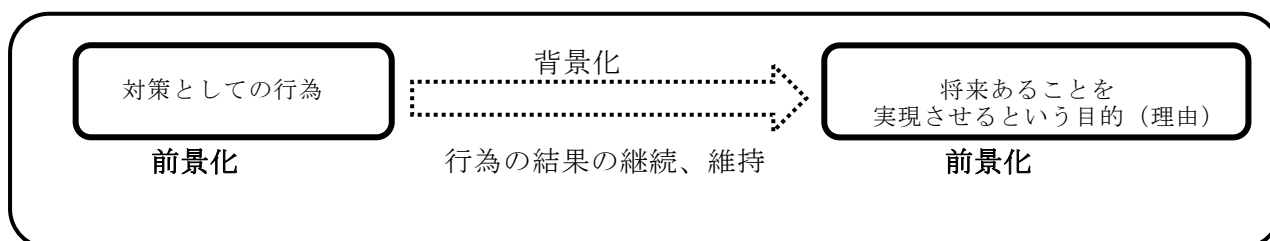


図 16. 「知識・情報の獲得・提示」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

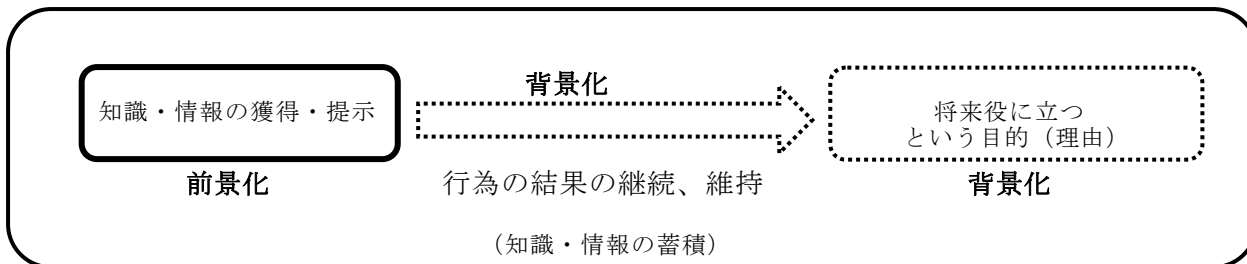


図 17. 「予防」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

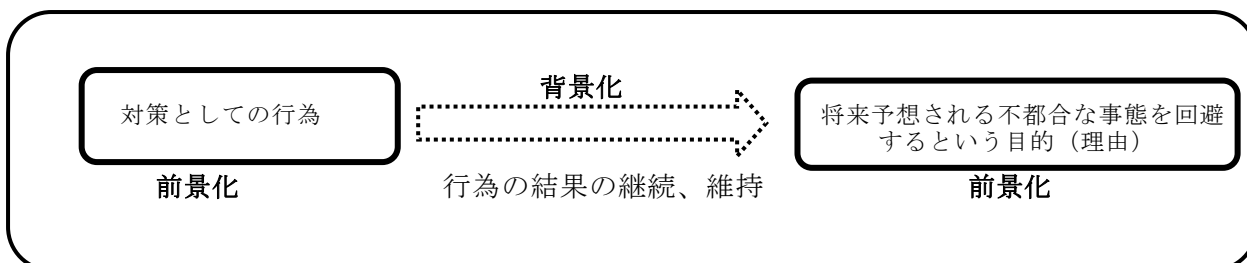


図 18. 「期限内対策」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

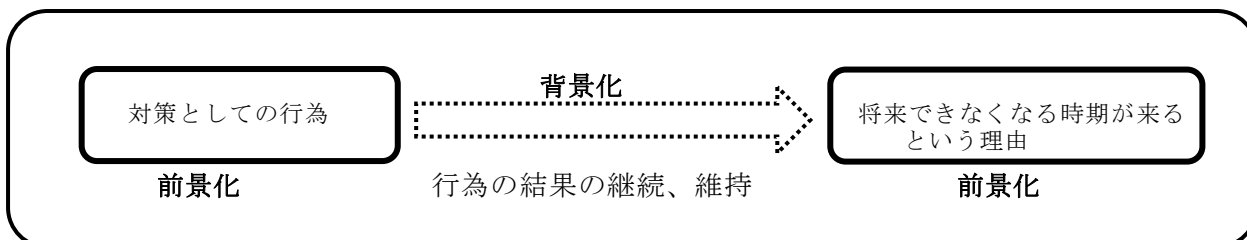


図 19. 「事後対策」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

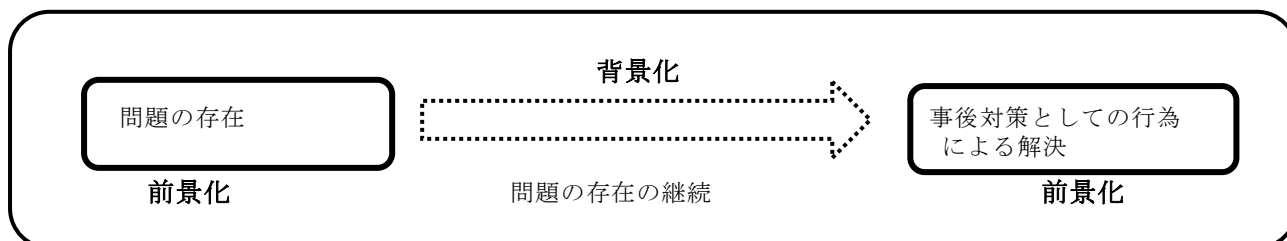


図 20. 「現状対策」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

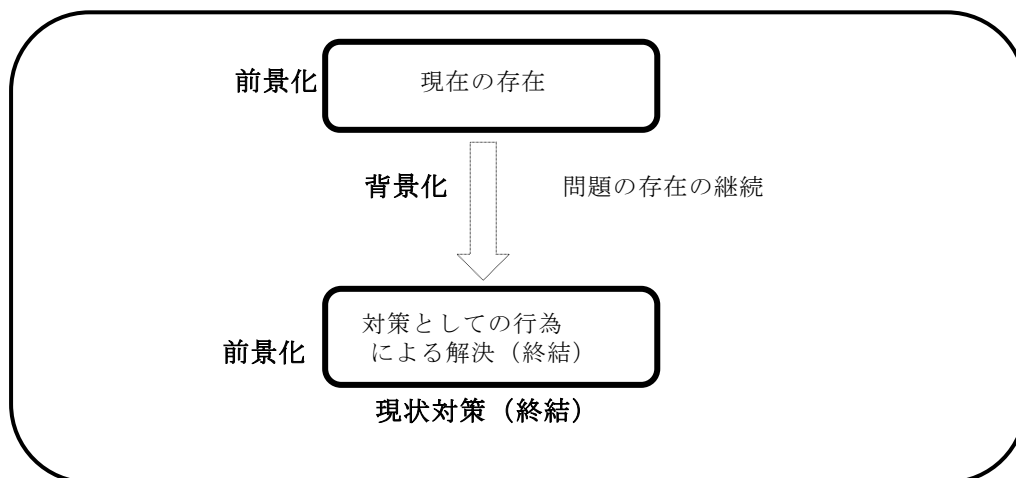


図 21. 「一時的処置」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

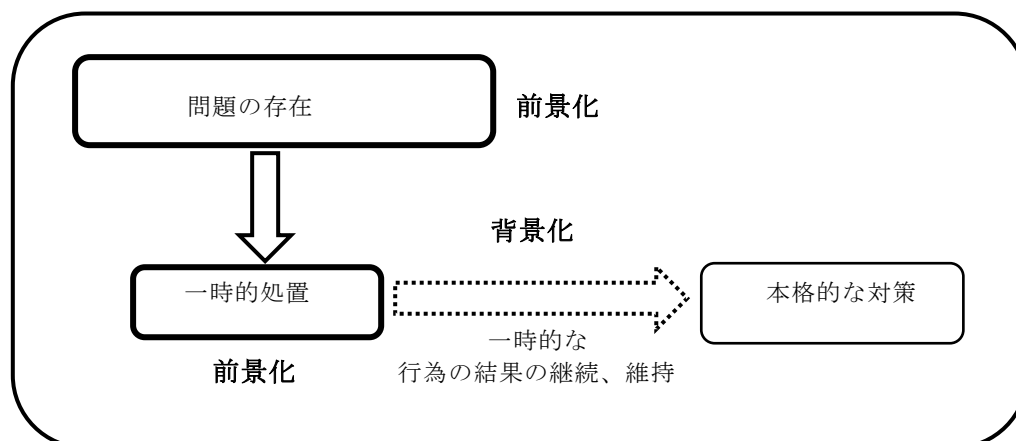


図 22. 「単なる状態の継続、維持」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

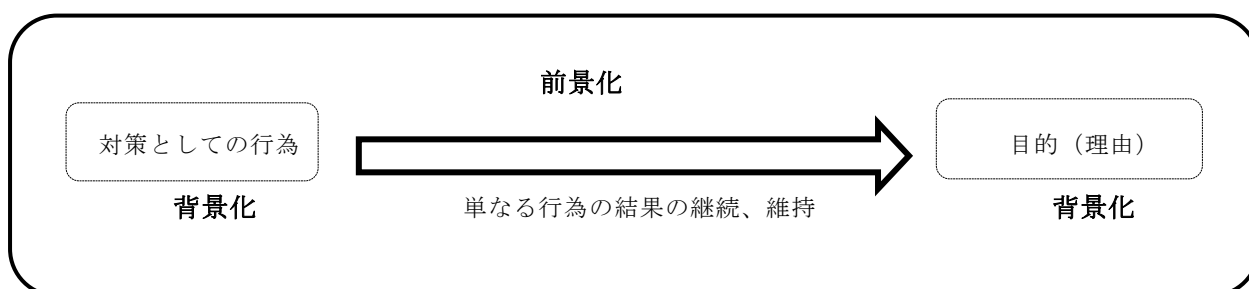


図 23. 「目的（理由）がある現状の維持」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

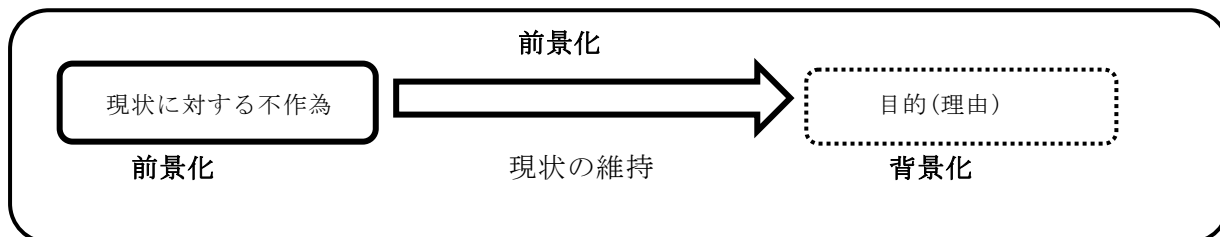


図 24. 「保存」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

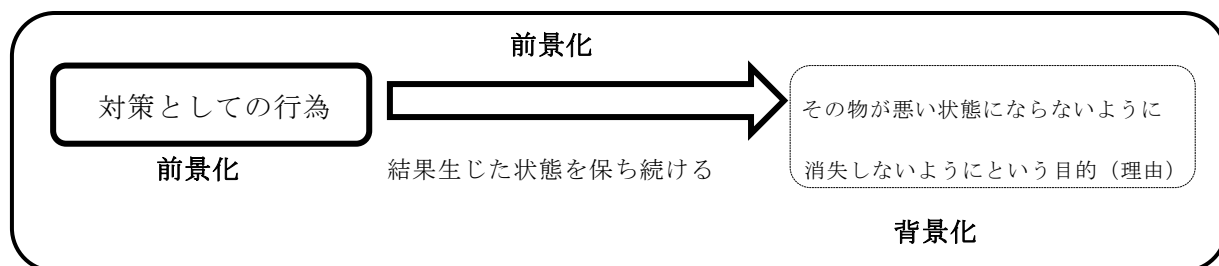


図 25. 「保管」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係

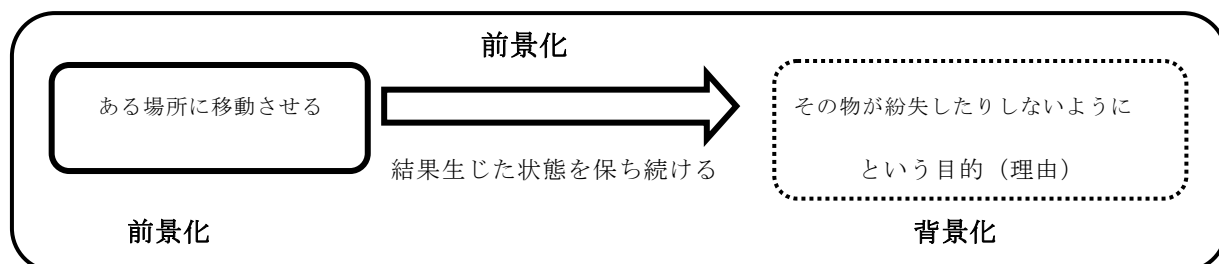
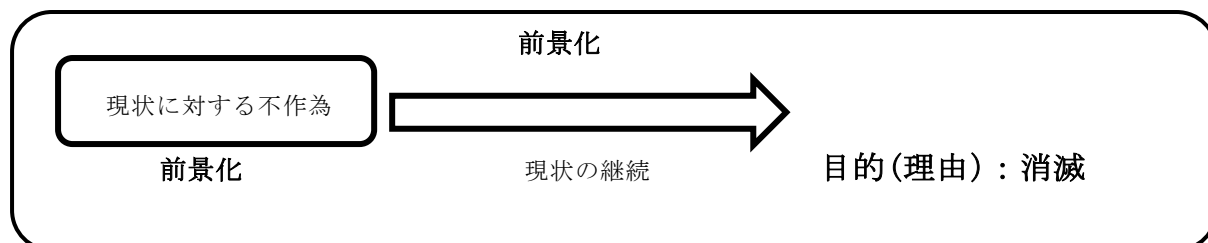


図 26. 「放置」の用法と基本要素の前景化と背景化の関係



以上が本研究の結論のまとめである。

5.2 将来の課題

本研究は、先行研究を基に、孫逸珊氏の『動詞一覧表』を用いて、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』及び、書籍、インターネットを検索し、「～ておく」の用法の分類を行い、その全体構造及び意味構造について分析、考察してきた。その分析、考察の過程で動詞の種類と用法の間に何らかの関連性があるのではないかと感じた。すなわち、動詞によって、「事前対策」としかならないもの、また「事後対策」となるもの、また「現状対策」となるものなどがある。将来の課題としては、この動詞の種類と「～ておく」の各用法との関係について研究を進めていきたいと思っている。さらに、今回の結果を踏まえ、教育の現場で実際にどのように「～ておく」を指導していくべきか具体的な指導法を考えていきたいと思う。

【参考文献】

- 安藤貞雄(1986)『英語の論理・日本語の論理』大修館書店
- 市川保子(2005)『初級日本語文法と教え方のポイント』(2005)スリーエーネットワーク
- 市川保子(2010)『日本語誤用辞典』スリーエーネットワーク
- 泉原省二(2007)『日本語類義表現使い分け辞典』研究社
- 庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘(2000)『初級を教える人のための日本語ハンドブック』スリーエーネットワーク
- 庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘(2001)『中上級を教える人のための日本語ハンドブック』スリーエーネットワーク
- 庵功雄・清水佳子(2003)『日本語文法演習 時間を表わす表現—テンス・アスペクト—』スリーエーネットワーク
- 庵功雄(2010)「第1回 アスペクトをめぐって」『中国語話者のための日本語教育研究』創刊号, 中国語話者のための日本語教育研究会編
- 庵功雄(2011)「第2回 アスペクトをめぐって」『中国語話者のための日本語教育研究』第2号, 中国語話者のための日本語教育研究会編
- 庵功雄(2012)「新しい文法教育のパラダイム構築のための予備的考察」『日中言語研究と日本語教育』第5号 好文出版
- 奥田靖雄(1977)「アスペクトの研究をめぐって—金田一段階—」『宮城教育大学国語国文』8 宮城教育大学国語国文学会
- 加藤泰彦, 福地務共著(1989)『外国人のための日本語 例文・問題シリーズ 15 テンス・アスペクト・ムード』荒竹出版
- 笠松郁子(1993)「『しておく』を述語にする文」言語学研究会編、『ことばの科学6』、ぎ書房
- 梶井恵子(1997)「日本語の機能表現形式—『て形』のすべて—」『文法とコミュニケーション機能をつなぐもの 現代語篇』凡人社
- 菊地康人(2009)「『しておく』の分析」『東京大学留学生センター教育研究論集』『東京大学留学生センター教育研究論集』第15号
- 許 臨揚(2011)「認知言語学的な観点から見た『-ておく』の意味と用法 : 場を占める』を中心とする意味のネットワーク」『日本認知言語学会論文集』第15巻

- 工藤真由美(1995)「アスペクト・テンス体系とアクスと—現代に日本語の時間の表現—」
『日本語研究業書』第2期第7巻 ひつじ書房
- グループ・ジャマシイ(2014)『日本語文型辞典』くろしお出版
- 小泉 保(1989)『日本語基本動詞用法辞典』大修館書店
- 小島剛一(2012)『再構築した日本語文法』ひつじ書房
- 呉辛栄(2009)「現代日本語における分析的な構造をなす派生動詞の研究—『してある』
『しておく』『してしまう』について」別府大学
- 佐治圭三(2005)『日本語教師養成シリーズ4 文法, 語彙, 日本語史』東京法令出版
- 杉村泰(2003)「テオク構文とテアル構文の非対称性について」『名古屋大学言語文化論集』
第24巻第2号 (名古屋大学言語文化部・国際言語文化研究科) 論叢編
集委員会 編)
- 孫逸珊(2015)「動詞一覧表」拓殖大学博士論文
- 高橋太郎(1969)「すがたともくろみ」(『日本語動詞のアスペクト』むぎ書房)
- 谷口秀治(1999)「『～ておく』形式のムード的側面とその用法について」『大分大学教育福祉科学部研究紀要 21-(2)』
- 谷口秀治(2000)「『～ておく』に関する一考察—終結性を持つ用法を中心に—」『日本語教育 104号』、日本語教育学会
- 張平(1985)「『～ておく』の意味構造とその中国語の訳」『日本語教育(55)』、日本語教育学会
- 寺村秀夫(1984)『日本語のシンタクスと意味Ⅱ』くろしお出版
- 中川純子(2009)「『～ておく』の意味と機能について—対照言語学的考察」『語学教育研究 論叢』第26号
- 長野ゆり(1995)「『～ておく』の用法について」『現代 日本語研究 2』日本語教育学会編
(1982)『日本語教育事典』大修館書店
- 新美和昭(1987)『外国人のための日本語例文・問題シリーズ4 複合動詞』
- 長谷川 ユリ(1998)『テオクの意味』『大阪教育大学紀要. 1』(人文科学)
- 益岡隆志(1993)『24週日本語文法ツアー』くろしお出版
- 松下大三郎(1928)『改撰標準日本文法』中文館
- 森田良行(1971)「受身、使役の言い方」『講座日本語教育』第9分冊

森田良行(1989)『基礎日本語辞典』角川書店

山本裕子 (2005)「『～ておく』の意味機能について」『名古屋女子大学紀要』(人文・社会
編) 51 号

吉川武時(1976)「現代日本語のアスペクトの研究」(『日本語動詞のアスペクト』むぎ書房)

『日本国語大辞典』第三卷(1997) 小学館

『日本国語大辞典』第四卷(1997) 小学館

『日本国語大辞典』第五卷(1997) 小学館

『大辞林 第三版』(2006) 三省堂

『明鏡国語辞典 第二版』(2015)大修館書店

『岩波国語辞典 第七版』(2016) 岩波書店

『新明解国語辞典 第七版』(2015)三省堂

『日本語初歩』(1985) 凡人社

『日本語初歩文法説明』(1988) 凡人社

『Situational functional Japanese』(1992) 凡人社

『Situational functional Japanese 教師用指導書』(1992) 凡人社

『にほんごをまなぼう 2』(1993)ぎょうせい

『にほんごをまなぼう 教師用指導書』(1995) ぎょうせい

『わくわく文法リスニング 9 9 指導の手引』(1995) 凡人社

『みんなの日本語初級Ⅱ本冊』(2008) スリーエーネットワーク

『文化初級日本語Ⅱテキスト』改訂版(2013) 文化外国語専門学校

『みんなの日本語初級Ⅱ教え方の手引き』(2001) スリーエーネットワーク

『ひらけ日本語下』(2001) 凡人社

『語学留学生のための日本語初級Ⅱ』(2002) 凡人社

『大地初級 1』(2008) スリーエーネットワーク

『大地初級 1』(2008) スリーエーネットワーク

『初級日本語下』(2010) 凡人社

『げんき I』(2011) ジャパンタイムズ

『どんどん使える日本語文型ドレニング初級』(2011) 凡人社

『できる日本語中初級』（2012）アルク

『テーマで学ぶ基礎日本語 VOL. 1』（2012）くろしお出版

『文化初級日本語Ⅱテキスト』改訂版（2013）文化外国語専門学校

『みんなの日本語初級Ⅱ 第二版 本冊』（2013）スリーエーネットワーク

『はじめよう日本語初級2 メインテキスト』（2013）改訂版 T I J 東京日本語研修所

『みんなの日本語初級Ⅱ 第2版 教え方の手引き』（2016）スリーエーネットワーク

【用例出典】

野崎洋光 2016『野崎洋光が考える美味しい法則』池田書店

【参考用例】

【 ～ておく 】

たとえば、じゃがいも。料理屋はゆでたてを提供できないから、あらかじめゆでておく、下味もつけておく。

(野崎洋光 2016『野崎洋光が考える美味しい法則』)

会議で使うレジュメなどの資料があったら事前に配っておきたい。もちろん、配られたらきちんとそれに目を通しておく。

(中島孝志 2004

『知らないではすまされない仕事の常識完璧マニュアル』全日出版)

事前にみどころを把握しておくには、やはり旅行前にガイドブックを購入しておくのがおすすめです。

(「ベルギー個人旅行ガイド」

allaboutbelgium.com/guidebook/)

自分なりのメモをまとめておけば、発言するときに役立つ。

(古川英二他編 2016『新社会人の教科書』学研)

資料が必要なら集め、自分の意見を言えるようにしておく。

(古川英二他編 2016『新社会人の教科書』学研)

お宿では旅行先の名物や新鮮な食材を使った料理、珍しい一品を楽しみたいです よね。旅先でいただいた料理が旅行の印象を決めるといっても過言ではありません。あらかじめどんな料理が出るかリサーチしておきたいところです。

(「tripα(トリパ)旅のプロがお届けする旅行に役立つ情報」

<https://www.nta.co.jp/media/tripa/articles/Xh1I3>)

カリフラワーなどのキャベツ類やタアサイ、チンゲンサイなどの中国野菜は、この頃に苗を育てておくと、晩秋から冬にかけて収穫できます。

(湯浅浩史 1993『農薬を使わないミニミニ菜園』健友館)

箱状の家具を作るときなど、最初のネジしめをするときに板を固定するのが難しい。その対策としておすすめなのが、打ちつける側の板にあらかじめ木ネジを打ち込んでおくこと。

(ナチュラルライフ編集部 2016『家具をカッコよくDIYする本』学研プラス)

後々作業しながら書き込んでいきたいので、ある程度のスペースをとった上で項目を書いておきます。更に見た目的に分割されていると整理・分類しやすいので、それぞれの項目のスペースが分かる様に枠で囲っておきます。かなりスペースをとった上で。

(「思いを実現する」ために実践的な勉強のやり方とコツを知る。

<http://jissenn-bennkyou.jp/%E6%80%9D%E8%80%83%E6%96%B9%E6%B3%95/how-to-arrange-things.html#sec2>)

私の中国語教材おすすめはサバイバル中国語です。中国語入門や初級レベルの方が駐在や留学、旅行などで中国に行く前に学んでおくと大変役立ちます。

(「中国語学習の記録簿－上達の道のり」

<http://chinese-note.com/osusume>)

ベビーバスや沐浴剤を買っておくと、病院から帰ってきたその日から使えるのでいいですね。

(「ベビー用品の準備はいつからする？旦那は準備を忘れがちな件」

https://papa-para.com/baby_goods/)

なお、この請願書に付された探検計画書(覚書)と経費概算書を参考までに掲げておく。

(綱淵謙錠 1990『極一白瀬中尉南極探検記』新潮社)

重盛氏は「夜遅くまでやってる店を覚えておくと便利だ」と教えてくれて、さっそく役に立った。

(週刊朝日編集部 2004『週刊朝日 2004年10月22日号(第109巻

4 つも覚えられないというのであれば、「 $8 \cdot 1 \cdot 1$ 」だけを覚えるのでも、まあいいでしょ
「 $8 \cdot 1 \cdot 1 \cdot 0.5$ 」は少しだけ砂糖を加えればいいだけですし、「 $8 \cdot 0.5 \cdot 1$ 」は少しだけし
ょうゆを減らせばいいだけですから。そして、「 $25 \cdot 1 \cdot 0.5$ 」は料理屋の煮ものとも言え
るものですから、頭に余裕があれば覚えておいてください。

(野崎洋光 2016『野崎洋光が考える美味しい法則』)

日系人はいつまでも日本に誇りを持っていることだけは、強く 伝えておきたい。

(富山善夫 1998『世界はワシらを待っているーシニア海外ボラン
ティアのすすめー』 風媒社)

無糖のスポンジ生地配合であることを参考に付け加えておく。

(中江恒 2004『パン化学ノート』パンニュース社)

私たちは基地の問題と文化の問題を構造的にとらえておく必要がある。

(山内徳信 2001『憲法を实践する村ー沖縄・読谷村長奮闘記ー』明石書店)

アジア映画初心者の方にもおすすめしたい、一度は観ておくべきアジア映画をご紹介します。
おもしろい、と好評の人気作品ばかり。さあ、あなたのお気に入り作品を見つけてみ
てくださいね♪

(@DTV

<https://dtv.jp/articles-1288>)

A: 一軒家で車庫証明書を申請した場合、警察が家まで見に来るって聞いたんですが本当
ですか? マンションなどデータがあるから、そんなことは無いとは思んですが、一軒家の
場合はありえるのかな? 知ってる方教えて下さい。

B: 最初に申請すれば一度は必ず見に来ます。

車庫証明の専門の係員があり確認します、2 回目からは来ないと思います。一度見ておけ

ばあとは良く他の申請物件を調査に行くのでいつでもついでに確認出来るからです。

(yahoo 知恵袋 2005)

A:天橋立へ行くのですが、

ここだけは見ておいた方がいい

ここだけは行っておいた方がいい

というスポットなどがあれば教えてください

B:傘松公園にいった、股くぐりで天橋立を見てきてください。

あとは中州に沸いている磯清水を見てきてください。

(yahoo 知恵袋 2005)

「お正月っていつからいつまで?」、

「七五三っていつ?」

意外と知っているようで・・・

日本人だったら知っておきたい「いつ」を月ごとに集めてクイズにしてみました。

(Google play

<https://play.google.com/store/apps/details?id=net.jp.apps.mayu.ituitukuizu>)

基本的には、まず、専用のマスターパスワードを作成する。これは、そもそもこのサービスを使うためのパスワードだ。言うまでもなく忘れないようにメモなどをしておきたい。

(「e-mansion life」

https://mg.emlife.jp/internet/digital/digital_20160112/)

玄関ドアを開ける時、ドアガードをかけておくと、万一無理やりドアを開けようとされても、侵入を防ぐことができます。

(ヴィークコート神戸広告

<https://www.v-kinshicho.com/shinchiku/C1603001/quality.html>)

糖尿病患者が後悔する「改めておくべきだった生活習慣」1位は?

(坂本正敬 2016「ウーリス」

<http://wooris.jp/archives/219513>)

余計なトラブルを回避するためにも、予め確認しておくといいですね

(「あんふあん」

<http://enfant.living.jp/mama/mamnews/438782/>)

a : 宝くじ一等当たって3年経ったが質問ある。

b : 親にも彼女にも黙っておくのは賢いな。

(「爲になる？質問ある？まとめ」

<http://shitsumonaru.com/2015/0621/200129>)

また、割れを少なくするために、「背割り」というものを入れておきます。

(羽鳥孝明 2001『遊ぶ！レジャー林業－都市から見える森林がある－』

日本林業調査会)

アルミホイルに包むとき、最初に口元になるところをしっかりと2重に折り曲げておかないと、途中で中身が出てきてしまうことがあるので注意が必要。

(手嶋登志子、田中甲子監修 2004『虚弱高齢者のための介護予

防食テキストブックレシピ付』東京法規出版)

また、逆掲揚を防ぐため、外国旗については旗に付いている上下のフック金具の変えておくことも予防策にもなる。

(竹中敬明 2003『知っておきたい国旗・旗の基礎知識』

岐阜新聞社;岐阜新聞情報センター出版室(発売))

「どんなもんかな。よくわからないけど…おじいの名義、とにかく、おやじ変えておいたら？悪い女に持っていかれる前に・・・

(又吉栄喜 2000『陸蟹たちの行進』新潮社)

“焼芋の番”をしていました。ゴロゴロと時々位置を変えておかないと、コゲコゲになってしまいますからね。

(Yahoo ブログ 2008)

または不動産投資や海外不動産、価値が下がらない、物に変えておくのが賢明。

(Yahoo ブログ 2008)

裁ち端がほつれやすい場合はかがっておく。

(『私のパッチワーク時間』2006 日本ヴォーグ社)

Congress¹⁴はほつれやすいですから、布端がほつれないように糸でかがっておくか、ほつれ止めを塗っておきます。

(「糸暦 ハンドメイド情報サイト」

<http://itogoyomi.com/2016/09/05/koginzashi/>)

ただ、誤解なきように書き加えておくと、先住縄文系の言語は、文法的にまったく異質な言語である中国語を話す人たちが入・・・

(斎藤忠 2004 『『三国志』を陰で操った倭王卑弥呼』学習研究社)

おしゃべりしているだけなのに「私の悪口を言ってる！」とか盗まれないように自分で物を隠しておいてその場所を忘れてしまい「盗まれた！」とかどんなに違うと説明してもきいてもらえ・・・

(yahoo ブログ 2008)

鍵をかけておく事で大半の被害は免れるとのことなので皆さんは是非施錠をしておく事と貴重品は車内に置き忘れない様にお気をつけ下さい。

(「塩谷基地スタッフブログ」

<http://marushio408.blog.fc2.com/blog-entry-1499.html>)

¹⁴ 「Congress」とは、刺繍用の布のこと。(筆者注)

やるなどはいませんが、足元をすくわれないようにきっちり固めておきましょう。

(栗林彰|著;三山裕三|監修 2003『保険的法律ガイド
ー 知らなかったではすみされないパソコン&ネットの落とし穴ー』ソシム)

特に、「アレルギーがあるか聞いておく」ことは命にもかかわることですから大切です。

(yahoo 知恵袋 2005)

家族の間で通用する合言葉（例えばペットの名前）を決めておき、本当に家族かどうかを確認する。

(神奈川県厚木市 2008『広報紙/関東地方/神奈川県
広報あつぎ 2008年21号』)

…じゃなくて単なる友達や仕事相手の男でも、彼が心配するといけなから気を遣って履歴消しておくのが恋する乙女ってものだと思う。

『週刊アサヒ芸能 平成13年1月18日号
(第56巻2号、通巻2792号)』徳間書店

この点につきましては私どもとして被害の再発を防止するための手当てを講じておくことが必要だという観点から、法案を御審議いただいている次第でございます。

(『国会会議録第104回国会』1986)

こういった特性から投薬最後の月（大阪なら12月）が最重要。確実に殺しておかないと、春までに子虫が大きく育つ時間を与えるわけなので。

(yahoo 知恵袋 2005)

地震になったらブレーカーを下げておく。

(yahoo ブログ 2008)

いまさらとは思いますが、誤解のないようにこのことだけはいいそえておかねばなるまい。

(蓮実重彦 1996『映画の神話学』筑摩書房)

「この前の彼女とはどう？」相手に何か大切なことを言われる前に、わざと話を
そらしておくことも忘れないでおきましょう。

（秋元康『「わがままな女」になろうー
エゴイスティックな恋のルールー』大和書房）

竹馬の足が高すぎると転んで首の骨を折る。だから今から竹馬の長さを縮めておかなければならない」ということである。

（佐藤正明 2005『ザ・ハウス・オブ・トヨタ
ー自動車王豊田一族の百五十年ー』文藝春秋）

インフルエンザは、咳やくしゃみなどから広がります。「咳エチケット」を心がけ、日頃から習慣付けておきましょう。

『広報としま 2008 年 30 号 東京都豊島区』

危険だが、カバーを付けておけばその心配もないという自信作である。

（大森淳子 2000『ああ、定年が待ち遠しい！』集英社）

ちょっと誤解されやすいから、新たにつけ加えておけば、どんな人間でも技術というものとセンスというものがあるでしょ。

（後藤明夫 1997『J ラップ以前
ーヒップホップ・カルチャーはこうして生まれたー』TOKYOFM 出版

躊躇うようなら、あなたの予定を彼のカレンダーに書く！出かける際は一言メールで伝えておく！ちょっと面倒でイヤだろうけどトラブルは少しでも避けられるでしょ。

（yahoo 知恵袋 2005）

電気ドリルにかかわらずコード式の電動工具を使用しないときは、必ずコンセントを抜いておくようにしたい。誤ってスイッチを入れてしまうと思わぬ事故にもつながるし、作業場を・・・

（『徹底使いこなし電動ドリル&ドライバー』学習研究社 2005）

時計や指輪、ネックレスなどは茶道具を傷つけないよう外しておく。

(『現代 2003 年 12 月号 (第 37 巻第 12 号)』 講談社 2003)

あとあと自分を苦しめることにもなりかねません。最初から正直に話しておきましょう。

(上林山瓊子|監修;徳留千絵子|著 2003

『ふたりのオリジナルブライダルプラン』 日東書院)

結婚する前に、たくさん遊んでおく。

(「教えて G00」

<http://oshiete.goo.ne.jp/qa/6833409.html>)

このままじゃ死んだと同然だしな。会いたいやつには会っておこうと思った石本は、武装していた様子もない。

(北方謙三 (1990) 『風の聖衣』 集英社)

このごろはビデオカセットも、文庫本と同じで、見つけた時に買っておかないと、絶版になってしまう。

(小林信彦 2002 『昭和の東京、平成の東京』 筑摩書房)

産めるうちに産んでおいた方が良いと思いますよ。女性の場合、タイムリミットがありますし。

(「育児ママ相談室 」

<https://pigeon.info/soudan/soudan-25456.html>)

今やおばあさんしか作れないという。同行の雲南の博物館職員が「ぜひ買っておけ」と言うので何足かまとめて買った。

(二部治身 2001 『宝もの、見つけた集めた、使った、アジアの道具』

文化出版局)

気に入ったものは店頭にあるうちに買っておくのが良い^^ シーズン中でも在庫がなるこ

ともある。

(yahoo ブログ 2008)

いっさい強制はないという建前が、若くて自分の体に高い値がつく間に稼げるだけ稼いで
おきたいという若い子にうけた。

(森村誠一 1992『悪魔の圈内』角川書店)

逆に1時間近い時間の余裕ができてしまったんで、普段なかなかできないことを早朝から
片付けておいた。道中はずっとうとうとしっぱなし

(yahoo ブログ 2008)

「そりゃ、その通り。」 「さっそくじゃが、その子ひつじを、今のうちに食っておくこ
とにしたら。」

(富田博之 2004『世界のわらい話 - うれしい一日になる -』学習研究社)

取り壊される前に、私も、あと一度、講堂を見ておきたい、と思った。

(井口時男|行太郎 2007『現代文』教育出版株式会社)

なくなってしまうかもしれないし、おそらくなくなってしまうだろうから、今見ておかな
くては二度と見ることはできないかもしれない。

(目森一喜 1996『日本見世物世紀末 蛇女、ろくろ首、クモ娘
…祭りの怪しげな主役たち登場』たま出版)

老後に2人で世界旅行に行くため体力や健康が若い時みたいにあるとは限らんから、今行
つとけ。つっても勤め人だとそうもいかないか

(「爲になる？質問ある？まとめ」

<http://shitsumonaru.com/2015/0621/200129>)

この先ダメになるのは目に見えています。この3つもDVD 買っておかないとな…。

(yahoo ブログ 2008)

結婚後にバイクを購入するのは難しいでしょうから、ちゃんと買っておいたしね。いずれ買い換える時には、下取りに出して購入する計画。

(yahoo 知恵袋 2005)

でも、私はもっと高校の時に男の子としゃべっておけばよかったなあ、と後悔してるので、勇気を出して一歩踏み出してみてください！！

(yahoo 知恵袋 2005)

寝る時間があまりない。こんなことなら朝のパン屋バイトをもう少し減らしておけばよかった。

(yahoo ブログ 2008)

若いときに楽器を1つ習っておけばよかったと思う。

(yahoo 知恵袋 2005)

ああ、あそこで水、買っておけばよかった。

あそこでトイレ、行っておけばよかった。

行きに写真、撮っておけばよかった・・・。

旅をしていると、

「できることはできる時にする」クセをつけないと、
後で大変な後悔をすることに何度も見舞われる。

ミネラルウォーター1本買う。

たったそれだけのことなのに、

駅で買わなかったばかりに、

ホテルに着いて、周囲に店を探してもぜんぜんなく、

何十分も歩き回って水を探すということも、

ヨーロッパ旅行では度々あった。

(<http://kasakoblog.exblog.jp/13396470/>)

この度の頃¹⁵には看護師によく「後でしっかり揉んでおいてね」って言われてきましたけど最近の注射では軽く押さえるだけでいいみたいです。

(「とくっち.com」

[http://www.toku-chi.com/pages/bbs/topic_detail.htm?
id=2752255&listCount=50&page=\)](http://www.toku-chi.com/pages/bbs/topic_detail.htm?id=2752255&listCount=50&page=)

除雪後の雪片付けておいたぞ。

(「むつ市雑談」

[http://bakusai.com/thr_res/acode=2/ctgid=104/bid=2245/tid=4502611/\)](http://bakusai.com/thr_res/acode=2/ctgid=104/bid=2245/tid=4502611/)

私は身構えながら窓をあける。ごめんなさい、息子がふざけていて、よく叱っておきます。

(『文芸誌「そして」にかかわった作家たち短篇集 no. 2』

そして企画; 冬花社(発売) 2004)

こうして私たちの師は私たちがすでにいらなくなったものを捨てておいたそのくずかごのなかから、汗や内部の生活や〈ヒューマニズム〉といった悪臭を発する…

(M. トゥルニエ | 著; 榊原晃三 | 訳 1996

『フライデーあるいは太平洋の冥界』 岩波書店)

作業終了時には、フォークリフト、トロッコ、台車などは必ず所定の場所に戻しておく。

(労働調査会 2002 『新入社員教育マニュアルー階層別・
安全衛生教育テキストー』 労働調査会)

体温を下げて水分を摂りましょう。自転車で移動する時、首に濡れタオルをあてておくのもいいですよ。

(yahoo 知恵袋 2008)

朝からどっと疲れながら、食事に向かう。リズは艶々だ。対照的な二人を見て、ティーシ

¹⁵ 原文のママ

アが遠征の疲れ？と聞いて来たので、はいと答えておいた。

(舞「異世界に来たみたいだけど如何すれば良いのだろう」

<http://ncode.syosetu.com/n0885dc/141/>)

3本で99,600円だが、お金がないと言ったから、今回は特別安くしておいた。

(東京都報道発表資料 [2013年9月掲載]

「日本サプリメント合同会社の相談事例」

<http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2013/09/20n99201.htm>)

追伸なぜかダブルオーが一体分のパーツが余ったので、中古売り場に出しておきます。袋は空いていますが手付かずです。お求め安い良心価格で販売しております！

(yahoo ブログ 2005)

飲み会でしたがいざ清算の時が来たらその中の一人が「細かいお金がないから立て替えておいて」と私に言うのです。

(yahoo 知恵袋 2005)

非常にこれは国民の皆さんから反論がございましたので、誤解を解いておきます。

(『国会会議録 第147回国会』2000)

さっきNHKの受信料の集金人が来ていたみたいだったよ。まだ帰ってないよ、とわしが怒鳴っておいてやったけどな。もう半年分滞納してるとか何とかぶつぶつ言ってたよ。

(松浦寿輝|文;米田民穂|絵 1996『ウサギの本』新書館)

「先生、ぼくは忙しいですから、先生が直しておいてください」とか言って、チョコチョコと走り去ってしまう。

(北杜夫 1993『どくとりマンボウ医局記』中央公論社)

二十日大根が発芽しましたが、ムラがあったので芽が出ていないところに再び種を蒔いて

おきました。

(yahoo ブログ 2005)

店長：今度の休みにソウルへいこうとおもっているんですが、どこか安くて、いいホテルを知りませんか。

李：父が旅行会社につとめておりますので、父にきいてあしたリストをお持ちしましょうか。

店長：ありがとう。たすかりますよ。でも、あしたは本社に行くかもしれないな。

もしわたしがいなかったら、つくえの上に置いておいてください。

(『はじめよう日本語初級2』 p. 153)

そのほかの生き物は、一時学校の池で飼っておいてからメダカなどの小さな魚を取り出して金魚といっしょに教室で飼う。

(岩松鷹司 2002 『メダカと日本人』 青弓社)

またのちには、大文字のローマ字でと打っておいて、あとでカタカナに変換する、という仕掛けも作った。

(木村泉 1993 『ワープロ作文技術』 岩波書店)

あのお…、それは…」「明日、お詫びに倍の金を店に持って行くから立て替えておいてくれ」しばらくして、店員は表情を曇らせながら戻ってくると、ゴールドカードを・・・

(錦岡龍司 2005 『1Kのセレブ』 碧天舎)

「それなら、今週の土曜日に家に来ればいい。今夜のここの支払いは俺が立て替えておくから、お金を返すのはその時でかまわないよ。

(仙道はるか 1998 『高雅にして感傷的なワルツ』 講談社)

メールの内容自体が非常識で、勝手な価値観（正義感）をお持ちの方であった事は容易に推察できる事だったと思います。

そのような相手に相手の発言を否定するような事をレスポンスすれば悪い評価がかえって

くる事も当然で、事前に予想できる事だとも思います。

この場合、おかしい人間の言う事には実害のない限りはハイハイそうですねと従っておいて、取引終了後に密かにBL¹⁶に登録するのがベストな対応だったと思います。

(yahoo 知恵袋 2005)

「ガーゼを詰めておきますから、明日もう一度来てください」と医者と言った。

(岩瀬成子 1996『やわらかい扉』ベネッセコーポレーション)

大事なもので人に知られたくないときは、上から重ねてフセンを貼っておいてもいいですし、「とりあえずゾーン」に貼っておいて、帰宅してからそれ専用のページに貼り直しても構いません。

(駿井麻里 2013『すべてがうまくいく

毎日が楽しくなる魔法のフセン術』秀和システム)

ごぼうは香りがおいしいさのひとつです。水につけておくと、水が真っ黒になりますが、あれはうまみでもあるのです。

(野崎洋光 2016『美味しい法則』池田書店

そう声に出してろうそくを吹き消し、寝袋の中に頭まで潜り込んだ。鼻と口を寝袋の外に出しておくと、氷点下の空気が絶えず肺に流れ込んで体温を下げてしまうのだ。

(能島龍三 2003『風の地平』本の泉社)

木のすぐそばを人間が歩いて土を踏み固めたり、ビニールシートを長時間敷いておくと根が傷んで木の体力が失われます。

(yahoo 知恵袋 2005)

牛乳の材料に乳酸菌を入れておくと、ヨーグルトになります。

(「シークレットラップ」

¹⁶ BLとは、「船荷証券」のことで、船積みされた時に船会社から交付される積荷の所有権を書面化した有価証券のことである。

教室の窓が開いています。閉めましょうか。

…いいえ、暑いから、窓は開けておいてください。

(『みんなの日本語初級Ⅱ 教え方の手引き』 p. 60)

今から 10 分休みます。電気やエアコンを消してもいいですか。テープレコーダーも片づけてもいいですか。

…いいえ、教室を使っていますから、電気やエアコンはつけておいてください。

テープレコーダーも置いておいてください。

(『みんなの日本語初級Ⅱ 教え方の手引き』 p. 60)

テレビを消してもいいですか。

…もうすぐニュースの時間ですから、つけておいてください。

(『みんなの日本語初級Ⅱ 教え方の手引き』 p. 60)

あの美貌を、もう一度、眼に刻んでおきたかった。それが魔除けになる—そんな気がした。

(菊地秀行 2002 『紅蜘蛛男爵 —スーパー伝奇バイオレンス—』 光文社)

帰宅してすぐ下駄箱に収納するのは避け、ひと晩玄関に出しておくこと。翌日、その日に履いていく靴を取り出すときに、交換でしまうといいでしょう。

(扶桑社 2000 『最強のお掃除テキストカビ、ダニ、ニオイ対策自分でできる住まいの修繕—お掃除基礎講座お掃除実例集—』 扶桑社)

施設は柔らかな春の日差しですが、外は風が冷たく少し冬に逆戻り。

冬の戻っても夕日はまぶしい。カーテンを閉めると認知症のお年寄りの方が開けようとするので「まぶしいから閉めてください」というと、「お日様があるからあけるんだよ。」と怒る。確かに正確で明快な答え。「ああそうだよな。夕方で真っ赤なまぶしいお日様が出ているなら、カーテンは開けておくか。」と思い、そのままカーテンは開けたままにしておく。スタッフはまぶしいというが「どーてことないな～スタッフが座席をかえればいいだけなんだよな。」と、ふと思う。体と知識は残っている。自分で「その人らしく残って

いるものを大切にする。」、その人全体をみよう。また、思い直した1日でした。

(「野のゆりホーム」)

<http://nonoyuri.or.jp/blog/2016/03/21/>)

玉ねぎは、キラリくんの言う通り、常温が正解よ！

それと、イモ類やごぼうなどの根菜も常温保存が基本。

乾燥しないように、新聞紙などで包んでおくことね。

ただし、湿気がこもるとカビが生えやすいから、市販の根菜専用の保存袋に入れておくのがおすすめよ。

(「ニトムズ」)

http://www.nitoms.com/column/life/2017_03/index.html)

種を取って3-4センチ角に切って冷凍庫に入れておけば長持ちします。

(yahoo 知恵袋 2005)

これに対して、保存は使わなくなった文書を書庫などにしまっておくことをいいます。使わなくなった保存すべき文書とは、法的な理由があって取っておかなければならない文書のことです。

(「まもりの種」)

<http://www.mamoru-kun.com/tips/bunsyokanri/>)

ジャムや砂糖で甘みを加えておくと保存性が高まる。

(主婦の友社編 2012『冷凍保存テク完全マスターBOOK』主婦の友社)

引出しには鍵が掛かっていた。鍵は、いつもビューローの上のコインケースにしまっておいた。

(雨宮早希 1998『EM』幻冬舎)

捨てることはできそうにないので、結婚してもおばあさんになっても、大事にタンスにしまっておく覚悟をした。

(小林光恵 1998『新米看護婦物語 3』メディアワークス;主婦の友社(発売))

いずれにしても、報告書はどこか安全な場所にしまっておこうと思った。

(シドニィ・シェルダン|著;天馬龍行|訳;紀泰隆|訳 1993

『血族 新書版下』アカデミー出版)

気に入らない絵は売りたい訳がない。いっそのこと我が家の庭にある土蔵の中に大切にしまっておきたい。

(『男はつらいよパーフェクト・ガイド

寅次郎全部見せます』日本放送出版協会 2005)

なくしてしまいそうな小物類は、内部が仕切られたポリ容器に収納しておくといいだろう。

(ドゥーパ!編集部 2014『保存版！

ガレージ&工房完全読本』学研パブリッシング)

通報なんかしてねえ～よ。しかもそこに止めていたのはお前だろ？公道に車を止めておいて持ってかれないとでも思ったか？

(yahoo 知恵袋 2005)

庭に自生しているヤマイモが大暴れです。数年前に取れたムカゴをその辺にばら撒いておいたんですが、今になってその被害が…。ありとあらゆる場所からツルがヒョロヒョロ…

(yahoo ブログ 2008)

A:オルトラン水和剤は、作り置きしておいて大丈夫ですか？

バラが4本ありますが、1リットル作るとどうしても余ってしまいます。教えてください。

B:殺虫剤・殺菌剤ともに、作り置きはよろしくないです。置いておくと効果がなくなりますよ。必要な水の量で必要な薬剤を希薄してください。

(yahoo 知恵袋 2005)

よく聞くと「車上荒らし」にあったようでした。

小屋には仕事の道具やら材料やらある程度の値段がする物がたくさんありましたが盗られたのは車に置いておいた財布だけでした。

(「塩谷基地スタッフブログ」

<http://marushio408.blog.fc2.com/blog-entry-1499.html>)

日々、胸やけや胃に不快感を感じているのであれば、一度生活習慣を見直してみてもいいのではないでしょうか？

消化不良はさまざまな病気に繋がるので、そのままにしておくと大変なことになるかもしれません。

(<http://www.saimaanjousi.net/syoukahuryo.html>)

【 ～ば よかった 】

「そうだったんですか。なんだ。それならもっと早く声をかけてくださればよかったのに」
ええ、でも、とわたしは言った。後の言葉が続かなかった。

(小池真理子 2003『一角獣』角川書店)

そう…、しょせんこんな街だ、そうはやく気がついてはなれればよかった。もっと、はやね。でも、おそかったんだ。

(今西乃子 2005『ちかい家族とおい家族 ―東京・ドヤ街物語―』ポプラ社)

傷心のまま近くのコンビニへ逃げ込む・・・食堂イッパチで食べればよかったと後悔。ス
イスロールとコーラを流し込んで空腹を満たしましたが・・・心は満たされず・・・

(yahoo ブログ 2008)

謝辞

最後に、本研究を行う時お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えたいと思います。まず、本研究を指導して下さった指導教授石川守教授に心から御礼を申し上げます。そして、本研究の副査木村政康教授、小林孝郎教授、また本研究を行う際貴重な意見やアドバイスや感想などをいただいた言語教育研究科の諸先生や研究室の方々、研究に協力して下さった人々に深く御礼を申し上げます。

このように本研究は先生方を始め多数な人々の支えや支援があったからこそ完成したものであり、私一人ではとても完成させることが出来なかったと思います。そして最後に、本研究を行う際にお世話になった方々はもちろんのこと、それに私が留学しに来日してから5年間に渡り、いろいろな面で支えて下さった方々に改めて心から深く感謝していることを伝えたいと思います。